

平成29年度 事業報告書・収支決算書

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
ふるさとの元気を支えて1世紀
～おかげさまで平成29年 福島商工会議所創立100周年～

自 平成29年4月1日

至 平成30年3月31日

目 次

総括的概要	1
主要事業実施概要	
Ⅰ 活力ある福島の創造	3
Ⅱ 会員事業所の発展	6
Ⅲ 魅力ある商工会議所	8
平成29年度施策体系	10
I 定款及び規約等	
① 定 款	15
② 規 約	15
II 組 織	
① 会 員	19
② 特定商工業者	20
③ 役 員	20
④ 議員定数	22
⑤ 正副部長	26
⑥ 正副委員長	28
⑦ 顧問・参与	29
III 議員選挙及び役員議員の選任	
① 議員の選挙	30
② 役員を選任	30
③ 役員議員の補充選任	30
IV 事務局	
① 組 織	31
② 職 員	31
V 庶 務	
① 文 書	32
② 授 章	32
③ 名義承諾	33
④ 慶弔・その他	35

VI 会 議	
① 議員総会	36
② 常議員会	37
③ 正副会頭会議	37
④ 監 査 会	38
⑤ 議員懇話会	38
⑥ 正副会頭に係る各種懇談会等	38
⑦ 部 会	39
⑧ 委 員 会	46
VII 事 業	
① 各種事業	
Ⅰ 活力ある福島の創造	
Ⅰ A 創立100周年記念事業	55
Ⅰ B ふくしま将来ビジョンの推進	68
Ⅰ C 政策提言・要望活動の推進	68
Ⅰ D 中心市街地の活性化	72
Ⅰ E 広域連携の推進	77
Ⅰ F 観光振興と交流人口拡大の推進	80
Ⅰ G 地域の祭り・伝統文化の興隆	87
Ⅰ H 消費拡大の推進	89
Ⅱ 会員事業所の発展	
Ⅱ A 小規模企業振興基本法、改正小規模 支援法に対応した中小企業経営発達 支援事業の推進	91
Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化	91
Ⅱ C 経営革新の推進	91
Ⅱ D 事業再生・事業承継の支援	91
Ⅱ E 創業の推進	91
Ⅱ F ふるさと元気支援補助事業（新規創業 ・新分野進出・新たな販売促進等への 補助支援）の推進	92
Ⅱ G ビジネス拡大の推進	96
Ⅱ H 人材育成事業の推進	103
Ⅱ I 雇用対策事業の推進	112
Ⅱ J 各種調査・情報提供	115
Ⅱ K 業種別振興事業の推進	118
Ⅱ L 福利厚生の実施	119

Ⅲ 魅力ある商工会議所	
Ⅲ A 商工会議所の運営強化	122
Ⅲ B 運営基盤の強化	128
Ⅲ C 事務局機能の強化	128
Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化	129
② 意見活動（陳情・要望活動等）	133
③ 調査研究	133
④ 広 報	133
⑤ 証明等（貿易関係証明）	133
⑥ 技能技術の普及及び検定	133
1. 簿記検定試験	
2. リテールマーケティング（販売士）検定試験	
3. 珠算能力検定試験	
4. PC 検定試験	
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験	
6. ビジネス実務法務検定試験	
7. カラーコーディネーター検定試験	
8. 環境社会検定試験（eco 検定）	
9. ビジネスマネジャー検定試験	
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	133
⑧ 経営改善普及事業	134
⑨ 受託事業等	142
1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）	
2. 福島市雇用促進サポート事業	
3. 公害健康被害補償業務の徴収業務	
4. 容器包装リサイクル事業	
5. GS 1 コード	
6. 加工食品の放射性物質測定	
7. 医産連携事業	
8. 消費税軽減税率対策窓口相談等事業	

VII 登 録

① 法定台帳	143
--------	-----

IX 事務所等

X 団体への加入及び連携

① 外郭団体	144
② 日本商工会議所	145
③ 東北六県商工会議所連合会	145
④ 福島県商工会議所連合会	146

XI その他の会議等への参加

平成29年度収支決算書

1 収支決算総括表	155
2 一般会計収支決算書	156
3 特別会計収支決算書	
(1) 中小企業相談所収支決算書	158
(2) 会員事業所共済制度等収支決算書	160
(3) 特定退職金共済制度収支決算書	161
(4) 職員退職給与積立金収支決算書	162
(5) 会館営繕準備積立金収支決算書	162
(6) 財政調整積立金収支決算書	163
(7) 創立100周年記念行事準備積立金収支決算書	163
(8) ふるさと元気支援基金収支決算書	164
(9) まちづくり推進基金収支決算書	164
4 貸借対照表	165
5 財産目録	166
6 監査報告書	168

事業報告書



総括的概要

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故から7年が経過し、福島市は復興・創生に向けて着実に進んでいるが、根強い風評など深刻な課題も抱えており、中小企業を取り巻く環境はいまだ不透明な状況にある。

そうした中、平成29年度は記念すべき創立100周年を迎え、「創立100周年記念事業」と「ふくしま将来ビジョン」（平成28年度策定）の具体化に向けて推進すべく、基本理念をビジョンの目標である「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」として掲げ、「ふるさと元気を支えて1世紀～おかげさまで平成29年福島商工会議所創立100周年～」をテーマとし、これまで以上に“現場主義”に徹しながら各種事業を展開した。

重要施策としては、「創立100周年記念事業の実施」、「ふくしま将来ビジョンに関するアクションプランの策定」、「政策提言・要望活動の推進」、「中心市街地活性化に向けた取り組みの推進」、「観光振興と交流人口拡大の推進」、「経営支援体制の充実・強化」、「運営基盤の強化」を掲げ、委員会及び各部会、女性会・青年部等との協働により、地域経済の発展を推進すべく各種事業を実施した。

「創立100周年記念事業の実施」としては、「みんなで祝う」、「みんなで足腰を強くする」、「みんなでまちを元気にする」、「みんなの記憶に留める」の4つのテーマで各事業を構成し、創立100周年に相応しい各種事業を活発に展開した。

「ふくしま将来ビジョンに関するアクションプランの策定」としては、各委員会・部会において、ビジョンの実現に向けた具体的な施策について協議し、総括的なアクションプランを策定した。

「政策提言・要望活動の推進」としては、「ふくしま将来ビジョンの効果的な実現についての要望」や「復興のための幹線道路の整備促進及び建設促進に関する要望」、「復興・創生に関する要望」など、地域経済の持続的発展と更なる復興に向けた各種要望活動を活発に展開した。

「中心市街地活性化に向けた取り組みの推進」としては、「福島駅前通りリニューアル整備事業」への協力支援など、第2期福島市中心市街地活性化基本計画に沿った各種事業を積極的に実施するとともに、「福島駅前元気プロジェクト」を始めとする商店街イベントの実施や「無料貸し傘サービス事業」など、まちなかの賑わい創出に向けた各種事業を活発に実施した。

「観光振興と交流人口拡大の推進」としては、「ふくしま花のまちフェスティバル」による来街者へのおもてなし事業、東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向け、本市の名誉市民である「古閑裕而・金子夫妻のNHK朝の連続テレビ小説放映実現に向けた署名活動」、「福島わらじまつり」の県外でのイベント参加によるPR活動などを活発に実施し観光振興につなげた。また、飲食店の消費拡大を図るための優待食事券事業「ランチで食うポン」を春に加えて秋にも実施し、地域経済活性化につなげた。

「経営支援体制の充実・強化」としては、平成28年度に創設した「ふるさと元気支援補助事業」による新規創業や新分野進出・販売促進に対する支援、小規模事業者持続化補助金の申請支援、新たなビジネスチャンスや販売促進等につなげる「商売繁盛塾」や「会員交流会」、消費税軽減税率対策窓口相談等事業における個別相談、創業者育成支援など、企業が抱える経営課題への伴走型個社支援を充実させ、経営改善普及事業の強化を図った。また、各部会活動の活発化により業種別課題の改善につなげるとともに、委員会事業の充実を図った。

「運営基盤の強化」としては、会員の維持拡大を進めるべく、平成28年度に達成した4000会員を堅持するための新たな事業として「4000会員堅持キャンペーン」を実施し、運営基盤の安定・強化を図った。

総括的概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙 役員・議員 の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I 活力ある 福島の創造

VII 事業 II 会員事業所 の発展

VII 事業 III 魅力ある 商工会議所

VII 事業 経営改善普 及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入 及び連携

XI その他の 会議等への 参加

1 組 織

会員については、4000会員堅持を図るために議員・職員が一体なり実施した「4000会員堅持キャンペーン」により、4000会員を堅持した。(平成30年3月31日現在会員数4,001事業所。新規加入108事業所、退会118事業所)

なお、今後も会員の維持増強を推進するとともに、会員事業所に寄り添った経営支援の強化や会員サービス(情報提供、福利厚生)の充実に努め、組織率向上を図る。

2 財 政

◇収入について

会費のうち一般会費については、議員・職員による会員募集の結果により、前年度決算額対比で437千円の増となった。

一方、議員会費については、前年度が議員改選期であり新議員の増加による増収分があったため、前年度決算額対比で1,022千円の減、会費全体としては585千円の減となった。

収益事業の中心となる生命共済、個人保険及び特定退職金共済制度の手数料については、平成28年度の生命共済制度リニューアル及び例年実施している共済増強キャンペーンにより、前年度決算額対比で9,824千円増の113,802千円となった。

県、市からの補助金は、予算通りの収入となったほか、受託事業として地域ジョブカードセンター事業(17,357千円)ほかで合計46,829千円となった。

また、まちづくり事業に対する協賛として、会員事業所2件より合計15,000千円の協賛金が寄せられた。

◇支出について

事業費支出については、創立100周年記念事業(31,848千円)ほかで合計82,030千円となり、計画通りの事業を実施できた。

人件費については、県等の補助事業を活用し財源の確保を図るとともに、管理費支出については、事務の効率化と経費の削減に努め支出の抑制を図った。

積立金については、15,000千円の協賛金収入に自己資金5,000千円を追加し、まちづくり推進基金として積み立てたほか、各種積立金についても計画通り積み立てることができた。

◇繰越金について

次年度の繰越金となる一般会計収支剰余金は45,997千円となり、今後の環境変化や不測の事態に対応し、必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

3 事 業

創立100周年を迎えた平成29年度は、「創立100周年記念事業」と、前年度に策定した「ふくしま将来ビジョン」の具体化に向けたアクションプランを着実に実行するため、ビジョン目標である「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」を基本理念とし、「ふるさとの元気を支えて1世紀～おかげさまで平成29年福島商工会議所創立100周年～」をテーマとして掲げ、これまで以上に“現場主義”に徹しながら各事業を積極的に展開した。

実施に当たっては、従来からの重点事項である「活力ある福島の創造(地域経済の活性化)」、「会員事業所の発展(企業の安定・成長)」、「魅力ある商工会議所(商工会議所の活性化)」を3つの柱として位置づけ、「創立100周年記念事業の実施」、「ふくしま将来ビジョンに関するアクションプランの策定」、「政策提言・要望活動の推進」、「中心市街地活性化に向けた取り組みの推進」、「観光振興と交流人口拡大の推進」、「経営支援体制の充実・強化」、「運営基盤の強化」を重点施策として、7つの委員会及び10の部会活動、並びに女性会・青年部活動が一体となり、地域経済復興と産業振興を推進すべく事業を実施した。

各事業の主な実施内容は以下のとおりである。

主要事業実施概要

I 活力ある福島の創造

I A 創立100周年記念事業（P55～67）

創立100周年記念事業として、以下の事業を実施した。

1. みんなで祝う（P56～58）

- (1) 創立100周年記念式典・祝賀会の開催
- (2) 創立100周年記念講演会の開催
- (3) 会員交流ビアパーティーの開催
- (4) 会員事業所永年勤続優良従業員表彰式の開催（冠事業）

2. みんなで足腰を強くする（P59～60）

- (1) ふるさと元気支援補助事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）の実施
- (2) 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施
- (3) 「ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」（飲食店紹介冊子）の発行（冠事業）
- (4) 「秋のランチで食うポン」の実施
- (5) スポーツ大会（会員交流ゴルフ大会）の実施
- (6) 福島わらじまつりのわらじ展示・AR事業の実施

3. みんなでまちを元気にする（P61～66）

3-1 みんなの知恵を集める

- (1) 「ふくしま将来ビジョン～足腰の強い『健都ふくしま』を目指して～」の策定
- (2) 小学生作文コンクール「20年後のふくしまとわたし」の実施
- (3) 小学生職場体験・見学事業の実施

3-2 みんなで賑わう

- (1) 福島商工会議所女性会「花の絵手紙コンクール」の実施（冠事業）
- (2) 花のまちフェスティバル2017（「春のランチで食うポン」）の実施（冠事業）
- (3) 福島駅前元気プロジェクトによる賑わい創出イベントの実施（冠事業）
- (4) 福島ユナイテッドFC「創立100周年記念スペシャルマッチ」の実施（冠事業）
- (5) ふくしま山車祭りへの参画（冠事業）
- (6) 青年部による創立100周年記念事業「競馬場イベント」の実施
- (7) 福島競馬場夏競馬記念レース「福島商工会議所創立100周年記念 天の川賞」への参画（冠事業）
- (8) 女性会による創立100周年記念事業「花時計リニューアル」の実施
- (9) 「第39回ふくしま花火大会」への参画（冠事業）
- (10) 「第48回福島わらじまつり」の実施（冠事業）
- (11) 「特選！！ご当地グルメ&ふくしま美酒フェスタ」への参画（冠事業）
- (12) オペラ「乙和の椿」への参画（冠事業）
- (13) NPO 法人福島踊屋台伝承会「福島踊屋台巡行」への参画（冠事業）
- (14) 福島商工会議所女性会「コラッセ夢ばざーる」の実施（冠事業）

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

- (15) 福島商工会議所青年部「ふくしまからはじめよう。マーチング from ふくしま2017」の実施（冠事業）
- (16) NPO 法人福島踊屋台伝承会「第4回『まちの学校』まちの歴史講演会」への参画（冠事業）

4. みんなの記憶に留める（P66～67）

- (1) 創立100周年記念バッヂの作成
- (2) 「創立100周年記念看板」の製作・設置
- (3) 各種広報（新聞特集号）
- (4) 創立100周年記念誌「ふるさとの元気を支えて一世紀。」の作成
- (5) 記念DVDの作成及び全会員への寄贈
- (6) タイムカプセル事業の実施

I B ふくしま将来ビジョンの推進（P68）

平成28年度に策定した「ふくしま将来ビジョン」の実現に向けた具体的なアクションプランを策定した。

I C 政策提言・要望活動の推進（P68～71）

復興・創生に関する政策提言及び要望活動を行った。主な要望は下記の通り。

- ・商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化
- ・復興・創生に関する要望
- ・原子力災害に関する要望
- ・復興のための幹線道路の整備促進及び建設促進に関する要望
- ・地域のまつり・伝統文化の興隆に関する要望

I D 中心市街地の活性化（P72～76）

中心市街地において中心市街地活性化基本計画に沿った各種事業を展開するとともに、各種イベントとの融合により賑わいを創出した。

[中心市街地活性化の推進]

- ・福島駅前通りリニューアル整備、大原総合病院移転リニューアルに伴う周辺商店街との連携、(株)中合福島店2番館の営業終了に伴うテナント及び従業員への支援、無料貸し傘サービスなど各種事業を展開し、中心市街地活性化への取り組みを推進した。

[にぎわい創出の推進]

- ・「福島駅前元気プロジェクト（ハルフェス、ナツフェス、アキフェス、フユフェス）」の実施をはじめ、商店街主催の各種イベントへの支援・協力を行い、中心市街地の賑わいづくりに積極的に取り組んだ。

[街なか情報の発信]

- ・「まちなかイベントカレンダー」による情報発信の充実を図り、賑わい創出による中心市街地活性化を推進した。

I E 広域連携の推進（P77～79）

広域連携による地域開発を推進するため、各種事業に取り組んだ。

[福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による広域連携の促進]

- 3市の相互地域開発並びに経済発展を図るため、東北中央自動車道の建設促進について3会議所合同による要望を行うとともに、懇談会の開催や会報によるイベントのPRを行った。
[福島西道路の南伸及び北伸促進]
- 一般国道13号福島西道路の南伸促進及び北伸事業化について、継続的かつ着実な進展が行われるよう要望を行った。

I F 観光振興と交流人口拡大の推進 (P80~86)

[「花のまちふくしま」による誘客事業の実施]

- 4月の花見山シーズンに合わせて「ふくしま花のまちフェスティバル2017」として、福島駅前通り及び福島駅東口広場への花ももの木プランターの設置、並びに福島駅前広場の花時計の整備などを行い、「花のまち」としてのおもてなしによる誘客を推進した。

[地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進]

- 福島わらじまつりによる誘客推進を図るため、創立100周年を記念して作成した「金わらじ」や「紅白わらじ」をコラッセふくしま並びに福島市に展示し広くPRするとともに、スマートフォンアプリによりわらじまつり関連ポイントでスタンプを集めると賞品が当たる「ARスタンプラリー事業」を展開した。

[福島市名誉市民古関裕而氏に関連した各種事業の実施]

- 古関裕而・金子夫妻のNHK朝の連続テレビ小説放映実現に向けて、NHKに対する要望、署名活動の実施、ラジオを活用した誘致活動に向けた放送など、誘致に向けた取り組みを活発に展開した。

[観光振興のための連携の推進]

- 福島わらじまつりを広くPRするため、東北絆まつりをはじめとする各地のイベントへ積極的に参加した。

[交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力]

- J1J2昇格を目指す「福島ユナイテッドFC」への支援協力をはじめ、「あづま荒川クロスカントリー大会」、「ふくしま吾妻荒川・花見山ツーデーマーチ」等への支援を行い、スポーツを通じた地域振興を推進した。

[国際交流事業の推進]

- 風評被害の払拭と風化防止を図るため、本年も福島県商工会議所連合会と連携して、県内の留学生に観光や様々な体験を通じて本県を理解いただき魅力をSNSで発信していただく「見学旅行事業」を実施した。また、ふくしま台湾友好協会による交流事業や台湾経済団体との交流促進事業を実施し、風評被害の払拭と風化防止に対する取り組みを推進した。

I G 地域の祭り・伝統文化の興隆 (P87~88)

福島わらじまつりの実施及び、ふくしま花火大会やふくしま山車まつりの実施協力、踊屋台の活動支援など、地域の祭りを盛り上げることで地域活力の創出と伝統文化の興隆を図った。

I H 消費拡大の推進 (P89~90)

飲食店・宿泊施設を紹介する「ようこそふくしまうまいもの店&湯けむり紀行」、「2017ランチで食うポン(春・秋)」の作成・配布により誘客を促進し、市内飲食店・宿泊施設の活性化を図った。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ 会員事業所の発展

Ⅱ A 小規模企業振興基本法、改正小規模支援法に対応した中小企業経営発達支援事業の推進（P91）

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的とする「小規模企業振興基本法」に則り、中小企業に寄り添った経営支援事業の充実・強化を図った。

Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化（P91）

相談支援体制の充実と強化を図り、事業所の経営課題の改善と解決に努めた。

[資金繰り・経営相談]

- マル経資金融資を含めた52件2.2億円強の金融対策を行い会員事業所の資金繰りに貢献した。
- 経営支援体制を強化し、会員からの経営相談6,510件に対応した。
- 経済産業省が実施した「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、積極的な専門家派遣とフォローアップを図った。
- 販売促進、マーケティングなど広範な分野における経営支援セミナーを開催して会員事業所を支援した。

[消費税軽減税率対策窓口相談等事業]

- 平成31年10月に予定されている消費税率10%への引上げと、それに伴う軽減税率の導入に備えて相談窓口を設置し、軽減税率の導入へのスムーズな対応と円滑かつ適正な価格転嫁に向けての相談支援を行った。
- 併せて所報やセミナー等を通じて、価格転嫁のポイントなど情報提供を行った。

[記帳・決算・確定申告]

- 会員企業からの相談に対応し、指導助言による経理業務のサポートに努めるとともに、記帳の電子化等経理体制の改善についての指導を行った。

Ⅱ C 経営革新の推進（P91）

「経営革新等支援機関」として経営革新計画の策定支援及び新分野進出や事業多角化等への支援を行った。

[経営発達支援計画の策定]

- 小規模企業振興基本法に則り、事業所に寄り添った支援体制を構築するとともに、伴走型支援の充実を図るため「経営発達支援計画」の策定を行い、平成30年3月16日に経済産業大臣の認定を受けた。

[小規模事業者持続化補助金申請の支援]

- 小規模事業者持続化補助金（小規模事業者が商工会議所等の助言を受けて経営計画を策定し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の3分の2を補助）について、会員に対し積極的な周知を行い、相談、申請に積極的に対応した。（申請14事業所、採択7事業所）

Ⅱ D 事業再生・事業承継の支援（P91）

- 経営の不安定な中小企業に対する健全経営を図るための経営安定特別相談事業や、事業承継に関する課題について、中小企業小規模事業者ワンストップ総合支援事業等専門家派遣事業を活用し個別相談に対応するなど、会員事業所に寄り添った支援を行った。

II E 創業の推進 (P91)

経済活性化と雇用機会の創出に不可欠な創業者への育成を目的とした創業支援事業を積極的に実施した。

[地域創業促進支援事業（創業スクール）の実施]

- 創業予定者・独立開業に興味のある方を対象とし、ビジネスプラン作成や経営ノウハウを学ぶ「福島創業スクール」を6日間のコースで開催した。

[創業支援セミナー]

- ビジネスプランの作成方法や開業資金調達に関する支援セミナーを実施し、創業の心構えを学んで頂いた。

[創業個別相談]

- 創業希望者の相談に対し、販売計画や資金繰り等の指導、創業計画書の作成等の相談支援を行った。

II F ふるさと元気支援補助事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）の推進 (P92~95)

地域の需要や雇用を支える事業所に対して事業費の一部を補助支援することで地域の賑わい創出と経済活性化を図ることを目的とした事業で、創業後5年以内の事業所、新分野に進出する事業所、新たな販売促進等を展開する事業所に対して経営環境改善に向けた支援を行った。

本事業は、創立100周年記念事業の一環として創設した事業であり、平成28年度より平成32年度までの5年間にわたり実施する予定であり、平成29年度は申請24件のうち12件を採択し支援を行った。

II G ビジネス拡大の推進 (P96~102)

新分野進出や新たな交流機会のチャンスを提供することにより、ビジネスの拡大に向けた事業を実施した。

[医産連携推進事業の充実]

- 所内に「福島市医産連携研究会」を設置。各種勉強会や事業化推進分科会の開催、医療機器関係施設視察会、「メディカルクリエーションふくしま2017」へ出展するなど、積極的な事業展開を行った。

[ビジネスチャンスの提供]

- 会員交流会（自社PR・名刺交換会）及び新入会員セミナーを開催し、ビジネスチャンスに繋げる機会を提供した。

[優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰]

- 環境改善や地域貢献などを積極的に推進している会員事業所に対し、経営意欲の向上と地域経済の活性化を図ることを目的として、優良会員事業所として表彰を行った。

[経営リスク回避策の支援]

- 災害発生時における事業所の損害を最小限に抑え、中核事業の継続及び早期復旧に資することを目的とする事業継続計画（BCP）の策定支援セミナーを開催した。

II H 人材育成事業の推進 (P103~111)

会員事業所の戦力を高めるための人材育成事業を展開するとともに、各種検定試験の実施により商工技術の向上に努めた。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

[人材育成・経営課題に関するセミナーの実施]

- 福島市の商業力の底上げを図るため、効果的な販促方法や経営手法について習得する「商売繁盛塾」を開催した。
- 「新入社員セミナー」を開催し、人材育成支援を行った。
- 工業系の基礎技術のマスターと技術の伝承を図ることを目的に、産官学連携事業「県北技塾」を開催した。
- 中小企業の生産管理と労働者一人一人の生産性向上を目的に、「生産性向上支援訓練セミナー」を開催した。

[各種検定試験による商工技術の向上]

- 簿記、リテールマーケティング（販売士）、珠算、パソコン、福祉住環境コーディネーター、ビジネス実務法務、カラーコーディネーター、環境社会（eco）、ビジネスマネージャーなどの諸分野に関する検定試験を施行し、商工技術の向上に寄与した。

Ⅱ I 雇用対策事業の推進（P 112～114）

[求人・求職間のミスマッチ解消に関すること]

- 高等学校と企業の連携強化と相互理解を深めるため、会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との企業見学会及び意見交換会を開催した。

[雇用創出事業の推進]

- ジョブカード事業並びに福島市雇用促進サポート事業により、直接的な雇用促進活動を進めた。

[婚活事業の推進]

- 会員事業所従業員を対象とし、印象を良くするためコミュニケーション力向上のためのセミナー及び交流パーティを開催した。

Ⅱ J 各種調査・情報提供（P 115～117）

LOBO（早期景気観測）調査や中小企業景況調査、年末年始商戦アンケートなど各種調査を実施し経済情勢の把握に努めるとともに、所報等により会員への情報提供を積極的に実施した。

Ⅱ K 業種別振興事業の推進（P 118）

業種別部会を活発に開催し振興事業を推進した。

Ⅱ L 福利厚生 の 充実（P 119～121）

会員事業所の福利厚生 の 整備と充実 に 寄与 する ため、生命 共済 制度、特定 退職 金 共済 制度、個人 保険（商 工 会 議 所 福 祉 制 度）の 普及・ 拡大 を 推 進 した。

また、生活習慣病健診、永年勤続従業員表彰を行い、会員事業所の健康管理や福利厚生 の 充 実 に 寄 与 する こと が でき た。

Ⅳ 魅力ある商工会議所（商工会議所の活性化）

Ⅲ A 商工会議所の運営強化（P 122～127）

[運営強化のための会議等の充実]

- 常議員会、議員懇話会等を活発に開催し、知見や情報を共有し商工会議所の組織体制と活動の強化を図った。

[部会・委員会の運営強化]

- 部会・委員会の活動について共通認識と活動の活性化を図るため、部会長・委員長による意見交換会を開催した。

[女性会・青年部活動への支援]

- 地域の発展や活力創造に向けて積極的に事業を展開する女性会・青年部の活動に対し、運営支援を行うとともに、連携強化と各種事業の充実に向けた支援を行った。

Ⅲ B 運営基盤の強化 (P128)

[4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施]

- 平成28年度に達成した4000会員を堅持するため、議員事業所等の協力を得て「4000会員堅持キャンペーン」を実施した。
また、日本商工会議所において当所の会員増強並びに組織向上の取り組みが称えられ、「組織強化表彰」を受賞した。

[会員事業所の巡回訪問]

- 経営に関する各種相談や経営に役立つ情報を提供するため、全職員が全会員事業所（約4,000）を巡回訪問した。

Ⅲ C 事務局機能の強化 (P128)

[職員の経営支援能力等の向上]

- 経営支援に関する各種支援、実践的なマーケティング指導法、マル経資金を活用した経営改善法など、商工会議所の主要事業に係る様々な研修に職員を積極的に派遣し、業務能力の向上を図った。

Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化 (P129~132)

各職員が会員事業所への情報発信の強化を念頭に置き、それぞれの業務に取り組んだ。

また、事業運営に効果的な情報については、セミナー・講演会・ヒアリングなどに積極的に参加し、収集した情報は職員会議等で共有化を図り、会員事業所への提供や相談対応等に活かした。

[所報ふくしまの充実]

- 会報誌（所報ふくしま）の内容充実を図り、会員のためになる誌面づくりを強化した。

[創立100周年記念看板の製作・設置]

- 当所の創立100周年を盛り上げるため、福島駅東西自由通路の地下歩道に「創立100周年記念看板」を掲示し、会員事業所及び一般に向けた周知を行った。

[ホームページによる情報発信]

- 魅力ある充実したホームページとするため、掲載内容の見直しや追加情報の確認など、情報発信に向けた積極的な取り組みを行った。また、事業ごとにバナーを作成し、見やすく検索しやすいホームページに向けた取り組みを行った。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

平成29年度 施策体系

施策 I 活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

IA 創立100周年記念事業

- 1 創立100周年記念事業の実施 (※「冠」は冠事業)
 - 1 みんなで祝う
 - ① 創立100周年記念式典・祝賀会の開催
 - ② 創立100周年記念講演会の開催
 - ③ 会員交流ビアパーティーの開催
 - ④ 会員事業所永年勤続優良従業員表彰式の実施 (冠)
 - 2 みんなの足腰を強くする
 - ① ふるさと元気支援補助事業 (新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援) の実施
 - ② 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施
 - ③ 「ようこそふくしま うまいもの&湯けむり紀行」 (飲食店紹介冊子) の発行 (冠)
 - ④ 「秋のランチで食うポン」 の実施
 - ⑤ スポーツ大会 (会員交流ゴルフ大会) の実施
 - ⑥ 福島わらじまつりのわらじ展示・AR事業の実施
 - 3 みんなでまちを元気にする
 - 3-1 みんなの知恵を集める
 - ① 「ふくしま将来ビジョン～足腰の強い『健都ふくしま』を目指して～」の策定
 - ② 小学生作文コンクール「20年後のふくしまとわたし」の実施
 - ③ 小学生職場体験・見学事業の実施
 - 3-2 みんなで賑わう
 - ① 福島商工会議所女性会「花の絵手紙コンクール」の実施 (冠)
 - ② 花のまちフェスティバル2017 (「春のランチで食うポン」) の実施 (冠)
 - ③ 福島駅前元気プロジェクトによる賑わい創出イベントの実施 (冠)
 - ④ 福島ユナイテッドFC「創立100周年記念スペシャルマッチ」の実施 (冠)
 - ⑤ ふくしま山車祭りへの参画 (冠)
 - ⑥ 青年部による創立100周年記念事業「競馬場イベント」の実施
 - ⑦ 福島競馬場夏競馬記念レース「福島商工会議所創立100周年記念 天の川賞」への参画 (冠)
 - ⑧ 女性会による創立100周年記念事業「花時計リニューアル」の実施
 - ⑨ 「第39回ふくしま花火大会」への参画 (冠)
 - ⑩ 「第48回福島わらじまつり」の実施 (冠)
 - ⑪ 「特選!! ご当地グルメ&ふくしま美酒フェスタ」への参画 (冠)
 - ⑫ オペラ「乙和の椿」への参画 (冠)
 - ⑬ NPO 法人福島踊屋台伝承会「福島踊屋台巡行」への参画 (冠)
 - ⑭ 福島商工会議所女性会「コラッセ夢ばざーる」の実施 (冠)
 - ⑮ 福島商工会議所青年部「ふくしまからはじめよう。マーチング from ふくしま2017」の実施 (冠)
 - ⑯ NPO 法人福島踊屋台伝承会「第4回『まちの学校』まちの歴史講演会」への参画 (冠)

4 みんなの記憶に留める

- ① 創立100周年記念バッジの作成
- ② 「創立100周年記念看板」の製作・設置
- ③ 各種広報 (新聞特集号)
- ④ 創立100周年記念誌「ふるさとの元気を支えて一世紀。」の作成
- ⑤ 記念DVDの作成及び全会員への寄贈
- ⑥ タイムカプセル事業の実施

IB ふくしま将来ビジョンの推進

- 1 「ふくしま将来ビジョン アクションプラン」の策定

IC 政策提言・要望活動の推進

- 1 商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化
 - 1 日商・東北六県連・福島県連との連携
 - ① 日本商工会議所との連携
 - ② 東北六県商工会議所連合会との連携
 - ③ 福島県商工会議所連合会との連携
 - ④ 東京商工会議所との連携
- 2 政策提言・要望活動の実施
 - 1 復興・創生に関する要望
 - 2 原子力災害に関する要望
 - 3 復興のための幹線道路の整備促進及び建設促進に関する要望
 - 4 地域のまつり・伝統文化の興隆に関する要望

ID 中心市街地の活性化

- 1 中心市街地活性化の推進
 - 1 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進
 - 2 福島駅前通りリニューアル整備事業の推進
 - 3 大原総合病院移転リニューアルに伴う周辺商店街との連携
 - 4 ㈱中合福島店2番館の営業終了に伴うテナン及び従業員への支援
 - 5 まちづくりへの若者の参画についての研究
 - 6 無料貸し傘サービス事業の実施
 - 7 ㈱福島まちづくりセンターとの連携
- 2 にぎわい創出の推進
 - 1 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
 - 2 商店街元気イベントの実施
 - ① ふくしまふれあい商店街朝市の開催
 - ② 街なかバーベキューの開催
 - ③ まちなかイルミネーション事業への支援
 - ④ 福島バスまつりへの協力
- 3 街なか情報の発信
 - 1 ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

IE 広域連携の推進
1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進
2 福島西道路の南伸及び北伸促進

IF 観光振興と交流人口拡大の推進
1 「花のまちふくしま」による誘客事業の推進
1 「ふくしま花のまちフェスティバル2017」の実施
2 花ももの木プランター設置事業の実施
2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進
1 観光集客拠点と連携した観光情報の発信
2 web版ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信
3 福島市名誉市民古閑裕而氏に関連した各種事業の実施
1 古閑裕而・金子夫妻 NHK 朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施
4 観光振興のための連携の推進
1 広域連携による交流人口拡大への支援・協力
5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力
1 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
2 あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援
3 第19回ふくしま吾妻荒川・花見山ツアーデーマーチへの支援
4 2017ふくしま花ウォークへの支援
5 第15回あづまの郷ウォーク大会への支援
6 国際交流の推進
1 留学生対象 福島県見学旅行事業の実施（風評被害・風化対策事業）
2 ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施
3 台湾経済団体との交流促進事業の実施（風評被害・風化対策事業）

IG 地域の祭り・伝統文化の興隆
1 福島わらじまつりの実施
2 ふくしま花火大会の実施協力
3 ふくしま山車祭りの実施協力
4 福島踊屋台の活動支援

IH 消費拡大の推進
1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進
1 「2017-18ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」の作成・配布
2 優待食事券事業「2017ランチで食うボン」の作成・配布

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

施策 II

会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

II A 小規模企業振興基本法、改正小規模支援法に対応した 中小企業経営発達支援事業の推進 (伴走型個社支援の強化)

- 1 経営発達支援事業（5ヵ年計画）の推進

II B 相談支援体制の充実・強化

- 1 金融に関すること
 - 1 小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）の利用促進
 - 2 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
 - 3 会員向け特別融資制度（メンバーズローン）の利用促進
 - 4 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
 - 5 金融相談会の開催
- 2 税務・経理に関すること
 - 1 記帳、決算指導及び確定申告に関する支援
 - 2 記帳の電子化に関する支援（ブルーリターンA等）
 - 3 消費税申告に関する支援
- 3 消費税に関すること
 - 1 消費税軽減税率導入及び転嫁対策に関する相談事業の実施
- 4 労務に関すること
- 5 原子力損害賠償に関すること
- 6 産学官連携の推進
- 7 専門家による指導体制の充実
 - 1 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
 - 2 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
 - 3 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
 - 4 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
 - 5 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

II C 経営革新の推進

- 1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
 - 1 経営革新計画策定及び認定に関する支援
 - 2 経営革新に関する個別相談会の開催

II D 事業再生・事業承継の支援

- 1 事業再生に関すること
 - 1 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
 - 2 事業転換、早期撤退に関する助言
- 2 事業承継に関すること
 - 1 事業承継のマッチング等に関する支援
 - 2 事業承継に関する個別相談の実施

II E 創業の推進

- 1 新規創業支援の充実
 - 1 創業スクールの実施
 - 2 創業に関する個別相談の充実

II F ふるさと元気支援補助事業 (新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援)の推進

- 1 ふるさと元気支援補助事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）

II G ビジネス拡大の推進

- 1 医産連携推進事業の充実
 - 1 福島市医産連携推進事業の展開と福島県立医科大学との連携
- 2 ビジネスチャンスの提供
 - 1 会員交流会・新入会員交流会の開催
 - 2 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
 - 3 商取引の紹介・斡旋
 - 4 運転免許証自主返納の対する取り組み
- 3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰
- 4 経営リスク回避策の支援
 - 1 事業継続計画（BCP）に関すること

II H 人材育成事業の推進

- 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
 - 1 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
 - 2 組織階層別セミナーの実施
 - ① 新入社員研修
 - 3 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
 - ① 2017人財育成塾「県北技塾」
 - 4 生産性向上支援訓練セミナーの実施
 - ① 「生産管理～生産性分析と向上」
- 2 各種検定試験による商工技術の向上
 - 1 簿記検定試験
 - 2 リテールマーケティング（販売士）検定試験
 - 3 珠算能力検定試験
 - 4 PC 検定試験
 - 5 福祉住環境コーディネーター検定試験
 - 6 ビジネス実務法務検定試験
 - 7 カラーコーディネーター検定試験
 - 8 環境社会検定試験（eco 検定）
 - 9 ビジネスマネジャー検定試験

II I 雇用対策事業の推進

- 1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること
 - 1 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催
- 2 雇用創出事業の推進
 - 1 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
 - 2 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施
- 3 会員事業所従業員の婚活事業の推進
 - 1 「出会いパーティー」の開催

II J 各種調査・情報提供

- 1 登録・申請・検査業務の実施
 - 1 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
 - 2 容器包装リサイクル業務の実施
 - 3 GS 1 コードの登録受付業務の実施
 - 4 貿易関係証明の発行
 - 5 加工食品の放射性物質測定事業の実施
- 2 地域経済に関する各種調査の実施
 - 1 LOBO（早期景気観測）調査
 - 2 年末年始商戦アンケート調査
 - 3 中小企業景況調査

II K 業種別振興事業の推進

- 1 卸商業に関すること
- 2 小売商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融業に関すること
- 6 運輸交通業に関すること
- 7 旅館飲食業に関すること
- 8 情報文化に関すること
- 9 不動産業に関すること
- 10 庶業に関すること

II L 福利厚生の充実

- 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
 - 1 生命共済制度等の普及・拡大
 - ① 生命共済制度
 - ② 特定退職金共済制度
 - ③ 個人保険（商工会議所福祉制度）
 - 2 共済加入者還元バスツアーの開催
 - 3 共済制度加入者懇談会の開催
- 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進
 - 1 生活習慣病健診の実施
- 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

施策 Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

ⅢA 商工会議所の運営強化

- 1 運営強化のための会議等の充実
 - 1 常議員会・議員懇話会の充実
 - 2 福島市長等との懇談会の開催
 - 3 福島大学との意見交換会の開催
 - 4 他地区商工会議所の視察会の開催
 - 5 議員親睦事業の開催
 - ① 議員親睦ゴルフ大会
 - ② 創立100周年記念会員交流ビアパーティー
 - ③ 議員忘年会
 - 6 福島市新年市民交歓会の開催
- 2 部会・委員会の運営強化
 - 1 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
- 3 女性会・青年部の運営支援と連携強化
 - 1 女性会の活動状況
 - 2 青年部の活動状況
- 4 福島県商工会議所連合会の運営
- 5 外郭団体との連携
 - 1 福島市商店街連合会
 - 2 福島市商店街連合会青年部
 - 3 福島青色申告会連合会
 - 4 福島市青色申告会
 - 5 福島県珠算連盟
 - 6 福島珠算連盟
 - 7 福島エネルギー懇談会
 - 8 東北経済連合会福島地域懇談会
 - 9 福島県警察官友の会連合会
 - 10 福島地区警察官友の会
 - 11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会
 - 12 福島県自衛隊協力会連合会
 - 13 福島市自衛隊協力会
 - 14 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
 - 15 福島リサイクル推進協議会
 - 16 ふくしま台湾友好協会

ⅢB 運営基盤の強化

- 1 議員・職員による新規会員加入促進
 - 1 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施
 - 2 日本商工会議所「組織強化表彰」受賞
- 2 会員事業所の巡回訪問

ⅢC 事務局機能の強化

- 1 職員の経営支援能力等の向上

ⅢD 情報収集力と発信力の強化

- 1 情報戦略の構築
 - 1 会員事業所への発信情報の研究・強化
 - 2 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
 - ① 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信
 - ② ももりんビジョンによる情報発信
 - 3 メディアへの発信情報の研究・強化
 - ① マスコミとの意見交換会の開催
 - ② ラジオによる情報発信
 - 4 コーポレートアイデンティティ計画の構築
- 2 所報ふくしまの充実
 - 1 所報ふくしまによる情報発信
 - 2 DM 配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）
 - 3 物産展示室における資料提供の拡充・強化
 - 4 ICT 環境の整備促進（ホームページによる情報発信）
 - 5 オリジナルカレンダーの作成

I

定款および規約等

※下線部分は変更箇所を示す

1 定 款

定款の改正

なし

2 規 約

規則等の改正

(1) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 平成29年12月13日 第3回常議員会

■改正条文

(給料表)

第5条

※県の給料表に基づき改正する。

(勤勉手当)

第21条 勤勉手当は、(省略)

2 勤勉手当の額は、勤勉手当基礎額に会頭が定める支給割合を乗じて得た額とする。この場合において支給する勤勉手当の額の総額は、全職員の勤勉手当基礎額に100分の90を乗じて得た額の総額を超えないものとする。

附 則

(施行期日)

1. この規則は、平成29年12月1日から施行する。

(2) 職員就業規則の改正

■改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会

■改正要旨

- 日本商工会議所準則集に基づく全面改正
- 就業時間の改正

【就業時間】

現行 8：30～17：15 ⇒ 改正後 8：30～17：15 (変更なし)

【休憩時間】

現行 12：15～13：00 ⇒ 改正後 12：00～13：00

【休憩時間 (就業時間に含む)】

現行 12：00～12：15 ⇒ 改正後 廃止

現行 17：00～17：15 ⇒ 改正後 廃止

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

- 職員の定義の明確化
- 管理監督者の明示
- 有給休暇に関する「保存有給休暇」の創設
- 退職規定の明確化
- 懲戒規定等、各種条文の明確化

■施行期日 平成30年4月1日

(3) 臨時職員就業規則の改正

■改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会

■改正要旨

- 日本商工会議所準則集に基づく全面改正
- 臨時職員に係る有期雇用から無期雇用転換の条文追加及び職員転換制度規程新設

■施行期日 平成30年4月1日

(4) 嘱託職員就業規則の改正

■改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会

■改正要旨

- 日本商工会議所準則集に基づく全面改正

■施行期日 平成30年4月1日

(5) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会

■改正条文

(給料及び諸手当)

第4条 給料とは、就業規則第20条に規定する勤務時間による勤務に対する報酬をいい、諸手当とは、職務手当、家族手当、住居手当、通勤手当、休日行事手当、時間外勤務手当、休日勤務手当、期末手当及び勤勉手当をいう。

(給料改定)

第6条の2 毎年1月1日を改定日とし、職員が現に受けている給料を受けるに至った日から12月を下らない期間に勤務した者について、商工会議所は給料の改定をすることができる。

(休日行事手当)

第15条の2 休日行事手当は、就業規則第19条に定める管理監督者が休日等の日に行われる商工会議所が指定した行事に係員として勤務した場合は、その回数に応じて下記の通り支給する。

① 1日4時間以内 5,000円 × 出勤回数

② 1日4時間超 10,000円 × 出勤回数

(勤務1時間当たりの給与額の算出)

第19条 前2条に規定する勤務1時間当たりの給与額は、給料月額に12を乗じ、その額を1週間当たりの勤務時間に52を乗じたものから7時間45分に18を乗じたものを減じたもので除して得た額とする。

(期末手当)

第20条 期末手当は、(省略)

- 4 職員のうち管理又は監督の地位にある職員については、前項の規定にかかわらず、同項に規定する合計額に、それぞれの給料月額に次表に定める割合を乗じて得た額を加算した額を第2項の期末手当基礎額とする。

職務の区分	加算割合
事務局長の職務 困難な部長の職務	100分の15
部長の職務 部次長・参事の職務	100分の10
課長・主幹の職務	<u>100分の8</u>
課長補佐・係長の職務	100分の5

(委任)

第25条 この規則に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、商工会議所が別に定める。

附 則 (平成30年3月28日承認)

(施行期日)

1. この規則は、平成30年4月1日から施行する。

(改正後の規則第15条の2の適用期日)

2. 前項に関わらず、改正後の規則第15条の2については平成29年度分から適用する。

(55歳を超える職員の給料等に関する措置)

3. 平成27年4月1日施行「55歳を超える職員の給料等に関する措置」は、平成30年3月31日をもって廃止する。

別表第2

職務手当

職務	支給率%
事務局長の職務 困難な部長の職務	15
部長の職務	13
部次長及び参事の職務	11
課長・主幹及び課長補佐の職務	9

(6) 職員退職給与金支給規則の一部改正

■改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会

■改正条文

(支給範囲)

第2条 退職給与金は、(省略)

- (2) 就業規則第80条第7号の規定により懲戒解雇された者

(勤続期間の計算)

第5条 勤続期間は、(省略)

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

- 2 前項の規定にかかわらず、就業規則第51条第1号～2号・4号～6号の休職期間及び第80条第3号の出勤停止の期間は、勤続期間に算入しない。

附 則（平成30年3月28日承認）

1. この規則は、平成30年4月1日から施行する。

(7) 育児・介護休業規則の改正

■改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会

■改正要旨

- 日本商工会議所準則集に基づく全面改正
- 育児、介護に関する法令改正に伴う規則の改正

■施行期日 平成30年4月1日

(8) 方針・規程の改正および制定

◆平成29年5月30日に改正個人情報保護法が施行されたことに伴う方針の改正

1. 改正決議 平成29年12月13日 第3回常議員会
2. 改正方針 特定個人情報を含む個人情報保護方針
3. 施行期日 平成30年1月1日

◆平成29年5月30日に改正個人情報保護法が施行されたことに伴う規程の改正

1. 改正決議 平成29年12月13日 第3回常議員会
2. 改正規程 個人情報保護規程
特定個人情報保護規定
個人情報保護に関する外部委託管理規定
3. 施行期日 平成30年1月1日

◆保存有給休暇制度実施のための規程の制定

1. 改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会
2. 規 程 保存有給休暇制度規程
3. 施行期日 平成30年4月1日

◆平成30年4月からの有期契約労働者の無期転換申込権発生に伴う規程の制定

1. 改正決議 平成30年3月28日 第5回常議員会
2. 規 程 職員転換制度規程
3. 施行期日 平成30年4月1日

Ⅱ 組 織

1 会 員

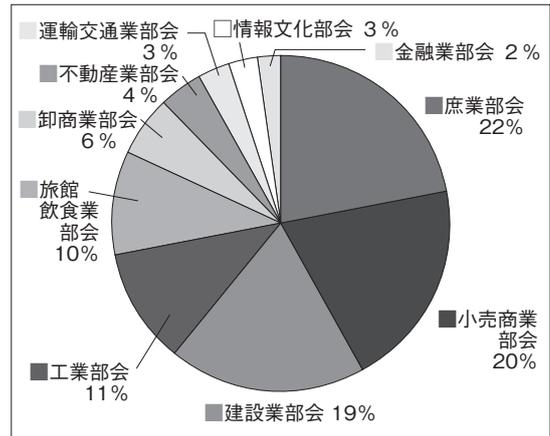
1. 会員数

() 内は前年度末数

4,001 (4,011) 新規 108 退会 118	①年度末会員数	②区分別会員数	③地区別会員数	④会費持口数別(選挙権者数)会員数
		個人 1,553 (1,562) 新規 56 / 退会 65	地区内会員数 3,733	100口以上 / 50票 57会員
		法人 2,377 (2,377) 新規 51 / 退会 51	地区外会員数 268	50~99口 / 50票 79会員
		団体 71 (72) 新規 1 / 退会 2		30~49口 / 30~49票 10会員
				10~29口 / 10~29票 73会員
				5~9口 / 5~9票 137会員
				2~4口 / 2~4票 1,806会員
				1口 / 1票 1,839会員

2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部 会 員 数
卸商業部会	物品卸売業	257
小売商業部会	物品小売業	782
工業部会	製造業、加工業、修理業、印刷業、電気・ガス供給業等	450
建設業部会	建設業、建設関連業	757
金融業部会	金融業、証券業、保険業等	97
運輸交通業部会	交通、運輸関係業	122
旅館飲食業部会	旅館業、飲食業	396
情報文化部会	新聞・放送業、ICT 関連産業、広告業等	122
不動産業部会	不動産業	156
庶業部会	娯楽、一般サービス業、その他他部会に属さない業種	862
合 計		4,001



3. 委員会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	20
復興・創生委員会	復興対策及び将来ビジョンに関すること	33
中小企業振興委員会	企業支援及び販路拡大に関すること	29
観光・交流委員会	観光振興及び交流人口拡大に関すること	24
まちなかにぎわい委員会	商業振興及び中心市街地活性化に関すること	23
雇用・育成委員会	雇用対策及び人材育成に関すること	20
創立100周年記念事業実行委員会	創立100周年記念事業の検討に関すること	21
合 計		170

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

Ⅱ 組 織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の 選 任

Ⅳ 事務局

Ⅴ 庶 務

Ⅵ 会 議

Ⅶ 事業 I
活力ある
福島の創造

Ⅶ 事業 II
会員事業所
の 発 展

Ⅶ 事業 III
魅力ある
商工会議所

Ⅶ 事業
経営改善普
及 事 業 他

Ⅶ 登 録

Ⅷ 事務所等

X 団体加入
及び 連 携

XI その他の
会議等への
参 加

2 特定商工業者



3 役員

区分	定数	実数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専務理事	1名	1名
理 事	2名以内	1名
常 議 員	43名	43名
監 事	3名	3名
計	52~54名	53名

※常議員、監事は50音順

地 位	氏 名	企業の名称及び企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
副 会 頭	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
副 会 頭	和 合 アヤ子	福島県住宅生活(協) 理事長	不動産業
副 会 頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
専務理事	石 井 浩	福島商工会議所	
常 議 員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
常 議 員	菅 野 國 延	アサヒ通信(株) 代表取締役会長	電気機械器具製造業
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	上 西 皓 暄	入三機材(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
常 議 員	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
常 議 員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
常 議 員	管 野 義 知	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
常 議 員	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
常 議 員	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
常 議 員	菅 野 松 一	こころネット(株) 代表取締役会長	冠婚葬祭・石材業
常 議 員	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
常 議 員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業

地 位	氏 名	企業の名称及び企業上の地位	業 種
常 議 員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
常 議 員	三 瓶 善 明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
常 議 員	信 国 一 朗	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
常 議 員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	佐 藤 稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
常 議 員	林 隆 壽	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
常 議 員	黒 崎 浩 一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
常 議 員	梶 田 明 正	日東紡績(株)福島工場 工場長兼電材製造部長	繊維製造業
常 議 員	藤 田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	山 口 圭 介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
常 議 員	森 川 英 治	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
常 議 員	村 田 文 雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
常 議 員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
常 議 員	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
常 議 員	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
常 議 員	三 田 進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
常 議 員	藤 原 英 男	(株)福島製作所 相談役	船舶用機器製造業
常 議 員	森 洋 一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
常 議 員	佐 藤 健 介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	金 子 與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
常 議 員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 常務取締役・編集主幹	新聞発行業
常 議 員	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
常 議 員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
常 議 員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
常 議 員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業
常 議 員	半 野 秀 一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
常 議 員	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
監 事	大 沼 健 次	ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
常務理事	本 田 政 博	福島商工会議所	

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選 挙 議 員（1号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（2号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推 薦 議 員（3号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

1. 選挙議員（85名） ※平成30年3月31日現在 1名減 (敬称略・事業所50音順)

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	麻 生 大	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
常議員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
〃	菅 野 國 延	アサヒ通信(株) 代表取締役会長	電気機械器具製造業
議 員	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
常議員	上 西 皓 愼	入三機材(株) 代表取締役	建設業
〃	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
議 員	半 澤 隆	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エステコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
〃	佐 梁 智 昭	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 取締役執行役員常務	通信機器製造業
〃	矢 野 武 臣	NOK(株) 常務執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	原 澤 二 郎	(株)エフ・イー・ティーシステム ザ・セレクトン福島 執行役員総支配人	ホテル業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役社長	スポーツ用品小売業
〃	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	管 野 義 知	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
議 員	八 卷 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
〃	氏 家 忠	(株)倉島商店 代表取締役社長	石油卸売業
〃	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
〃	小 林 仁 一	コバックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	小 林 健 夫	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役	建設業
〃	近 野 輝 雄	(株)近野 代表取締役	厨房用品卸売業
〃	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
常議員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
〃	佐 藤 正 敏	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	今 野 朗	信夫木材通商(株) 代表取締役	飲食業
〃	渋 谷 順 子	渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	菅 野 修 一	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	鬼 澤 俊 久	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	富 樫 健 一	新日本有限責任監査法人福島事務所 所長	監査法人
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	大村雅恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高橋一朗	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	林克重	タカラ印刷(株) 代表取締役	印刷業
〃	森岡幸江	(株)辰巳屋 代表取締役	ホテル業
〃	尾越建一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐藤ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役社長	寝装具小売業
常議員	安部宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
議員	三浦康伸	東開クレテック(株) 代表取締役	建設資材卸売業
〃	佐藤英俊	東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社副代表	電気供給業
〃	植木博隆	(株)東北博報堂福島支社 支社長	広告代理業
〃	守山勝雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
〃	西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長	サッシ販売施工業
常議員	佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
議員	桃井三夫	(株)日新土建 代表取締役社長	建設業
監事	大橋廣治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
議員	後藤浩之	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
監事	大沼健次	ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
議員	佐藤豪一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長	旅客運送業
〃	樋口幸一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	西形健吉	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
副会頭	和合アヤ子	福島県住宅生活(協) 理事長	不動産業
議員	藤田博文	福島県酒類卸(株) 代表取締役社長	食料品卸売業
常議員	村田文雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
議員	星春男	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	茅原稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
議員	鈴木一海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	小林克弘	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
〃	涌井敏秀	福島水産物商業(協) 専務理事	水産物小売業
〃	眞柴三次	福島中央青果卸売(株) 代表取締役	青果物卸売業
〃	齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役	旅行代理業
常議員	金子與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
議員	吉川昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	上遠野清人	(株)福島放送福島支社 執行役員福島支社長	放送業
〃	草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役	産業業務支援
常議員	芳見弘一	(株)福島民報社 常務取締役・編集主幹	新聞発行業
〃	五阿弥宏安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
議員	澁谷修一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	先崎良博	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	右近八郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	菅野晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋藤嘉紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	井上賢司	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠藤武義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三宅一秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
常議員	山川彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
議員	佐藤允昭	山正酸素(株) 代表取締役会長	ガス製造販売業

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	山形 俊一	(株)彌満和プレシジョン 執行役員本社工場長	機械部品製造業
〃	國府 俊吾	(株)ユアテック福島支社 上席執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村山 広一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業
常議員	畠 隆章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業

議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 平成29年5月30日 福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長 鈴木 一海（前任：代表取締役社長 菅原 節子）
- 平成29年6月26日 福島市観光開発(株) 代表取締役社長 小林 克弘（前任：代表取締役社長 小河 弘実）
- 平成29年6月27日 東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社副代表 佐藤 英俊（前任：福島本部復興推進室長 岡田 健治）
- 平成29年9月1日 (株)福島放送福島支社 執行役員福島支社長 上遠野清人（前任：福島支社長 早川 源一）
- 平成29年9月16日 (株)エフ・イー・ティシステム ザ・セレクション福島 執行役員総支配人 原澤 二郎（前任：総支配人 石田 茂）
- 平成30年1月1日 アクサ生命保険(株)福島営業所 所長 麻生 大（前任：所長 大西 治）
- 平成30年1月1日 文化設備工業(株) 代表取締役 先崎 良博（前任：会長 川津 博彰）
- 平成30年3月1日 (株)七十七銀行福島支店 支店長 佐藤 正敏（前任：榑田 賢治）
- 平成30年3月1日 日本中央競馬会福島競馬場 場長 後藤 浩之（前任：勝見 浩二）

退任議員

- 平成29年11月22日 (株)日産サテリオ福島 顧問 金子 與人

2. 部会選出議員（27名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	相原 禎徳	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊藤 信弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議員	手塚 健一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
常議員	大槻 博太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議員	高荒 俊勝	(一財)大原記念財団 常務理事	病院業
常議員	加藤 利夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
監事	川瀬 成人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
副会頭	菅野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	吾妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
副会頭	後藤 忠久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
常議員	渡辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
議員	森 明彦	仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店 店長	各種商品小売業
〃	二瓶 一之	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長	金融業
常議員	佐久間 政文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	藤田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
議員	石田 みゆき	(学)福島学院 理事長	学校業
副会頭	坪井 大雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
常議員	小河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	三田 進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	藤原 英男	(株)福島製作所 相談役	船舶用機器製造業
議員	三本菅 誠	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	石本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
議員	蒲倉 達也	福島リコピー販売(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
〃	斎藤 武二	(株)峰亀 取締役会長	飲食業
常議員	鈴木 宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	半野 秀一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山岸 則紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

議員職務執行者の変更（部会選出議員）

- 平成29年6月20日 (株)ラジオ福島 代表取締役社長 半野 秀一（前任：会長 本多純一郎）
- 平成29年7月18日 (株)秋田銀行福島支店 支店長 相原 禎徳（前任：支店長 藤原 大）

3. 推薦議員（17名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	内池 浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常議員	菅野 松一	こころネット(株) 代表取締役会長	冠婚葬祭・石材業
議員	紺野 道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
〃	佐藤 勝也	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
常議員	渡邊 和裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	三瓶 善明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
〃	信国 一朗	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤 稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
〃	林 隆壽	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	黒崎 浩一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	梶田 明正	日東紡績(株)福島工場 工場長兼電材製造部長	繊維製造業
〃	山口 圭介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
〃	森川 英治	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋口 郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	森 洋一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤 健介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会頭	渡邊 博美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 平成29年4月11日 日東紡績(株)福島工場 工場長兼電材製造部長 梶田 明正（前任：執行役員福島工場長 五十嵐和彦）
- 平成29年7月1日 東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長 山口 圭介（前任：支店長 山内 功）

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

5 正副部長

(敬称略)

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称及び企業上の地位	業種
卸商業部会	部会長	石本 朗 (株)福島丸公 代表取締役会長	業務用食品卸売業
	副部長	近野 輝雄 (株)近野 代表取締役社長	厨房用品卸売業
		渋谷 順子 渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
		蒲倉 達也 福島リコピー販売(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
		右近 八郎 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
小売商業部会	部会長	三瓶 善明 (株)ダイユーエイト 専務取締役	各種商品小売業
	副部長	伊藤 信弘 (株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		川瀬 成人 (株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
		黒崎 浩一 (株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
		小河 日出男 福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
工業部会	部会長	加藤 利夫 加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
	副部長	菅野 國延 アサヒ通信(株) 代表取締役会長	電気機械器具製造業
		加藤 守 協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
		三枝 通晃 サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		三田 進 福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		藤原 英男 (株)福島製作所 相談役	船舶用機器製造業
		山川 彬 (株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
		山岸 則紀 ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
建設業部会	部会長	佐久間 政文 東信建設(株) 代表取締役	建設業
	副部長	上西 皓暄 入三機材(株) 代表取締役	建設業
		大槻 博太 大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
		鈴木 宏幸 (株)杜設計 代表取締役	建築設計業
		大橋 廣治 日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
		小林 仁一 コボックス(株) 代表取締役	管工事業
		小林 健夫 小林土木(株) 代表取締役	建設業
		大和田 知昭 (株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		吉川 昭 福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
金融業部会	部会長	樋口 郁雄 福島信用金庫 理事長	金融業
	副部長	佐藤 稔 (株)東邦銀行 専務取締役	金融業
		森川 英治 (株)福島銀行 取締役社長	金融業
運輸交通業部会	部会長	佐藤 健介 福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
	副部長	大沼 健次 ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
		茅原 稔 福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
		金子 與志人 福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称及び企業上の地位	業種
旅館飲食業部会	部会長	渡辺 豊 (株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	ホテル業
	副部会長	菅野 裕輔 福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		鈴木 悦朗 福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体
		畠 隆章 (有)吉川屋 代表取締役	旅館業
		日比野 恒夫 (有)シーリン 代表取締役	飲食業
情報文化部会	部会長	山口 圭介 東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
	副部会長	博多 義雄 朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
		半澤 隆 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		信国 一朗 (株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		森 洋一 福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		芳見 弘一 (株)福島民報社 常務取締役・編集主幹	新聞発行業
		五阿弥 宏安 福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
		半野 秀一 (株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
不動産部会	部会長	藤田 勝太郎 日本通商(株) 代表取締役	不動産業
	副部会長	安部 宏 東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
		岡部 政美 (株)エスケコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
		加納 武志 (有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		小松 富彦 小松興商(株) 代表取締役	不動産業
		金子 克之 (株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
		斎藤 伸洋 (株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
		丹治 洋子 (株)丹治伊蔵商店	不動産業
庶業部会	部会長	菅野 松一 こころネット(株) 代表取締役会長	冠婚葬祭・石材業
	副部会長	吾妻 学 キョウワプロテック(株) 代表取締役	警備業
		反後 堯雄 (株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
		小林 克弘 福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

6 正副委員長

(敬称略)

委員会名	役職名	氏名	企業の名称及び企業上の地位
総務委員会	委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役
	副委員長	西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長
		佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長
復興・創生委員会	委員長	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長
	副委員長	小林仁一	コボックス(株) 代表取締役
		古川幸治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中小企業振興委員会	委員長	大槻博太	大槻電設工業(株) 代表取締役
	副委員長	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役
		佐藤允昭	山正酸素(株) 代表取締役会長
観光・交流委員会	委員長	佐藤豪一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長
	副委員長	齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役
		畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役
まちなかにぎわい委員会	委員長	小河日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長
		草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役
雇用・育成委員会	委員長	佐藤稔	(株)東邦銀行 専務取締役
	副委員長	大橋廣治	日東物産(株) 代表取締役会長
		古俣猛	(株)古俣工務店 代表取締役
創立100周年記念事業実行委員会	委員長	菅野日出喜	菅野建設(株) 代表取締役
	副委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役

7 顧問・参与

(敬称略)

顧問	金子 恵 美	衆議院議員
	亀岡 偉 民	衆議院議員
	増子 輝 彦	参議院議員
	森 雅 子	参議院議員
	佐藤 正 久	参議院議員
	若松 謙 維	参議院議員
	山口 和 之	参議院議員
	内堀 雅 雄	福島県知事
	吉田 栄 光	福島県議会議員
	木幡 浩	福島市長
	半沢 正 典	福島市議会議員
	松本 裕 之	福島県警察本部長
	中井 勝 己	国立大学法人 福島大学学長
	星野 弘 幸	東北財務局福島財務事務所長
	島浦 幸 夫	福島労働局長
	菅野 浩 之	日本銀行福島支店長
	高橋 雅 行	(株)福島民報社代表取締役社長
北村 清 士	(一社)福島県銀行協会代表理事会長	
浅倉 俊 一	元会頭	
瀬谷 俊 雄	前会頭	

参与	櫻井 泰 典	福島県企画調整部長
	飯塚 俊 二	福島県商工労働部長
	久野 浩	福島警察署長
	櫻井 智 夫	福島公共職業安定所長
	若月 勉	福島市商工観光部長
	田頭 哲 也	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	井上 健	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連 携

XI その他の
会議等への
参 加

Ⅲ

議員選挙及び役員議員の選任

1 議員の選挙

なし

2 役員を選任

なし

3 役員議員の補充選任

1. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被選任常議員	
平成29年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	議 員	日東紡績(株)福島工場 工場長兼電材製造部長 梶田 明正 氏
平成29年8月25日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	(株)ラジオ福島 代表取締役社長 半野 秀一 氏
	議 員	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長 山口 圭介 氏
平成29年12月13日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	福島日産自動車(株) 代表取締役社長 金子 與志人 氏

2. 議員補充選任

なし

IV 事務局

1 組織

部課名及び所掌事務			職員数	
常務理事 事務局長			1名	
総合企画部	部長		1名	20名
	総務課	議員、人事、経理、庶務等	6名	
	商工サービス課	会員管理募集、共済事業、所報、雇用対策、女性会等	9名	
	総合企画課	中心市街地活性化、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会等	4名	
事業推進部	部長		1名	17名
	次長		1名	
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部等	7名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導等	8名	
合計			38名	

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2 職員

1. 職員数

区分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補助員	嘱託職員	臨時職員他	計
男性	10名	3名	8名	3名	3名	2名	29名
女性	1名	0名	1名	1名	0名	6名	9名
計	11名	3名	9名	4名	3名	8名	38名

※嘱託職員男性3名は、地域ジョブカード事業の嘱託職員

※臨時職員のうち、男性1名、女性2名が復興支援員

2. 主な職員

- ・常務理事 事務局長 本田 政博
- ・総合企画部長 日下部 之彦
- ・事業推進部長 丹野 典之

3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員の状況

- ・新規採用職員 なし
- ・退職職員 1名 丹野 典之 事業推進部長

V 庶 務

1 文 書

受信件数 1,196件 / 発信件数 476件

2 授 章 (福島商工会議所 推薦分)

1. 叙 勲 …………… 該当者なし
2. 褒 章 …………… 該当者なし
3. 福島県知事表彰 …………… 該当者なし

4. 日本商工会議所会頭表彰

- (1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員 (永年勤続)

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成30年3月15日	常議員 山 岸 則 紀 氏 (ワイザーエル(株) 取締役会長)	30年

- (2) 表彰規則第3条に該当する職員 (永年勤続)
該当者なし

5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員 (永年勤続)

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成29年7月3日	常議員 菅 野 國 延 氏 (アサヒ通信(株) 代表取締役会長)	20年
	常議員 安 部 宏 氏 (東栄物産(株) 代表取締役)	10年
	議 員 千 葉 政 行 氏 (㈱サン・ベンディング福島 代表取締役)	10年
	議 員 佐 藤 ミヨ子 氏 (㈱鐵扇屋 代表取締役社長)	10年
	議 員 守 山 勝 雄 氏 (トーホー産業(株) 代表取締役会長)	10年

6. 福島県商工会議所連合会

- (1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成29年6月23日	副会頭 和 合 アヤ子 氏 (福島県住宅生活(協) 理事長)
	常議員 加 藤 守 氏 (協三工業(株) 代表取締役)
	常議員 佐久間 政 文 氏 (東信建設(株) 代表取締役)
	監 事 大 橋 廣 治 氏 (日東物産(株) 代表取締役会長)

- (2) 職員表彰
該当者なし

7. 叙勲・褒章に伴う日本商工会議所会頭賀状

賀状伝達年月日	受 彰 者	受彰内容
平成29年10月7日	議 員 内 池 浩 氏 (内池醸造(株) 代表取締役会長)	旭日小綬章
平成29年11月25日	前会頭 瀬 谷 俊 雄 氏 (㈱東邦銀行 相談役)	旭日中綬章
平成29年12月13日	常議員 樋 口 郁 雄 氏 (福島信用金庫 理事長)	黄綬褒章

3 名義承諾（後援・共催等）

平成29（2017）年		
4月8日	2017ふくしま花ウォーク	
4月8日～4月9日	第19回ふくしま吾妻荒川花見山ツデーマーチ	
4月8日～4月9日	春！スマイル！ふくしま花笑みフェスタ	
4月15日	第12回「心の輪」チャリティーコンサート	
4月15日	第17回あづま荒川ロードレース大会	
4月15日～4月22日	ドールアート展2017in ふくしま	
4月18日	公益財団法人福島県宅地建物取引業協会福島支部創立50周年記念講演会	総括概要
4月21日～4月22日	日台友好親善コンサート	
5月3日～5月5日	第59回全日本こけしコンクール	主要事業 実施概要
5月14日	信夫山ガイドセンター開館1周年記念信夫山トレッキング	
5月20日	2017ふくしま手づくりマルシェ	施策体系
5月22日	ふくしま新産業推進協議会総会特別講演会	
5月28日	キレイとハッピーをプラス！リビングすてきフェスタ2017	I 定款・ 規約等
6月2日	第50回臯月花季展示会	
6月20日	ふくしまスイーツコンテスト2017	II 組織
6月27日	インバウンド対応に向けた外国人接客ワークショップ	
6月28日	プロ野球公式戦「東京ヤクルト vs 巨人」	III 議員選挙 役員・議員 の選任
7月11日	平成29年度企業立地セミナー	
7月12日	第40回ふくしん会記念講演会	IV 事務局
7月14日	ビアフェスふくしま2017	
7月16日	Art's & Craft's Awards 手づくり Marche in Japan ふくしま2017	V 庶務
7月19日～7月20日	第6回環境放射能除染研究発表会	
7月22日	民報 Live's すまいの出前塾くらしフェスタ2017	VI 会議
7月22日	Challenge Forever	
7月29日	こらんしょふくしま 花もみもある福島市フェア	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
8月9日	平成29年度福島市就職ガイダンス	VII 事業 II 会員事業所 の発展
8月15日	フェスティバル FUKUSHIMA	
8月23日	第12回福島きて！みて！吞んでラリー2017	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
8月25日	相続税と相続対策・事業承継対策セミナー	VII 事業 経営改善普 及事業他
8月26日	第40回福島自衛隊音楽祭	
9月7日	ふくしまの物産展	VII 登 録
9月16日	ふくしまスイーツフェスタ2017	
9月16日	特選!! ご当地グルメ&ふくしま美酒	
9月18日	癒しの楽園 ベトナムフェスタ	
9月23日	第6回とっておきの音楽祭 in ふくしま2017	IX 事務所等
9月23日	ワイン・ヴァン・ヴィーノふくしま2017	
9月23日	手づくりマルシェ とっておきの音楽祭&アキフェス in えきまえ2017	X 団体加入 及び連携
9月30日	第12回義経・与一・弁慶・静・継信・忠信合同サミット	
9月30日	第66回福島市発明くふう展	XI その他の 会議等への 参加
9月30日	福島踊屋台巡行 第4回「まちの学校」まちの歴史講演会	
10月1日	2017福島市まちなか子ども夢駅伝競走大会	

10月3日～2月6日	第13期ふくしま花案内人養成講座
10月8日	福島商業高等学校 吹奏楽部定期演奏会
10月13日	平成29年度電話対応コンクール福島県大会
10月14日	第38回福島市芸能祭
10月15日	街なか芸術館 パセオミュージズ
10月16日	「事業承継対策の意外な落とし穴」セミナー
10月22日	第15回茂庭そば祭り
10月23日	平成29年度新規高卒者就職面接会
10月24日	相馬港セミナー in ふくしま
10月24日	第45回福島市交通安全市民大会
10月28日	学生2020応援団「ふくしまアイデアコンテスト」
10月28日	ふくしまからはじめよう～マーチング from ふくしま2017
11月1日～11月4日	福島菊花会
11月2日	平成29年度北海道の物産と観光展
11月3日	第15回あづまの郷ウォーク大会
11月3日	第11回ももりんダッシュNo.1
11月3日	福島市男女共同参画トップセミナー2017
11月4日	第26回市民無料相談会
11月5日	心の生涯学習セミナー
11月10日	独占禁止法講演会
11月15日～1月31日	2017光のしづくイルミネーション
11月16日	文化講演会「JT フォーラム」
11月18日	第44回福島県下中学校英語レシテーションスピーチコンテスト
11月19日	ふくしま市民活動フェスティバル2017
11月21日	福島イノベーションコースト構想 ふくしまみらいビジネス交流会
11月25日	福島市男女共生セミナー2017
12月2日～12月3日	Tezukuri Marche Presents Christmas Special 2 Days
12月4日	室屋義秀選手 県民栄誉賞受賞記念パレード
12月10日	第20回あづま荒川クロスカントリー大会
平成30(2018)年	
1月19日	情報セキュリティセミナー
1月20日	平成29年度福島市就職ガイダンス
1月30日	ふくしまものづくり企業交流会
2月12日	2018手づくりマルシェ Winter & ふくしま「パンとパンのおとも」フェスタ
2月21日	おもてなしスキルスタンダード習得 カイゼンスクール2018
2月22日	事業引継ぎ支援セミナー
2月23日	「信夫山ガイドセンター」会館記念 第2回信夫山フォトコンテスト
3月10日～6月4日	第13回花見山フォトコンテスト
3月18日	LIVE！スマイルふくしま2018
3月21日～3月27日	京の老舗めぐり
3月25日	珠算優良生徒表彰式
3月31日	おと酔いウォーク2018

4 慶弔・その他

平成29 (2017) 年	
4月2日	第35回波恵ダンス発表会
4月19日	議員 福島ツーリストサービス(株) 代表取締役 齋藤 修氏のご岳父 逝去
5月4日	元常議員 (有)割烹万松 林谷 清氏 告別式
5月19日	会員事業所 EVI ジャパン新社屋内覧会・開所式
5月26日	福島県鉄工機械工業協同組合創立70周年記念式典
5月30日	議員 (株)高橋設備工業所 代表取締役 高橋一朗氏のご尊父 逝去
6月25日	小島 衛氏叙勲受章祝賀会
6月28日	常議員 (株)杜設計 代表取締役 鈴木宏幸氏のご尊父 逝去
7月7日	(株)ニューメディア開局記念祝賀会
7月7日	元福島成蹊学園理事長 下田穰一郎氏 逝去 (元常議員 吾妻自動車交通(株) 代表取締役)
7月7日	いわき商工会議所創立50周年記念式典
7月27日	議員 (株)高橋設備工業所 代表取締役 高橋一朗氏のご母堂 逝去
8月11日	議員 (株)オノヤスポーツ 代表取締役社長 五十嵐俊道氏のご尊父 逝去
8月19日	(株)山川印刷所創業80周年記念祝賀会
9月1日	渋谷レックス(株)会長・社長就任祝賀会
9月3日	轡田倉治氏旭日小綬章叙勲祝賀会
9月26日	秋田商工会議所創立110周年記念式典
10月1日	中央町商工振興会30周年記念式典・祝賀会
10月3日	議員 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長 右近八郎氏のご母堂 逝去
10月7日	内池 浩氏旭日小綬章受章祝賀会
10月14日	福島県立福島南高等学校創立30周年記念式典・祝賀会
10月21日	山形商工会議所創立120周年記念式典
11月8日	元常議員 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 元代表取締役専務 渡会 章氏 逝去
11月25日	瀬谷俊雄氏旭日中綬章受章祝賀会
12月8日	国際ソロプチミスト福島クリスマスチャリティパーティ
12月9日	元議員 (有)吾妻屋 代表取締役社長 吾妻勝春氏 逝去
12月10日	大原総合病院新病棟完成祝賀会
平成30 (2018) 年	
1月4日	アサヒグループ新年会・創立祝賀会
1月27日	議員 (株)阿部紙工 代表取締役社長 阿部裕治氏のご尊父 お別れの会
3月1日	ダイユー・リックホールディングス(株)お取引先懇談会
3月18日	樋口郁雄氏黄綬褒章受章祝賀会

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

VI 会 議

1 議員総会

開催日等	開催内容	
第1回（通常） 29年5月30日 115名 （うち委任状 行使者40名）	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問・参与の変更について
	議 案	1. 平成28年度事業報告について 2. 平成28年度一般会計・特別会計収支決算承認について 3. 常議員の補充選任（案）について
	そ の 他	1. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施について 2. 創立100周年記念事業について 3. 創立100周年記念事業に係る賞品協賛のお願いについて 4. 生命共済制度増強キャンペーンの実施に伴う加入のお願いについて 5. ふるさと元気支援補助金について 6. 古関裕而・金子夫妻 NHK 朝の連続テレビ小説実現協議会経過報告について 7. 各種連絡
第1回（臨時） 29年8月25日 108名 （うち委任状 行使者35名）	表 彰 伝 達	東北六県商工会議所連合会表彰 伝達
	贈 呈 式	タイムカプセル贈呈式
	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問の変更について
	議 案	1. 常議員の補充選任（案）について
	議員懇話会	テーマ 「2020東京オリンピック・パラリンピックをふくしまの復興へ」 講 師 衆議院議員 亀岡 偉民氏
第2回（臨時） 29年12月13日 115名 （うち委任状 行使者27名）	賀 状 伝 達	日本商工会議所会頭賀状 伝達
	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問の変更について 3. まちづくり推進基金の創設並びに同基金創設に伴う一般会計の補正予算について
	議 案	1. 常議員の補充選任（案）について
	そ の 他	「当所100年の歩み」スライド上映
	議員懇話会	テーマ 「日本経済・福島経済の現状と今後の見通し」 講 師 日本銀行福島支店長 菅野 浩之氏
第2回（通常） 30年3月28日 108名 （うち委任状 行使者37名）	表 彰 伝 達	日本商工会議所表彰 伝達
	報 告	1. 議員職務執行者変更について 2. 参与の変更について 3. 日商組織強化表彰（会員増強－組織率向上）受章について 4. 部会再編成の実施について
	議 案	1. 平成30年度事業計画（案）の承認について 2. 平成30年度一般会計・特別会計収支予算（案）の承認について
	そ の 他	1. 平成30年度 福島商工会議所 人事異動について 2. 春の観光シーズンに向けた当商工会議所の取り組みについて 3. 各種連絡事項

2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 29年5月30日 29名	議	案 1. 平成29年度第1回通常議員総会の開催について 2. 平成28年度事業報告について 3. 平成28年度一般会計・特別会計収支決算承認について 4. 常議員の補充選任（案）について 5. 新入会員の承認について 6. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施について
第2回 29年8月25日 30名	議	案 1. 常議員の補充選任（案）について 2. 第1回臨時議員総会の開催について 3. 新入会員の承認について
第3回 29年12月13日 25名	議	案 1. 常議員の補充選任（案）について 2. 福島商工会議所 特定個人情報を含む個人情報保護方針・個人情報保護規程・特定個人情報保護規定・個人情報保護に関する外部委託管理規定等の一部改正（案）について 3. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正（案）について 4. まちづくり推進基金の創設並びに同基金創設に伴う一般会計の補正予算（案）について 5. 新入会員の承認について 6. 第2回臨時議員総会の開催について
第4回 30年3月16日 23名	議	案 1. 平成30年度福島商工会議所事業計画の概要（案）について 2. 平成29年度収支予算の補正（案）について 3. 部会再編成の実施について 4. 新入会員の承認について
第5回 30年3月28日 30名	議	案 1. 第2回通常議員総会への提出議案について 2. 平成30年度事業計画（案）について 3. 平成30年度一般会計・特別会計収支予算（案）について 4. 福島商工会議所職員就業規則等の改正（案）について

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3 正副会頭会議

回数	開催日等	主な議題
第1回	29年4月26日	1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催（案）について 2. 平成28年度収支決算の概要について 他
第2回	29年5月22日	1. 平成28年度事業報告・収支決算の概要について 2. 創立100周年記念式典・祝賀会招待者について 他
第3回	29年6月28日	1. 公用車の管理に関する内規（案）について 2. 常議員の補充選任（案）について 他
第4回	29年7月21日	1. 常議員の補充選任（案）について 2. 情報文化部会長の選任について 他
第5回	29年8月28日	1. 9月の行事予定について 2. 福島商工会議所 特定個人情報を含む個人情報保護方針・個人情報保護規程・特定個人情報保護規定・個人情報保護に関する外部委託管理規定等の一部改正（案）について 他
第6回	29年9月27日	1. 10月の行事予定について 2. 平成30年度健康経営事業について 他

回数	開催日等	主 な 議 題
第7回	29年10月25日	1. 福島商工会議所 職員給与規則の一部改正（案）について 2. まちづくり推進基金の創設について 他
第8回	29年11月29日	1. 常議員の補充選任（案）について 2. まちづくり推進基金創設に伴う一般会計補正予算（案）について 他
第9回	29年12月22日	1. 平成30年1月の行事予定について 2. 「高齢者運転免許証自主返納者に対する支援事業」実施（案）について 他
第10回	30年1月24日	1. 平成29年度 福島商工会議所一般会計・特別会計の決算見込みについて 2. ふくしま将来ビジョン実現に向けたアクションプラン（案）について 他
第11回	30年2月21日	1. 平成29年度収支予算の補正（案）について 2. 平成30年度の福島商工会議所の重点事業（案）について 他
第12回	30年3月7日	1. 平成30年度事業計画（案）について 2. 平成29年度一般会計・特別会計収支予算（案）について
第13回	30年3月22日	1. 平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 2. 福島商工会議所職員就業規則等の改正（案）について 他

4 監査会

開催日等	監 査 事 項
29年5月11日 監事 3名	平成28年度業務決算関係書類

5 議員懇話会

開催日等	開 催 内 容
第1回 29年8月25日 108名	【講 話】 テーマ 「2020東京オリンピック・パラリンピックをふくしまの復興へ」 講 師 衆議院議員 亀岡 偉民氏
第2回 29年12月13日 115名	【講 話】 テーマ 「日本経済・福島経済の現状と今後の見通し」 講 師 日本銀行福島支店長 菅野 浩之氏
第3回 30年3月5日 114名	【報 告】 各部会・委員会の平成29年度事業概要並びに平成30年度事業計画について 部会長・委員長からの報告

6 正副会頭に係る各種懇談会等

開催日等	開 催 内 容
30年2月21日 23名	福島大学との懇談会 1. COC + 事業について 2. 福島大学協力会（仮称）について 3. 食農学類（仮称）設置準備状況について 4. その他フリーディスカッション

7 部 会

1. 卸商業部会

開催日等	開催内容	
29年8月9日 14名	視察会	〔米沢商工会議所 商業部会・食料品部会と当所 卸商業部会・小売商業部会との「視察交流懇談会」〕 1. 視察先 ウフウガーデン (株)山田鶏卵 2. 説明 (株)山田鶏卵 代表取締役 山田 浩樹氏 (米沢商工会議所 食料品部会・副部会長) ※米沢商工会議所参加者：26名
	講演会	『「2017ワールドスター賞」受賞に感謝して』 講師 東北物流(株)代表取締役 前山 健二氏 (米沢商工会議所 商業部会・副部会長)
	懇談会	テーマ「福島・米沢の企業連携について」 (4グループに分かれて今後の両市発展について懇談) ※終了後、交流懇親会を開催 
30年2月9日 17名	会議	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画(案)について
	講演会	「果樹の剪定枝を活用した紙卸売業の新たな挑戦」 講師 (株)三和紙店 代表取締役副社長 小野 光代氏 (卸商業部会員) 「ケーブルテレビがつくる地域機能と地域交流」 講師 (株)ニューメディア 常務取締役 福島センター長 中川 宏生氏

2. 小売商業部会

開催日等	開催内容	
29年6月27日 27名	講習会	「外国からのお客様への接遇(おもてなし)ワークショップ」 講師 ジェトロ新輸出大国コンソーシアム エキスパート 中野 美夏子氏 (旅館飲食業部会との合同開催)
29年8月9日 14名	視察会	〔米沢商工会議所 商業部会・食料品部会と当所 卸商業部会・小売商業部会との「視察交流懇談会」〕 1. 視察先 ウフウガーデン (株)山田鶏卵 2. 説明 (株)山田鶏卵 代表取締役 山田 浩樹氏 (米沢商工会議所 食料品部会・副部会長) ※米沢商工会議所参加者：26名
	講演会	『「2017ワールドスター賞」受賞に感謝して』 講師 東北物流(株)代表取締役 前山 健二氏 (米沢商工会議所 商業部会・副部会長)
	懇談会	テーマ「福島・米沢の企業連携について」 (4グループに分かれて今後の両市発展について懇談) ※終了後、交流懇親会を開催

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	
29年10月30日 25名	講習会	「チョークペイントアート講習会」 講師 ドリームチョーク&ペイントアート 今野 真理氏
30年1月23日 3名	正副部長 会議	1. ふくしま将来ビジョンに向けたアクションプランについて 2. 平成29年度事業報告および平成30年度事業計画（案）について
30年2月8日 20名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
	講演会	「笑いヨガ」で健康体操 講師 福島県立医科大学看護学部 講師 渡邊 一代氏
30年2月13日 24名	講習会	「外国人おもてなし研修」（飲食店・販売店向け研修） 講師 (株)ライフブリッジ 代表取締役社長 櫻井 亮太郎氏 ※福島市主催・会議所共催

3. 工業部会

開催日等	開催内容	
29年4月25日 27名	出前工場 見学会	「創業80周年を迎える山川印刷所の三代目社長が考える今後のビジョン」 講師 (株)山川印刷所 代表取締役社長 立花 志明氏 「樹脂成型金型と福祉関連事業との両立」 ～地域に貢献できる企業を目指して～ 講師 (株)モリヨシ技研 代表取締役 笹原 徳明氏
29年7月25日 10名	交流会	〔ミャンマー・エーヤワディ管区の低炭素化推進に向けたパートナーシップ におけるミャンマーに関する交流会〕 ・事業の概要について ・ミャンマーでの投資動向、手続き等について ・福島商工会議所の会員企業の紹介等について
29年8月30日 31名	説明	「福島市の支援制度の内容と活用事例の紹介」 講師 福島市商工観光部 産業創出推進室 室長補佐兼産学連携推進係長 本田 博進氏 産学連携コーディネーター 菊池 正直氏
	出前工場 見学会	「～事業承継と業態転換 会社は誰のものか～ 6次産業の福島モデルはオール福島の概念で生まれた中小企業アライアンス」 講師 (株)銀嶺食品 代表取締役社長 岡崎 慎二氏
29年10月2日 9名	交流会	〔第9回三都市（仙台・米沢・会津若松）商工会議所交流会〕 （会津若松市で開催） 1. 講演会 テーマ 「はやぶさ・はやぶさ2と会津大学」 講師 公立大学法人会津大学 教授 出村 裕英氏 2. 商談会 2社参加 3. 企業見学会 (株)羅羅屋、(株)マコト精機 4. 交流懇親会 会津若松ワシントンホテル
29年10月3日 10名	視察研修会	1. 視察先 ① 福島県環境創造センター（田村郡三春町） ② 楢葉遠隔技術開発センター（双葉郡楢葉町） 2. 目的 本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深め、新産業の 育成や産業集積など本県の発展に資する支援策のあり方を検討する （金融業部会と合同開催）

開催日等	開催内容	
29年10月 25日～27日 9名	視察会	〔連携中枢都市圏構想に関する視察研修会〕 ・視察先 福山市役所、姫路市役所、静岡市役所 (中小企業振興委員会、復興・創生委員会との合同開催)
29年12月18日 35名	説明	当所における 「ふくしま将来ビジョンのアクションプラン (案) について」
	出前工場 見学会	「創業80年を超える会社の業態の変化と 会社を支える4本の柱」 講師 旭産業(株) 代表取締役 宍戸 弘樹氏 
	講演会	「山形大学工学部の産学官連携や研究内容の現状と課題」 講師 山形大学大学院 有機材料システム研究科長・副工学部長 伊藤 浩志氏
30年2月14日 39名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画 (案) について
	出前工場 見学会	「社会の変化に対応する永沢工機の～ものづくりと人づくり～」 講師 (株)永沢工機 代表取締役 永澤 耕三氏 「硬い・重い・安い コンクリート二次製品」 講師 (有)田中セメント工業 代表取締役 田中 富幸氏

4. 建設業部会

開催日等	開催内容	
29年4月6日 88名	講演会	「地方創生と地域建設業の未来」 講師 慶應義塾大学 特任教授 日本学術会議 会員 米田 雅子氏
29年9月22日 41名	部会	1. 今後の部会活動について
	講演会	「東北地方の社会資本整備について」 講師 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 所長 石井 宏明氏
29年11月 21日～22日 5名	視察研修会	〔不動産業部会・建設業部会・運輸交通業部会合同「日本版 CCRC 視察会」〕 ・視察先 ①石川県金沢市「シェア金沢」 ②富山県富山市「(株)まちづくりとやま」
30年1月30日 9名	正副部長 会議	1. ふくしま将来ビジョンに向けたアクションプランについて 2. 平成29年度事業報告について 3. 平成30年度事業計画 (案) について
30年2月14日 43名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画 (案) について
	講演会	「国の「働き方改革」の内容と支援について」 説明者 福島労働局 雇用環境・均等室 室長 佐藤 央子氏

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

5. 金融業部会

開催日等	開催内容	
29年7月20日 33名	部会	1. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施について 2. 今後の部会活動について
	講演会	「被災事業者の自立支援に向けた取組について」 講師 公益社団法人福島相双復興推進機構 専務理事 角野 然生 氏
29年10月3日 10名	視察研修会	1. 視察先 ① 福島県環境創造センター（田村郡三春町） ② 楯葉遠隔技術開発センター（双葉郡楯葉町） 2. 目的 本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深め、 新産業の育成や産業集積など本県の発展に資する支援策の あり方を検討する。 (工業部会との合同開催)
29年11月28日 29名	セミナー	〔事業承継セミナー〕 1. 目的 事業承継の重要性を理解いただくことを目的に開催 2. 内容 第1部 講演 「事業承継の真実」 講師 福島県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 小倉 昇 氏 第2部 個別相談会（事前予約により4社参加） (福島県事業引継ぎ支援センターとの共催)
30年2月7日 34名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
	講演会	「福島市の中核市への移行について」 講師 福島市総務部次長 兼企画推進調整室長 兼中核市移行推進室長 阿部 雅弘 氏

6. 運輸交通業部会

開催日等	開催内容	
29年11月 21日～22日 21名	視察研修会	〔不動産業部会・建設業部会・運輸交通業 合同「日本版 CCRC 視察会」〕 1. 視察先 ①石川県金沢市「シェア金沢」 ②富山県富山市「㈱まちづくりとやま」 2. 内容 (1) シェア金沢の施設概要と活動事例報告 (2) 富山市の公共交通によるまちづくりについて (3) まちづくりとやま活性化事業について
29年11月30日 9名	視察会	〔東北中央自動車道(福島大笹生IC～米沢中央IC)と道の駅米沢(仮称)視察会〕 1. 視察先 山形県米沢市 2. 内容 (1) 米沢商工会議所 交通観光部会との懇談会 (2) 道の駅米沢(仮称)現地視察
30年1月31日 16名	部会	1. 副部会長の選任について 2. 平成29年度事業報告について 3. 平成30年度事業計画（案）について 4. その他
	講演会	「地方都市におけるデマンド交通の課題と展望について」 講師 福島大学 経済経営学類 教授 奥山 修司 氏

7. 旅館飲食業部会

開催日等	開催内容	
29年6月27日 30名	部会	1. 4,000会員堅持に向けた会員募集キャンペーンについて 2. 「ようこそふくしま」の作成について
	講習会	「外国からのお客様への接遇（おもてなし）ワークショップ」 講師 ジェトロ新輸出大国コンソーシアム エキスパート 中野 美夏子 氏 (小売商業部会との共催により開催)
29年8月23日	イベント参加	第12回福島きて！みて！吞んでラリー2017への参加・協力 福島社交飲食業組合主催の飲食店ラリーへの販売協力・参加 (当所販売枚数 156枚)
30年2月7日 16名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
	講習会	「日本酒のちょっといい話」 講師 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター 醸造・食品科 主任研究員 中島 奈津子 氏
30年2月 13日～14日	講習会	〔インバウンド講習会〕 「～外国人訪日客の接客へきっと役立つ～外国人おもてなし研修」 (福島市との共催)



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

8. 情報文化部会

開催日等	開催内容	
29年11月28日 24名	部会	1. 部会長の選任について 2. ふくしま将来ビジョンのアクションプラン（案）について
	部会員 スピーチ	「ICTを活用した魅力あるまちづくり」 講師 東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長 山口 圭介 氏
30年2月13日 23名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
	部会員 スピーチ	「ケーブルテレビと地域連携の取り組み」 講師 (株)ニューメディア福島センター 常務取締役福島センター長 中川 宏生 氏
30年3月7日 26名	セミナー	「タブレット端末活用セミナー」 講師 会津アピオパソコンスクール 板橋 真美 氏 (株)ドコモ CS 東北福島支店 SE 担当 渡邊 宏志 氏 内容 ・実機操作による具体的な活用法 ・ビジネスにおけるタブレット利活用実績・アプリ紹介 (（公財）日本電信電話ユーザ協会福島支部との共催)

9. 不動産業部会

(1) 会議関係

開催日等	開催内容	
29年6月12日 20名	部会	1. 今後の当部会の活動計画について
	講演会	「福島県北地区の道路進捗状況について」 講師 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 計画課長 加藤 桂一氏
29年8月7日 18名	部会	1. 今後の当部会の活動計画について
	意見交換会	〔福島県立医科大学及び福島大学における新学部開設に伴う学生及び教員等の住居の需要動向・居住環境整備に関する意見交換会〕 1. 「新医療系学部の開設内容と開設後の学生・教職員等の動向について」 説明者 公立大学法人 福島県立医科大学 新医療系学部設置準備室 主査 杉内 理智氏 2. 「食農学類（仮称）の開設内容と開設後の学生・教職員等の動向について」 説明者 国立大学法人 福島大学 経済経営学類 准教授 則藤 孝志氏 3. 「現在の福大生の住居環境の実態と食農学類（仮称）の開設後の学生等の不動産の供給対策について」 説明者 国立大学法人 福島大学 生活協同組合不動産部 部長 田中 明香氏
29年10月7日 25名	市民セミナー	〔福島市民を対象にした不動産に関する講演会〕 「家づくり・リフォームで後悔しないために ～よりよい家づくりのための解説～」 講師 福島県耐震化・リフォーム等推進協議会 相談室長 齋藤 隆夫氏
29年11月 21日～22日 21名 当部会9名	視察研修会	〔不動産業部会・建設業部会・運輸交通業部会 合同「日本版CCRC視察会」〕 日本版 CCRC モデル地区「シェア金沢」と富山市の「LRTを活用したコンパクトなまちづくりの先進事例を視察」 ・視察先 ①石川県金沢市 「シェア金沢」 ②富山県富山市 「㈱まちづくりとやま」 
30年2月8日 13名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
	講演会	「最近の県内経済情勢と国有地取引の動向について」 講師 財務省 東北財務局 福島財務事務所 所長 星野 弘幸氏

(2) 会員に対する不動産情報の提供

1. 提供媒体 「所報ふくしま」
2. 記事タイトル 「不動産ひとくちコラム」

平成29年	
4月	満足いくリフォーム
6月	ネット不動産が不動産流通業を変える
8月	スポーツの価値を高めるために
11月	市民セミナー報告 家づくり・リフォームで後悔しないために
12月	3部会合同視察研修会報告 金沢・富山視察研修会
平成30年	
1月	2018年不動産業市況
3月	あんしん賃貸住宅登録制度と高齢者等地域見守りネットワークのご案内

10. 庶業部会

開催日等	開催内容	
29年4月5日	チケット頒布	福島ユナイテッドFC ホームゲーム「福島商工会議所創立100周年記念スペシャルマッチ」チケットの頒布 <ul style="list-style-type: none"> 案内先 庶業部会員650事業所 頒布数 58事業所、合計168枚
30年1月29日 28名	部会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
	講演会	「おもてなし規格認証制度とは」 講師 福島商工会議所 常務理事 事務局長 本田 政博

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

8 委員会

1. 総務委員会

開催日等		開催内容
29年4月27日 9名	正副委員長会議	<ol style="list-style-type: none"> 1. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について 3. 今後の委員会事業活動について <ol style="list-style-type: none"> ①部会再編について ②会員優待サービス事業について ③財政安定化のための会費増口について
29年5月15日 18名	委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について 3. 今後の委員会事業活動について <ol style="list-style-type: none"> ①部会再編について ②会員優待サービス事業について ③財政安定化のための会費増口について
29年6月9日 19名	委員会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について 3. 今後の委員会事業活動について <ol style="list-style-type: none"> ①財政安定化のための会費増口について ②会員優待サービス事業について ③共済制度及び各種保障制度加入促進について ④部会再編について
29年12月1日 9名	正副委員長会議	<p>[報告事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会実施結果について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について <p>[協議事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の委員会事業活動について <ol style="list-style-type: none"> ①財政安定化のための会費増口について ②会員満足度向上に係る事業について ③共済制度及び各種保障制度加入促進について ④部会再編について
29年12月11日 18名	委員会	<p>[報告事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創立100周年記念式典・祝賀会・講演会実施結果について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について <p>[協議事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 今後の委員会事業活動について <ol style="list-style-type: none"> ①財政安定化のための会費増口について ②会員満足度向上に係る事業について ③共済制度及び各種保障制度加入促進について ④部会再編について 2. 先進地視察会について
30年1月 15日～16日 7名	部会再編の 先進商工会議所 視察会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 視察先 豊川商工会議所、津商工会議所 2. 視察内容 部会再編について、会員満足度向上に係る事業について他
30年2月1日 5名	打合せ会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 会費増口について
30年2月6日 8名	正副委員長会議	<p>[報告事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 視察会報告 <p>[協議事項]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成29年度 総務委員会事業報告について 2. 平成30年度 総務委員会事業計画(案)について

開催日等	開催内容	
30年2月16日 15名	委員会	[報告事項] 1. 視察会報告 [協議事項] 1. 平成29年度 総務委員会事業報告について 2. 平成30年度 総務委員会事業計画(案)について

2. 復興・創生委員会

(1) 会議・視察会の開催

開催日等	開催内容		総括概要
29年4月25日 6名	第1回 コア(担当副会 頭・正副委員長・ 小委員長)会議	1. 議題 (1)本年度委員会活動について (2)小委員会の構成と活動について	主要事業 実施概要
29年5月24日 10名	第1回 中心市街地活 性化小委員会	(1)今後の小委員会活動について	施策体系
29年5月29日 11名	第1回 都市づくり 小委員会	(1)今後の小委員会活動について	I 定款・ 規約等
29年6月26日 6名	第2回 コア会議	(1)各小委員会の開催報告並びに今後の進め方について ①中心市街地活性化小委員会 ②都市づくり小委員会 (2)今後の委員会活動について	II 組織
29年7月19日 9名	第2回 中心市街地活 性化小委員会	(1)課題に関するアクションプラン(案)について	III 議員選挙 役員・議員 の選任
29年7月26日 11名	第2回 都市づくり 小委員会	(1)課題に関するアクションプラン(案)について	IV 事務局
29年10月25日 ～27日 9名	視察会	[連携中枢都市圏構想に関する視察研修会] ・視察先 福山市役所、姫路市役所、静岡市役所 (中小企業振興委員会、工業部会との合同開催)	V 庶務
29年12月7日 21名	第1回 委員会	1. 内容 (1)「ふくしま将来ビジョン」に関するアクションプランの策定について (2)今後の委員会の進め方について	VI 会議
30年1月15日 5名	第3回 コア会議	1. 議題 (1)平成29年度事業報告並びに平成30年度事業計画(案)について	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
30年2月5日 20名	第2回 委員会	1. 議題 (1)平成29年度事業報告並びに平成30年度事業計画(案)について 2. 報告 (1)「福島市の未来を高校生で考えるまちづくりワークショップ」開催報告	VII 事業 II 魅力ある 商工会議所

(2) 福島商工会議所アクションプランの取りまとめと進捗管理

- ① 目的 昨年度策定した「ふくしま将来ビジョン」の会議所推進状況の確認
- ② 実施内容 各委員会・部会が策定したアクションプラン管理並びに実施内容の確認

(3) アクションプランの策定

- ① 目的 「ふくしま将来ビジョン」実現に向けた2つの課題解決のためのアクションプランの策定

- ② 方 法 課題毎に小委員会を設置し、協議を実施
「福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化」：中心市街地活性化小委員会
「福島市の都市形成及び居住環境整備」：都市づくり小委員会
- ③ 策定内容 12月7日開催の委員会において報告、承認

(4) 「若者（高校生・大学生等）が考える福島市の将来」調査の実施

- ① 「福島市の未来を高校生で考えるまちづくりワークショップ」の開催
(アクションプランとして実施)

- (1) 目 的 高校生が大人との意見交換や実際の街歩きを通して中心市街地の現状や課題の把握を行い、これからのまちづくりに関する提言を頂くことで市街地活性化への取組みの参考とする
- (2) 実施日 12月19日（火）午前9時～午後6時
- (3) 協 力 一般社団法人 Bridge for Fukushima
- (4) 参加者
 - i) 学生側 福島大学4名、福島高校4名、福島南高校2名、福島明成高校1名、安積高校1名
 - ii) 議員・役員参加者側 5名
- (5) 結果内容について
2月5日の委員会において報告を行うとともに、内容についての検証と今後のまちづくりへの反映に向けた協議を行った。



(5) 要望関係

- ① 木幡浩福島市長に対する要望
 - (1) 内 容 アクションプラン内容について、市に要望を実施
 - (2) 実施日 2月14日
 - (3) 要望先 福島市 木幡 浩 市長、半沢 正典 市議会議員
- ② 「一般国道13号福島西道路の北伸区間の事業化」及び「災害時対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備」要望（アクションプランとして実施）
 - (1) 内 容 当委員会では協議した案件について、福島商工会議所として要望を実施
 - (2) 実施日 7月16日
 - (3) 要望先 福島県 大河原 聡 土木部長

3. 中小企業振興委員会

(1) 会議・視察会の開催

開催日等	開 催 内 容	
29年6月26日 8名	第 1 回 正副委員長会議	1. 報 告 (1)小規模事業者支援事業について (2)福島商工会議所ふるさと元気支援補助事業について (3)その他 2. 協 議 (1)年間スケジュールについて (2)その他 3. 意見交換

開催日等	開催内容	
29年8月8日 24名	第1回委員会	1. 報告 (1)小規模事業者支援事業について (2)福島商工会議所ふるさと元気支援補助事業について (3)その他 2. 協議 (1)年間スケジュールについて (2)その他 3. 講演 「福島大学食農学類の設置と想定する6次化事業について」 講師 福島大学経済経営学類 フードシステム論、地域経営論 准教授・博士(農学) 則藤 孝志氏
29年10月11日 17名	第2回委員会	1. 報告 (1)福島商工会議所ふるさと元気支援補助事業について 2. 協議 (1)優良会員事業所表彰制度の実施について (2)ふくしま将来ビジョンアクションプランの検討について (3)その他 3. 説明 「福島イノベーション・コースト構想について」 説明者 福島県企画調整部 企画調整課 課長 増田 久和氏
29年10月25日 ～10月27日 9名	連携中枢都市圏構想 先進地視察 研修会	1. 福山市役所視察 (1)説明 ①連携中枢都市圏構想を策定した目的について ②圏域の都市機能に対するメリットについて ③備後圏域連携中枢都市圏構想における周辺市町村との連携について ④その他 (2)意見交換  2. 姫路市役所視察 (1)説明 ①連携中枢都市圏構想を策定した目的について ②圏域の都市機能に対するメリットについて ③播磨圏域連携中枢都市圏構想における周辺市町村との連携について ④その他 (2)意見交換 3. 静岡市役所視察 (1)説明 ①連携中枢都市圏構想を策定した目的について ②圏域の都市機能に対するメリットについて ③しずおか中部連携都市圏ビジョンにおける周辺市町村との連携について ④その他 (2)意見交換 (復興・創生委員会、工業部会との合同開催)

- 総括概要
- 主要事業実施概要
- 施策体系
- I 定款・規約等
- II 組織
- III 議員選挙
役員・議員
の選任
- IV 事務局
- V 庶務
- VI 会議
- VII 事業 I
活力ある
福島の創造
- VII 事業 II
会員事業所
の発展
- VII 事業 III
魅力ある
商工会議所
- VII 事業
経営改善
普及事業他
- VIII 登録
- IX 事務所等
- X 団体加入
及び連携
- XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	
29年11月28日 25名	事業承継 セミナー	<p>『事業承継の真実』 ～様々な事例を通して事業承継を分かりやすく解説！～</p> <p>1. 第1部 「事業承継の真実」 講師 福島県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 小倉 昇 氏</p> <p>2. 第2部 個別相談会</p> <p>※平成30年1月から、福島県事業引継ぎ支援センターの福島県内初の取組みとして、同センターとの共催で「無料個別相談会」を実施することとなった。 開催日：毎月第2水曜日 9：00～17：00</p>
29年11月30日 39名 (当委員会1名)	会員企業人事 担当者と高等 学校就職担当 教諭との意見 交換会	<p>1. 説明 「最近の雇用情勢について」 講師 福島公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官 佐野 幸男 氏</p> <p>2. 意見交換会 (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 (3) 意見交換</p>
29年12月6日 8名	連携中枢都市 圏構想視察研 修反省会	<p>1. 報告 (1) 連携中枢都市圏構想視察研修の報告について (2) その他</p> <p>2. 懇談</p>
30年1月26日 8名	第2回 正副委員長会議	<p>1. 報告 (1) 福島商工会議所ふるさと元気支援補助事業について (2) 優良会員事業所表彰制度について (3) その他</p> <p>2. 議題 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成30年度事業計画（案）について (3) その他</p> <p>3. 意見交換</p>
30年2月15日 20名	第3回委員会	<p>1. 議題 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成30年度事業計画（案）について (3) その他</p> <p>2. 説明 平成28年度優良会員事業所表彰制度受賞企業スピーチ □経営革新賞 「30年間にも及ぶ土壌改良により生まれた“吟壤ブランド”」 説明者 (株)フルーツファームカトウ 代表取締役 加藤 修一 氏 □地域貢献賞 「車屋の枠にとらわれない柔軟な発想と異業種ネットワークを駆使したカーライフの提案による顧客満足度の向上」 説明者 (株)四輪販売福島 代表取締役店長 片平 正巳 氏 副店長 佐々木 淳 氏</p> <p>3. 意見交換</p>

(2) 優良会員事業所表彰制度

開催日等	開催内容	
29年10月16日 ～12月15日	広報PR (応募企業募集)	<ul style="list-style-type: none"> 募集案内パンフレット10,000部作成し、会員事業所（所報同封）、金融機関、税理士会、中小企業診断協会、商店会、関係機関団体等へ持参・配布

開催日等	開催内容	
30年1月9日 ～1月19日 応募企業5社	応募企業 ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> 調査概要書を作成するために、応募企業5社に対する現地ヒアリング調査を実施 〔応援企業内訳〕 部門：経営革新1社、環境改善1社、地域貢献3社 業種：卸売業2社、製造業2社、建設業1社
30年2月15日 15名	優良会員事業 所表彰制度選 考委員会	<ol style="list-style-type: none"> 報告 <ol style="list-style-type: none"> 優良会員事業所表彰制度の概要と本年度の応募状況について 審査 <ol style="list-style-type: none"> 審査の進め方について 応募企業の概要について 各賞の選考について その他
30年3月28日 12名	優良会員事 業表彰式・ 懇談会	<ol style="list-style-type: none"> 表彰式（当所議員総会で表彰） <ul style="list-style-type: none"> 表彰状、記念品の贈呈 懇談会 <ul style="list-style-type: none"> 受賞企業と正副会頭等との懇談 <div style="text-align: center;">  </div> <p>【受賞企業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇経営革新賞 <ul style="list-style-type: none"> ・(有)福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一氏 ◇環境改善賞 <ul style="list-style-type: none"> ・コボックス(株) 代表取締役 小林 仁一氏 ◇地域貢献賞 <ul style="list-style-type: none"> ・(株)クラロン 代表取締役会長 田中須美子氏 ・渋谷レックス(株) 代表取締役社長 渋谷 裕司氏 ・トーホー産業(株) 代表取締役会長 守山 勝雄氏

4. 観光・交流委員会

開催日等	開催内容	
29年7月11日 16名	委員会	<ol style="list-style-type: none"> 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> 平成29年度事業内容について 「全国商工会議所観光振興大会2017in 前橋」について その他 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 「2017春のランチで食うポン」実施結果概要について
	説明会・ 懇談会	<p>「福島市におけるインバウンドへの対応について」</p> <p>説明者 福島市観光コンベンション推進室 室次長 清野 良彦氏 観光企画係長 齋藤 智博氏</p>
29年9月 9日～10日 13名	視察会	<ol style="list-style-type: none"> 「ミクニワールドスタジアム北九州」視察 内 容 <ol style="list-style-type: none"> 概要説明 ギラヴァンツ北九州 vs 福島ユナイテッドFC 観戦 門司港・関門海峡・下関唐戸市場視察
29年9月25日 15名	委員会	<ol style="list-style-type: none"> 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 9/9・10実施「ミクニワールドスタジアム北九州」視察会について 名誉市民「古閑裕而」氏関連事業の推進状況について 優待お食事券事業「秋のランチで食うポン」について 「第36回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会」開催について その他

開催日等	開催内容	
	説明会・ 懇談会	「福島県におけるインバウンドへの対応について」 説明者 福島県観光交流局観光交流課 課長 吾妻 嘉博 氏
29年11月 9日～10日 10名	視察会	〔「全国商工会議所観光振興大会2017in 前橋」視察〕 1. 内容 (1) 分科会 ①『歴史』・『文化』を観光資源に高めるまちづくり ②IoTと観光事業 (2) 全体交流会 (3) 全体会議 ①基調講演 テーマ 「美しき日本を求めて」～地域資源を活かした観光とは～ 講師 東洋文化研究家、特定非営利活動法人籠庵トラスト理事長 アレックス・カー 氏 ②パネルディスカッション 「地域資源を核にした広域観光を考える」 (4) エクスカーション ①“生糸のまち まえばし”をぶらり散策の旅 ②跡地利活用を探訪する旅
30年1月17日 4名	正副委員長会議	1. 議題 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成30年度事業計画（案）について (3) その他
30年2月7日 15名	委員会	1. 議題 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成30年度事業計画（案）について (3) その他
	説明会	1. 「平成30年度福島県の観光の取組みについて」 説明者 福島県観光交流局観光交流課 課長 吾妻 嘉博 氏 2. 「平成30年度福島市の主な観光事業について」 説明者 福島市観光コンベンション推進室 室長 斎藤 洋次 氏

5. まちなかにぎわい委員会

開催日等	開催内容	
29年4月5日 ～5月9日	事業	プランターに植栽したはなももの木90鉢を花見山シーズンに合わせて、福島駅前通りに設置
29年10月30日 13名	委員会	1. 報告 (1) 平成29年度上半期事業報告について (2) その他 2. 講演会 (1) 「外国人の目から見た福島市中心部について」 講師 福島市観光コンベンション協会 インバウンドアドバイザー クームズ・アンドリュウ氏 (2) 「福島市中心部のにぎわい創出に関する施策について」 講師 福島市商工観光部 商業労政課 課長 佐藤 博美氏 
30年1月31日 10名	正副委員長会議	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について 3. その他
30年2月14日 13名	委員会	1. 議題 (1) 平成29年度事業報告について (2) 平成30年度事業計画（案）について (3) その他 2. 講演会 「まちなかのにぎわいに学生の力を活用するコツ」 講師 福島学院大学 准教授 木村 信綱氏

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

6. 雇用・育成委員会

開催日等	開催内容	
29年8月1日 8名	委員会	1. 今年度の委員会事業の進め方について 2. 講演 「働き方改革実行計画に対する日商・東商の考え方について」 講師 日本商工会議所産業政策第二部 部長 小林 治彦氏
29年11月2日 11名	委員会	1. ふくしま将来ビジョンにおけるアクションプランの検討について 2. 会員事業所人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催について 3. 講演 「女性活躍、ワーク・ライフ・バランス経営について」 講師 (株)トーネット キャリア開発事業部長 高橋理里子氏
29年11月30日 39名	見学会・ 意見交換会	[高等学校就職担当教諭向け企業見学会及び企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会] 1. 見学会 コバックス(株)、(株)こんの 福島営業所 2. 説明 「最近の雇用情勢について」 講師 福島公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官 佐野 幸男氏

開催日等	開催内容	
		3. 意見交換会 (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 (3) 意見交換 
30年1月23日 4名	正副委員長 会 議	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について
30年2月5日 11名	委 員 会	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成30年度事業計画（案）について 3. 講 演 「健康経営のススメについて」 講 師 福島県最低賃金総合相談支援センター コーディネーター・社会保険労務士 丹治 正夫 氏

7. 創立100周年記念事業実行委員会

開催日等	開催内容	
29年5月25日 26名	委 員 会	1. 報告事項 (1) 創立100周年記念事業の実施内容について ①式典／祝賀会・講演会及び交流ビアパーティについて ②記念事業について ③記念誌について (2) 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について 2. 協議事項 (1) 民友新聞との共催による100周年記念事業について (2) 創立100周年記念事業予算について (3) その他（アロハシャツについて） 
29年11月29日 22名	委 員 会	1. 報告事項 (1) 創立100周年記念事業の実施内容について (2) 4000会員堅持のため新たな会員増強運動について 2. 協議事項 (1) 創立100周年記念事業収支決算見込みについて

Ⅶ 事業

1 各種事業

I 活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

I A 創立100周年記念事業

1 創立100周年記念事業の実施（※「冠」は冠事業）

1 みんなで祝う

- (1) 創立100周年記念式典・祝賀会の開催
- (2) 創立100周年記念講演会の開催
- (3) 会員交流ビアパーティーの開催
- (4) 会員事業所永年勤続優良従業員表彰式の開催（冠）

2 みんなの足腰を強くする

- (1) ふるさと元気支援補助事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）の実施
- (2) 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施
- (3) 「ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」（飲食店紹介冊子）の発行（冠）
- (4) 「秋のランチで食うポン」の実施
- (5) スポーツ大会（会員交流ゴルフ大会）の実施
- (6) 福島わらじまつりのわらじ展示・AR事業の実施

3 みんなでまちを元気にする

3-1 みんなの知恵を集める

- (1) 「ふくしま将来ビジョン～足腰の強い『健都ふくしま』を目指して～」の策定
- (2) 小学生作文コンクール「20年後のふくしまとわたし」の実施
- (3) 小学生職場体験・見学事業の実施

3-2 みんなで賑わう

- (1) 福島商工会議所女性会「花の絵手紙コンクール」の実施（冠）
- (2) 花のまちフェスティバル2017（「春のランチで食うポン」）の実施（冠）
- (3) 福島駅前元気プロジェクトによる賑わい創出イベントの実施（冠）
- (4) 福島ユニテッドFC「創立100周年記念スペシャルマッチ」の実施（冠）
- (5) ふくしま山車祭りへの参画（冠）
- (6) 青年部による創立100周年記念事業「競馬場イベント」の実施
- (7) 福島競馬場夏競馬記念レース「福島商工会議所創立100周年記念 天の川賞」への参画（冠）
- (8) 女性会による創立100周年記念事業「花時計リニューアル」の実施
- (9) 「第39回ふくしま花火大会」への参画（冠）
- (10) 「第48回福島わらじまつり」の実施（冠）
- (11) 「特選!!ご当地グルメ&ふくしま美酒フェスタ」への参画（冠）
- (12) オペラ「乙和の椿」への参画（冠）
- (13) NPO法人福島踊屋台伝承会「福島踊屋台巡行」への参画（冠）
- (14) 福島商工会議所女性会「コラッセ夢ばざー」の実施（冠）
- (15) 福島商工会議所青年部「ふくしまからはじめよう。マーチング from ふくしま2017」の実施（冠）
- (16) NPO法人福島踊屋台伝承会「第4回『まちの学校』まちの歴史講演会」への参画（冠）

4 みんなの記憶に留める

- (1) 創立100周年記念バッジの作成
- (2) 「創立100周年記念看板」の製作・設置
- (3) 各種広報（新聞特集号）
- (4) 創立100周年記念誌「ふるさとの元気を支えて一世紀。」の作成
- (5) 記念DVDの作成及び全会員への寄贈
- (6) タイムカプセル事業の実施

1 創立100周年記念事業の実施

当所は大正6年7月28日に設立され、本年度で創立100周年を迎えた。この節目の年に、これまでの100年に思いを馳せるとともに、新たな100年のスタートの年と位置づけ、より一層の会員の結束と更なる前進のため創立100周年記念事業を実施した。

実施に当たっては、平成27年度に設置した「創立100周年記念事業実行委員会」において具体的内容を検討し、各種事業を展開した。

▶基本コンセプト＝地域と会員事業所の足腰を強く丈夫に！

▶キャッチフレーズ＝ふるさとの元気を支えて1世紀。



ロゴマーク



記念品・看板等統一マーク

1. みんなで祝う

(1) 創立100周年記念式典・祝賀会の開催

- 日 時 平成29年9月13日(水)(記念式典15:00～、祝賀会17:00～)
- 会 場 ウエディングエルティ(式典1F、祝賀会2F)
- 参加者数 ○記念式典 375名
(来賓97名/招待者14名/受章者149名/議員等参加者115名)
○祝賀会 355名
(来賓90名/招待者14名/受章者138名/議員等参加者113名)
- 内 容 【第1部 記念式典】
 1. 開会のことば
 2. 国歌斉唱
 3. 物故者に対し黙祷
 4. 式 辞
 5. 来賓祝辞
 6. 表 彰【感謝状贈呈】
 - 歴代会頭(3名)
 - 歴代副会頭・常勤役員(15名)
 - 議員功労者(38名)
 - 永年勤続議員事業所(36事業所)
 - 女性会功労者(2名)
 - 青年部功労者(10名)

■4000会員キャンペーン功労者（3事業所）

■商工会議所業務協力学校（6校）

■商工会議所業務協力功労者（22名8施設1事業所）

- 業務推進功労者（8名）
- 経営支援事業協力者（7名）
- 小企業等経営改善資金審査会委員（7名）
- 商工会議所事業広報協力施設（8施設）
- 創立100周年記念タイムカプセル寄贈者（1事業所）

【記念プレート贈呈】

■創業100年事業所（99事業所）

【表彰状贈呈】

■共済制度加入優良会員事業所（17事業所）

【小学生作文コンクール入賞者表彰状贈呈】（6名）

7. 小学生作文コンクール最優秀賞朗読（児童より）
8. タイムカプセルセレモニー
9. 万歳三唱
10. 閉会のことば



【第2部 記念祝賀会】

1. 開 会
2. 主催者あいさつ
3. 国会議員挨拶
4. 箏曲演奏家遠藤千晶さんによる箏演奏
5. 乾 杯
6. 写真による商工会議所100年の歩み紹介
7. 「ライブユニット喜多三」によるバンド演奏
8. 中 締 め



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事 業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参 加

(2) 創立100周年記念講演会の開催

- 日 時 平成29年7月28日(金・創立記念日) 15:15~16:45
- 会 場 サンパレス福島 (4FクラブシンフォニーG)
- テーマ 「福島で幕末維新を語る」
- 講 師 磯田 道史氏
- 参加者数 445名



(3) 会員交流ビアパーティの開催

- 日 時 平成29年7月28日(金・創立記念日) 17:00~
- 会 場 サンパレス福島 (3Fイン・ザ・スタイル)
- 内 容
 - アンサンブルによるバンド演奏
 - お楽しみ抽選会 (議員による賞品協賛)
- 参加者数 554名



(4) 会員事業所永年勤続優良従業員表彰式の開催 (冠事業)

- 日 時 平成29年7月28日(金) 11:00~
- 会 場 ウエディングエルティ
- 内 容 永年勤続された優良な従業員に対し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰し、記念品を贈呈した。
- 受章者数 53事業所169名

2. みんなの足腰を強くする

(1) ふるさと元気支援補助事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等補助支援）の実施

- ・内 容 地域の活力を取り戻すために、新たな雇用を創出する新規創業者や新分野へ進出する事業所に対して補助支援を行うことで、本市の賑わい創出と地域経済の活性化につなげる。
- ・事業年度 平成28年度～32年度（5年間）
- ・募集期間 第1回目：平成29年6月1日（木）～7月21日（金）
第2回目：平成29年10月2日（月）～11月17日（金）
- ・採択件数及び金額 第1回目：3件（応募8件）、採択金額 990,000円
第2回目：9件（応募16件）、採択金額2,261,066円

(2) 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施

- ・実施期間 平成29年6月1日（木）～9月12日（火）
- ・内 容 新規加入募集、退会防止、会員メリット検証を3本柱として、創立100周年記念式典開催日（平成29年9月13日）まで組織率40%・4000会員堅持のため、目標件数を4,190件に設定して実施。
- ・実施結果 会員数4,030件（平成29年9月13日現在）

(3) 「ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」（飲食店紹介冊子）の発行（冠事業）

- ・発行目的 市内飲食店、宿泊施設、物産店、タクシーの利用促進
- ・発行日 平成29年9月8日（金）
- ・発行部数 20,000部
- ・掲載店数 飲食店92店、温泉旅館・ホテル11施設、菓子・物産関係5社・福島地区ハイヤータクシー（協）
- ・情報内容 掲載店舗情報の他に観光情報、観光物産情報、くだもの情報等を掲載
- ・配布先 観光案内所及び県外出先機関、各温泉組合、市内旅館・ホテル、タクシー会社のほか、市内金融機関にもご協力いただき、各支店にも設置PR。

(4) 「秋のランチで食うポン」の実施

- ・実施期間 平成29年10月1日（日）～11月30日（木）
- ・内 容 福島市内にある飲食店において、通常1,000円以上のメニューが1,000円（税込）で食事ができる“クーポン券”を発行することで、市内飲食店の消費拡大・売上増進を図ることを目的に毎年実施している。例年春に実施しているが100周年記念事業として秋も実施。また、スタンプラリーも併せて実施し、効果を高めた。
なお、今回からスマホでクーポンが使える「ケータイ食うポン」も実施も実施し、利用拡大を図った。
- ・参加店 58店舗
- ・利用実績 73,162枚
- ・スタンプラリー応募数 4,838件



(5) スポーツ大会（会員交流ゴルフ大会）の実施

- 開催日 平成29年10月21日(日)
- 会場 福島ゴルフ倶楽部民報コース
- 内容 会員事業所の交流を図るため、親睦事業として会員交流ゴルフ大会を実施。
- 参加者数 79名



(6) 福島わらじまつりのわらじ展示・AR事業の実施

① わらじ展示事業

- 内容 福島わらじまつりを広く市民に親しんでいただくとともに本市を訪れる方へPRするため、「金わらじ」及び「紅白わらじ」を作成し展示した。
- 展示場所及び展示日
- 「金わらじ」(3m)の展示
コラッセふくしま1階：平成29年12月13日(水)～
- 「紅白わらじ」(3m)の展示
市役所：平成30年1月5日(金)～



② わらじARスタンプラリー事業

- 内容 上記わらじ展示施設及びわらじまつりに由来する施設をAR（拡張現実）撮影ポイント（大わらじが仮想表示されるポイント）として、観光客や市民の回遊を促しわらじまつりへの関心を持ってもらう。
具体的には、同ポイントで撮影したデータを事務局に送付することで抽選により賞品を差し上げるスタンプラリーを実施。
- 実施期間 平成30年2月9日(金)～3月15日(木)
(スマートフォン用アプリ配信)



3. みんなでまちを元気にする

3-1. みんなの知恵を集める

(1) 「ふくしま将来ビジョン～足腰の強い『健都ふくしま』を目指して～」の策定

- ・ 策 定 日 平成28年9月
- ・ 内 容 創立100周年を契機として、福島市の目指す目標、目標達成に向けて取り組むべき課題を明確にし、今後10年にわたる施策を体系的に整理した「ふくしま将来ビジョン」を策定した。



(2) 小学生作文コンクール「20年後のふくしまとわたし」の実施

- ・ 開 催 日 平成28年12月～平成29年2月末日
- ・ 対 象 市内の小学5年生（表彰時6年生）
- ・ 応募者数 425名（24校）
- ・ 内 容 子供たちが、自分が暮らす福島と将来の自分を考えることを通して、福島市の将来を担う大人へ成長していく一助となることを願い、「20年後のふくしまとわたし」をテーマに小学生から作文を募集。応募作文は創立100周年事業で製作したタイムカプセルに保管し、20年後に開封する。
- ・ 表 彰 最優秀賞1名、優秀賞2名、入選3名、他（創立100周年記念式典にて表彰）



(3) 小学生職場体験・見学事業の実施

- ・ 開 催 日 平成29年7月29日（土）～8月23日（水）（体験は13日間）
- ・ 会 場 議員事業所 23事業所（応募は32事業所）
- ・ 参加者数 82名
- ・ 内 容 「小学生作文コンクール～20年後のふくしまとわたし～」に応募した小学6年生が夏休みを利用して、市内の銀行や警察署、スーパーマーケット、車販売店など23事業所で、それぞれの仕事を体験した。
 - ① 7月29日（土） 総合学習・オリエンテーション
「なりたい自分になるために」
講師 ㈱いちい
代表取締役社長 伊藤 信弘 氏
 - ② 8月1日（火）～8月23日（水） 職場体験



3-2. みんなで賑わう

(1) 福島商工会議所女性会 「花の絵手紙コンクール」の実施（冠事業）

- 募集期間 平成29年3月15日(水)～4月30日(日)
- 応募作品 705点(320名)
- テーマ 花のまち福島をテーマにした絵手紙
(1人5点まで)
- 表彰 福島商工会議所創立100周年記念賞・福島商工会議所会頭賞・福島商工会議所女性会会長賞、
他



(2) 花のまちフェスティバル2017（「春のランチで食うポン」）の実施（冠事業）

- 実施期間 平成29年4月1日(土)～5月31日(水)
- 内容 市内飲食店で通常1,000円以上のメニューが1,000円(税込)で食事ができる“クーポン券”を発行。飲食店における消費の拡大・売上増進を図った。
また、福島商工会議所創立100周年記念としてスタンプラリーを実施した。
- 参加店 69店舗
- 利用実績 78,846枚
- スタンプラリー応募数 5,100件



(3) 福島駅前元気プロジェクトによる賑わい創出イベントの実施（冠事業）

① Fukushimaハルフェスinえきまえ2017

1) スタンプラリー事業

- 実施期間 4月1日(土)～5月31日(水)
- 応募総数 1,128件

2) イベント事業

- 開催日時 4月9日(日) 10:00～16:00
- 会場 東口駅前広場、中合ツイン広場、街なか広場、パセオ通り
- 内容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、飲食ブース、ステージイベント 等
- 来場者数 11,000名

② Fukushimaナツフェスinえきまえ2017

1) スタンプラリー事業

- 実施期間 7月14日(金)～8月20日(日)
- 応募総数 843件

2) イベント事業

- 開催日時 7月16日(日) 10:00～16:00
- 会場 東口・西口駅前広場、中合ツイン広場、街なか広場
- 内容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、「ビアフェスふくしま」、ステージイベント 等
- 来場者数 14,000名、ビアフェスふくしま2,500名(3日間)

③ Fukushimaアキフェスinえきまえ2017

1) スタンプラリー事業

- ・実施期間 9月23日(土・祝)～10月31日(火)
- ・応募総数 629件

2) イベント事業

- ・開催日時 9月24日(日) 10:00～16:00
- ・会場 東口・西口駅前広場、中合ツイン広場、街なか広場、こむこむ
- ・内容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、ワインヴァンヴィーノふくしま 等
- ・来場者数 15,000名、ワインヴァンヴィーノふくしま6,000名(2日間)

④ Fukushimaフユフェスinえきまえ2017

1) 豪華プレゼントクイズ事業

- ・実施期間 11月15日(水)～12月31日(日)
- ・応募総数 3,648件

2) イベント事業

- ・開催日時 11月15日(水) 14:00～翌1:00
- ・会場 東口駅前広場、中合ツイン広場
- ・内容 駅前イルミネーション点灯式、メッセージキャンドル点灯、手づくり雑貨類の販売、ボジョレーナイトinえきまえ、ステージイベント 等

※午前0時からボジョレー解禁イベント実施

- ・来場者数 2,000名

(4) 福島ユナイテッドFC「創立100周年記念スペシャルマッチ」の実施(冠事業)

- ・開催日 平成29年4月16日(日)
- ・場所 とうほう・みんなのスタジアム
(県営あづま陸上競技場)
- ・試合 2017明治安田生命J3リーグ第5節
福島ユナイテッドFC vs SC相模原
(結果1-1)



(5) ふくしま山車祭りへの参画(冠事業)

- ・開催日 平成29年6月3日(土)
- ・場所 国道13号信夫通り他
- ・内容 福島県北エリアから、総勢20台以上の山車が国道13号に一堂に集結!太鼓やお囃子を披露しながら街なかを練り歩いた。今年は、盛岡さんさ踊りと飯坂けんか祭りが特別出演した。
- ・来場者数 約3万人



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

(6) 青年部による創立100周年記念事業「競馬場イベント」の実施

- 開催日 平成29年7月9日(日)
- 場所 JRA福島競馬場
(馬場内投票場前・馬場内ステージ・あっぶる広場)
- 内容 わらじPRブース
(小わらじとの記念撮影やわらじづくり体験)
やきとり、餃子の試食販売
古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説
現に向けた署名活動
- 体験者数 わらじづくり体験120足



(7) 福島競馬場夏競馬記念レース「福島商工会議所創立100周年記念 天の川賞」への参画 (冠事業)

- 開催日 平成29年7月9日(日)
- 場所 JRA福島競馬場



(8) 女性会による創立100周年記念事業「花時計リニューアル」の実施

- 開催日 平成29年7月25日(火)
- 場所 福島駅東口駅前広場
- 内容 福島駅に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまちふくしま」を印象づけるため、平成20年4月から設置している花時計を、創立100周年事業の一環として全面リニューアルを行った。



(9) 「第39回ふくしま花火大会」への参画 (冠事業)

- 開催日 平成29年7月29日(土)
- 場所 松川・阿武隈川合流地点
- 来場者数 約17万人(会場内:約9万人)
- その他 本年度は、福島市制施行110周年と福島商工会議所創立100周年に合わせ、結婚祝い、金婚・銀婚祝い、企業の周年祝い等の節目の年に当たる方を対象に、アニバーサリー花火も募集した。

(10) 「第48回福島わらじまつり」の実施 (冠事業)

- 開催日 平成29年8月4日(金)・5日(土)
- 場所 国道13号信夫通り
- 内容 大わらじパレード、わらじおどり、ダンシングソーダナイト、わらじ競走
特別出演:相馬宇多郷騎馬隊、米沢藩古式砲術保存会、台湾民族舞踊
- 来場者数 約28万人(2日間)



(11) 「特選!!ご当地グルメ & ふくしま美酒フェスタ」への参画 (冠事業)

- ・開催日 平成29年9月16日(土)～18日(月・祝)
- ・場所 さんかく広場・吾妻通り

(12) オペラ「乙和の椿」への参画 (冠事業)

- ・開催日 平成29年9月23日(土・祝)
- ・場所 福島市音楽堂

(13) NPO法人福島踊屋台伝承会「福島踊屋台巡行」への参画 (冠事業)

- ・開催日 平成29年6月3日(土)〔第10回ふくしま山車祭り〕にて巡行
平成29年9月30日(土)
- ・場所 福島稲荷神社 西参道周辺

(14) 福島商工会議所女性会「コラッセ夢ばざーる」の実施 (冠事業)

地域社会福祉への貢献を目的として、議員事業所からもたくさんの商品協賛をいただいてバザーを開催し、地域住民との交流や街の賑わいの創出を図りながら、女性会活動の対外的PRを行った。

- ・日時 平成29年10月14日(土)
- ・場所 コラッセふくしま1階アトリウム
- ・内容 日用品・食料品、雑貨等の販売



(15) 福島商工会議所青年部「ふくしまからはじめよう。マーチングfromふくしま2017」の実施(冠事業)

古関裕而氏の楽曲の演奏と、ダンスや小学生・高校生とのコラボレーション演奏など、様々な形態での音楽イベントを開催。また、2020東京オリンピック開幕1000日前としての盛り上がりを高めるため、オリンピックや世界大会に出場経験のあるアスリートによるトークショーを行った。

- ・日時 平成29年10月28日(土)
- ・場所 街なか広場
- ・内容 音楽イベント、トークショー

◇出演者(音楽イベント) 自衛隊第6楽団、福島商業高等学校吹奏楽部、波恵ダンス、Blue Spika、福島第三小学校、ave、Shimva、00Z(ゼロゼロゼット)

(トークショー) 大林 素子氏、清水 宏保氏、岩村 明憲氏

- ・入場者数 延べ約2,000人

総括概要

 主要事業
実施概要

施策体系

 I 定款・
規約等

II 組織

 III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

 VII 事業 I
活力ある
福島の創造

 VII 事業 II
会員事業所
の発展

 VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

 VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

 X 団体加入
及び連携

 XI その他の
会議等への
参加

(16) NPO法人福島踊屋台伝承会「第4回『まちの学校』まちの歴史講演会」への参画(冠事業)

- ・開催日 平成29年10月28日(土) 10:00~
- ・場所 市民活動サポートセンター(チェンバおおまち3階)
- ・内容 「上町界隈の歴史と町並み」

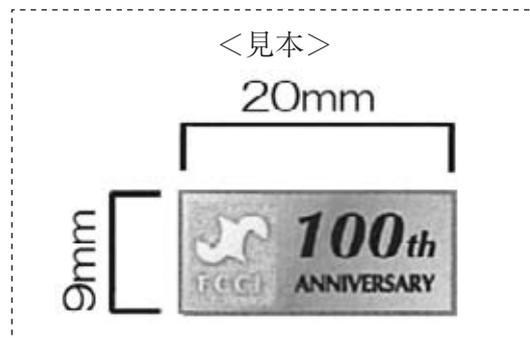
講師 福島市市史編纂室 柴田 俊彰氏

※終了後、1月に開院する大原総合病院の見学会を実施

4. みんなの記憶に留める

(1) 創立100周年記念バッジの作成

- ・頒布日 平成28年11月1日(水)~
- ・作成数 500個
- ・内容 創立100周年の機運を高めるため、記念バッジを作成した。



(2) 「創立100周年記念看板」の製作・設置

- ・実施日 平成29年4月1日(土)~12月31日(日)
- ・設置場所 福島駅東西連絡自由通路
- ・内容 創立100周年を会員事業所と一緒に盛り上げるために、会員事業所より100人の笑顔の写真を募集して記念看板を製作・設置した。



(3) 各種広報(新聞特集号)

- ・開催日 平成29年7月28日(金)・9月13日(水)
- ・掲載紙 福島民報・福島民友
- ・内容 創立100周年特集号を作成し、記念式典において配布した。



(4) 創立100周年記念誌「ふるさとの元気を支えて一世紀。」の作成

- 作成日 平成29年9月13日(水)
- 作成部数 900部
- 内 容 設立から今日に至る「100年のあゆみ」及び、創立100周年を機に策定した「ふくしま将来ビジョン」、100周年を記念して実施した各種事業を掲載した記念誌を作成した。



(5) 記念DVDの作成及び全会員への寄贈

- 実施日 平成30年3月
- 内 容 記念誌の内容、式典の様子、小学生作文コンクール作品などを収めたDVDを作成した。記念DVDは平成30年3月号の所報に折り込み全会員へ寄贈した。



(6) タイムカプセル事業の実施

- 実施日 平成29年9月13日(水)
- 内 容 これまでの100年を記憶に留め、これからの100年に思いを馳せるとともに、20年後のふくしまが輝かしい時代を迎えることを願い、タイムカプセルに100年の記録（記念誌、オリジナルカレンダー）と、小学生の作文（小学生作文コンクール「20年後のふくしまとわたし」425点）を封入した。
- タイムカプセル寄贈 加藤鉄工(株)
- 開封時期 2037年（20年後）



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

IB ふくしま将来 ビジョンの推進

1 「ふくしま将来ビジョン アクションプラン」の策定

IC 政策提言・ 要望活動の推進

1 商工会議所ネットワークの活用 による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連との連携

- (1) 日本商工会議所との連携
- (2) 東北六県商工会議所連合会との連携
- (3) 福島県商工会議所連合会との連携
- (4) 東京商工会議所との連携

2 政策提言・要望活動の実施

1. 復興・創生に関する要望
2. 原子力災害に関する要望
3. 復興のための幹線道路の整備促進及び建設促進に関する要望
4. 地域のまつり・伝統文化の興隆に関する要望

1 「ふくしま将来ビジョン アクションプラン」の策定

平成28年に策定した「ふくしま将来ビジョン」の実現に向けた具体的なアクションプランを策定した。

1. 検討方法

各委員会・部会でビジョン実現に対する課題について、その解決に向けた具体的な施策を協議した。

2. 内 容

- ビジョン実現に向けた具体的な取組み
- 検討・実施主体
- 実施時期

1 商工会議所ネットワークの 活用による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連との連携

(1)日本商工会議所との連携

日本商工会議所と福島県の復興や原子力損害賠償の現状に関する情報提供や意見交換を実施し、内容について日本商工会議所が実施する国等に対する要望活動に反映されるなど、日本商工会議所の事業活動との連携を行った。

(2)東北六県商工会議所連合会との連携

- ① 副会長会議所として各種要望を共同で実施
- ② 台湾からの誘客PR活動を目的とした「台湾ミッション」への参加

(3)福島県商工会議所連合会との連携

会長会議所として、各地経済振興のための情報収集に努めて提供した。また、様々な課題について連携し解決にあたった。

◇連携して進めた内容◇

- ① 風評被害・風化対策事業「留学生対象 福島県見学旅行事業」の実施
- ② 商工業者のための放射性セシウム検査支援事業

(4)東京商工会議所との連携

東京商工会議所が復興支援の一環として移動議員総会・常議員会・福島県内商工会議所との懇談会を郡山市で開催し、席上、福島市の復興状況と今後の課題について報告を行うとともに、東京商工会議所との今後の連携等について懇談を行った。

- 開催日 平成29年9月8日(金)
- 参加者数 東京商工会議所議員・県内商工会議所正副会頭等 140名
- 懇談内容 福島県内の復旧・復興の現状並びに今後の課題等について

2 政策提言・要望活動の実施

1. 復興・創生に関する要望

(1)平成29年度地域活性化共通商品券発行等事業への支援の要望 2017. 4.25

復興・再生の機運に拍車をかけるとともに、消費者の購買意欲の一層の喚起を促し県都福島の商業を支える小規模店の活性化を図るため、プレミアム付き共通商品券発行等事業への支援の要望を行った。

- 要望先 福島市長 小林 香氏、福島市議会議員 高木 克尚氏
- 要望者 福島商工会議所、飯坂町商工会、松川町商工会、飯野町商工会、福島市商店街連合会

(2)平成30年度福島県予算編成に対する要望 2017. 9.11

市内の諸団体と連携し、県内産業の復興支援や中小企業・小規模事業者の支援策の強化等について要望活動を実施した。

- 要望先 福島県議会
(自由民主党、民進党・県民連合、公明党)
- 要望者 福島県商工会議所連合会
福島県商工会連合会
福島県中小企業団体中央会
福島県信用保証協会
- 要望内容
 - ① 原子力災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化について
 - ② 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化について
 - ③ 中小企業・小規模事業者の復興・事業継続を推進するための中小企業支援機関に対する予算措置の拡充について

(3)福島県知事に対する要望 2017.12.25

福島県商工会議所連合会と連携し、県内商工会議所としての各地域の課題等について、内堀県知事に対して要望を行った。

- 要望先 内堀 雅雄 福島県知事
- 要望者 福島県商工会議所連合会・県内商工会議所
- 要望内容 福島県商工会議所連合会
 - ① 原子力災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化
 - ② 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化
 - ③ 中小企業支援機関に対する予算措置の拡充
 福島商工会議所
 - ① 東京オリンピックに向けた取組みの強化について

(4)福島市の復興・創生に向けた要望 2018. 2.14

アクションプランに基づき各種事業を進めるにあたり、福島市において最優先して実施すべき喫緊の課題について要望を行った。

- 要望先 福島市長 木幡 浩氏
福島市議会議員 半沢 正典氏
- 要望者 福島商工会議所
- 要望内容
 - ① 福島駅を核とする中心市街地の活性化
 - ② 福島市の都市形成及びまちづくりの推進
 - ③ 中小企業支援策の充実
 - ④ 観光振興及び交流人口拡大策の推進



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

2. 原子力災害に関する要望

(1)原子力損害賠償の完全実施に関する緊急要求・要望 2017. 5.31／2018. 2. 5

原子力損害賠償の完全実施に向けた確実な対応について、国、東京電力ホールディングス(株)に対し要求を行った。

- 要望先 自由民主党、公明党、民進党、経済産業省、文部科学省、復興庁
- 要望者 福島県原子力損害対策協議会

3. 復興のための幹線道路の整備促進及び建設促進に関する要望

(1)一般国道13号福島西道路の北伸区間の事業化について 2017. 7. 10

現在着手されている南伸事業（都市計画道路小倉寺大森線から一般国道4号まで）の早期完成と併せ、道路ネットワークの確立による物流の向上と農業・工業振興の推進、更なる企業立地など復興を確実に押し進めるため、北部地域で都市計画道路北福島幹線と接続する北伸区間の事業化について要望を行った。

- 要望先 福島県土木部長 大河原 聡氏
- 要望者 福島商工会議所

(2)災害時対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備について 2017. 7. 10

災害時対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備について、要望を行った。

- 要望内容
 - ① 吾妻山火山噴火緊急対応及び地域連携を支える新たな幹線道路の整備促進
 - ② 東西連携強化のための福島市域における国道115号の新たなルートの整備促進
- 要望先 福島県土木部長 大河原 聡氏
- 要望者 福島商工会議所

(3)道路整備予算の確保及び一般国道13号福島西道路の事業促進について

2017. 8. 1、3／2017.11.22

一般国道13号福島西道路の着実な整備促進のための道路整備予算の確保及び福島西道路南伸区間の着実な建設推進と早期完成、及び北伸の事業化について要望を行った。

◇第1回

- 要望日 平成29年8月1日(火)、3日(木)
- 要望先 8月1日(火) 国土交通省、財務省、自由民主党本部
8月3日(木) 国土交通省東北地方整備局、(同) 福島河川国道事務所
- 要望者 福島西部環状道路建設促進期成同盟会（福島市、福島商工会議所等）
- 要望内容

【道路整備予算の確保について】

- ① 社会資本のストック効果の早期実現や地方創生に資する道路整備の推進が可能となるよう、また喫緊の課題である道路の老朽化対策、通学路の交通安全対策及び無電柱化の充実を図れるよう、公共事業関係費を平成21年度を超える水準に拡大すること。
- ② 今後とも長期的な道路整備の予算を確保するため、財特法の補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も継続するとともに、社会、経済、生活を支える重要で基本となるインフラである道路整備の推進が図られるよう拡充・見直し等の措置を講ずること。

【一般国道13号福島西道路の事業促進について】

- ① 都市計画道路小倉寺大森線から一般国道4号までの南伸区間約6.3kmについて、着実な建設の推進と早期完成を図ること。そのために平成30年度は、予算の大幅な拡大を図ること。
- ② 終点を都市計画道路北福島幹線まで延伸する事業を実現すること。

◇第2回

- 要望日 平成29年11月22日(水)
- 要望先 国土交通省、財務省、自由民主党本部
- 要望者 福島西部環状道路建設促進期成同盟会（福島市、福島商工会議所等）
- 要望内容

【道路整備予算の確保について】

- ① 喫緊の課題である道路の老朽化対策、生活空間における交通安全対策等の課題解決や社会資本のストック効果を高める道路整備が図れるよう、公共事業関係費を平成21年度を超える水準に拡大すること。
- ② 福島西道路整備に関連する市道整備の予算を確保するため、財特法の補助率等の嵩上げ措置について、平成30年度以降も継続するとともに、社会、経済、生活を支える重要で基本となるインフラである道路整備の推進が図られるよう拡充・見直し等の措置を講ずること。
- ③ 現在、編成が進められている補正予算に公共事業関係費を盛り込むとともに、その用途は限定しないよう検討すること。

【一般国道13号福島西道路の事業促進について】

- ① 都市計画道路小倉寺大森線から一般国道4号までの南伸区間約6.3kmについて、平成29年度補正予算も活用し、着実な建設の推進と早期完成を図ること。
- ② 平成30年度の予算措置においては、福島西道路（Ⅱ期）をはじめとする真に必要な道路の事業を推進するため、所要の予算を確保すること。
- ③ 終点を都市計画道路北福島幹線まで延伸する事業を実現すること。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

4. 地域のまつり・伝統文化の興隆に関する要望

(1)平成30年度わらじおどりリニューアルに向けた支援についての要望 2018. 1. 22

福島わらじまつりが平成30年度に第50回としての節目を迎えるに当たり、今後更に福島の元気を国内外に発信するため、わらじおどりのリニューアルに向けた支援を求める要望を行った。

- 要望先 福島市長 木幡 浩氏
- 要望者 福島商工会議所、福島市商店街連合会

I D

中心市街地の活性化

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進
2. 福島駅前通りリニューアル整備事業の推進
3. 大原総合病院移転リニューアルに伴う周辺商店街との連携
4. (株)中合福島店2番館の営業終了に伴うテナント及び従業員への支援
5. まちづくりへの若者の参画についての研究
6. 無料貸し傘サービス事業の実施
7. (株)福島まちづくりセンターとの連携

2 にぎわい創出の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
2. 商店街元気イベントの実施
 - (1)ふくしまふれあい商店街朝市の開催
 - (2)街なかバーベキューの開催
 - (3)まちなかイルミネーション事業への協力
 - (4)福島バスまつりへの協力

3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進

第2期福島市中心市街地活性化基本計画（計画期間：H27.4～H32.3）の定期フォローアップに関し、福島市に対する意見の提出を行うと共に、各種事業について、社会的、経済的及び文化的活動拠点となるにふさわしい魅力ある市街地の形成の実現を図るため、地域住民及び関係機関・団体の合意形成を図った。

(1)協議会の開催

開催年月日	内 容
H29. 4. 28	○第25回運営会議 議 題 (1) 平成28年度事業計画及び収支決算について (2) 平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について (3) 第2期基本計画の変更認定について (4) 第2期基本計画の定期フォローアップ報告について (5) 平成29年度福島市中心市街地活性化協議会の開催について
H29. 6. 26	○第19回協議会 報告事項 (1) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の変更認定について (2) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップについて 議 題 (1) 平成28年度事業報告について (2) 平成29年度事業計画（案）について (3) 役員を選任について 説 明 ○第2期福島市中心市街地活性化基本計画における各種事業の状況について (1) 福島駅前通りリニューアル整備事業 (2) 福島県立医科大学新学部整備事業 (3) 大原総合病院移転新築事業 (4) 福島赤十字病院移転新築事業 (5) 早稲町地区複合施設整備事業 (6) 福島体育館整備事業 説明：福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦氏

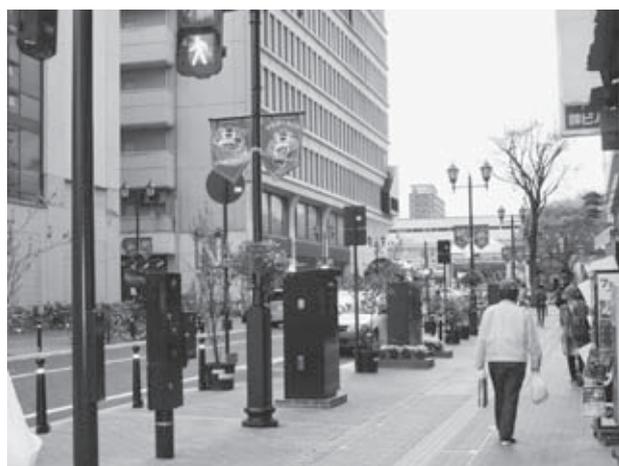
開催年月日	内 容
H30. 2. 23	<p>○第26回運営会議（書面審議） 報告事項</p> <p>(1) 無料貸し傘サービス事業「ももりん貸し傘サービス事業」について</p> <p>(2) 県庁通りにおける大原綜合病院記念フラッグの設置について</p> <p>議 題</p> <p>(1) 第2期中心市街地活性化基本計画の一部変更について</p> <p>(2) 中心市街地まちづくり講演会の開催について</p>

2. 福島駅前通りリニューアル整備事業の推進

中心市街地の賑わい創出と福島の玄関口に相応しい駅前通りの整備を目指して福島駅前通り商店街振興組合員を中心として設立された「福島駅前通りリニューアル推進会議」（平成26年11月27日設立）において、道路整備事業、アーケード撤去事業、街路灯設置事業、景観整備についての協議を行った。

整備事業については平成30年3月に完了し、今後は修景整備事業推進に向けて支援を行う。

開催日時・場所	出席人数	会議名称
H29. 5. 30 (火) 中合2番館	16名	第19回ワーキンググループ
H29. 7. 6 (木) ウイズ・もとまち	20名	第20回ワーキンググループ
H29. 7. 20 (木) ウイズ・もとまち	29名	第10回推進会議
H29. 8. 30 (水) ウイズ・もとまち	15名	第1回修景整備委員会
H30. 1. 12 (金) ウイズ・もとまち	19名	第21回ワーキンググループ
H30. 3. 16 (金) 福島学院大学・ 駅前キャンパス	28名	第11回推進会議



3. 大原綜合病院移転リニューアルに伴う周辺商店街との連携

(1) 県庁通り大原綜合病院開院記念フラッグ設置事業への支援

平成30年1月の(一財)大原記念財団新病院開院に際し、県庁通商店街振興組合が実施した大原綜合病院開院記念フラッグ設置事業に対して支援を行った。今後、同病院と連携して商店街の活性化に取り組んでいくため、県庁通りのアーケードに「祝 大原綜合病院開院ようこそ県庁通りへ」と記載したフラッグを設置することで、歓迎ムードを演出した。



(2) 県庁通りリニューアル検討会の開催

平成28年度に策定した県庁通りまちづくり計画に基づき、本年度に実施すべきソフト事業等について検討を行った。

開催日時・場所	出席人数	会議名称
H29. 5. 22 (月) ウイズ・もとまち	7名	上町開発(株)と県庁通商店街 振興組合との打合せ
H29. 9. 21 (木) (有)オジマ	5名	第1回打合せ
H29. 11. 11 (金) OPTICALYABUUCHI	7名	第2回打合せ

4. (株)中合福島店2番館の営業終了に伴うテナント及び従業員への支援

平成29年8月31日をもって営業終了した(株)中合福島店2番館のテナント及び従業員に対し、福島市及び(株)福島まちづくりセンター等と連携し支援を行った。

〈支援内容〉

(1)店舗移転に関する相談支援（空き店舗情報提供、補助制度活用支援）

中心市街地での営業継続を図るため空き店舗情報の提供を行うとともに、「中合福島店テナント退店対策事業」により空き店舗の賃貸料の一部を補助する事業を実施し、出店に対する支援を行った。

①窓口：福島商工会議所、(株)福島まちづくりセンター

②相談件数：7店舗（退店テナント31店舗中）

③支援実績：4店舗（補助制度活用2店舗、補助制度の活用無し2店舗）

(2)従業員に対する相談支援（離職者へ再就職等相談支援）

①窓口：福島市就職支援相談窓口、ハローワーク福島

②相談件数：82名

③支援実績（再就職者）：10名

5. まちづくりへの若者の参画についての研究

(1)中心市街地まちづくり講演会「若者がつくるまちづくり」の開催

内閣府主催「地方創生政策アイデアコンテスト」で地方創生担当大臣賞を受賞した地元小学生のまちづくりのアイデアについて、また福井県鯖江市で学生主体で活動する「鯖江市地域活性化プランコンテスト」の取り組みについて講演会を実施した。

・開催日 平成30年3月20日(火)
18:30～20:30

・場所 福島テルサ 3階あぶくま

・内容

◇第1部 プレゼンテーション

・テーマ 「ふくしまにぎわい大作戦」

～地元商店街を盛り上げるために
私たち小学生ができること～

・プレゼンター 福島大学附属小学校5年生
七島 海希 さん、
高橋かな恵 さん

◇第2部 講演会

・テーマ 「協創による鯖江モデル」
～地域の担い手育成～

・講師 特定非営利活動法人
エル・コミュニティ
代表 竹部 美樹 氏

・参加者数 84名



6. 無料貸し傘サービス事業の実施

福島駅前通りリニューアルによるアーケード撤去に伴う歩行者の利便性の確保と、大原綜合病院移転開院による福島駅から大原綜合病院の区間（シンボルストリート）の回遊性の向上を図るため、無料貸し傘サービス事業「ももりん貸し傘サービス事業」を実施した。

・実施日 平成30年1月15日(月)～（継続中）

・設置場所 7ヶ所（1. 福島駅東口観光案内所
2. 中合 3. AXCビル（1階し
しどやおや） 4. ウイズもとまち
（1階市政情報コーナー） 5. チェ
ンバおおまち（1階きたさん） 6.
大原綜合病院 7. こむこむ）

・設置本数 200本



7. (株)福島まちづくりセンターとの連携

- (1)取締役会への出席（4回）
- (2)株主総会への出席（1回）
- (3)中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力
- (4)株中合福島店2番館の営業終了に伴うテナントへの支援に対する連携

2 にぎわい創出の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施

開催年月日	内 容
H29. 4. 1 ～5.31	「Fukushimaハルフェスinえきまえ2017」実施 (1) スタンプラリー事業 ・実施期間 4月1日(土)～5月31日(水) ・応募総数 1,128件 (2) イベント事業 ・開催日時 4月9日(日) 10:00～16:00 ・会 場 東口駅前広場、中合ツイン広場、街なか広場、パセオ通り ・内 容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、飲食ブース、ステージイベント等 ・来場者数 11,000名
H29. 7.14 ～8.20	「Fukushimaナツフェスinえきまえ2017」実施 (1) スタンプラリー事業 ・実施期間 7月14日(金)～8月20日(日) ・応募総数 843件 (2) イベント事業 ・開催日時 7月16日(日) 10:00～16:00 ・会 場 東口・西口駅前広場、中合ツイン広場、街なか広場

開催年月日	内 容
	・内 容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、「ビアフェスふくしま」、ステージイベント等 ・来場者数 14,000名、ビアフェスふくしま2,500名（3日間）
H29. 9.23 ～10.31	「Fukushimaアキフェスinえきまえ2017」 (1) スタンプラリー事業 ・実施期間 9月23日(土・祝) ～10月31日(火) ・応募総数 629件 (2) イベント事業 ・開催日時 9月24日(日) 10:00～16:00 ・会 場 東口・西口駅前広場、中合ツイン広場、街なか広場、こむこむ ・内 容 果物・野菜の直売、手づくり雑貨類の販売、ワインヴァンヴィーノふくしま等 ・来場者数 15,000名、ワインヴァンヴィーノふくしま6,000名（2日間）
H29.11.15 ～12.31	「Fukushimaフユフェスinえきまえ2017」開催 (1) 豪華プレゼントクイズ事業 ・実施期間 11月15日(水)～12月31日(日) ・応募総数 3,648件 (2) イベント事業 ・開催日時 11月15日(水) 14:00～翌1:00 ・会 場 東口駅前広場、中合ツイン広場 ・内 容 駅前イルミネーション点灯式、メッセージキャンドル点灯、手づくり雑貨類の販売、ボジョレーナイトinえきまえ、ステージイベント等 ※午前0時からボジョレー解禁イベント実施 ・来場者数 2,000名

※このほか、事務局会議を13回開催

2. 商店街元気イベントの実施

(1)ふくしまふれあい商店街朝市の開催

平成29年度もまちなかの賑わい創出と商店街の活性化を目的に街なか広場で計8回、出張朝市で計6回実施した。出張朝市は平成25年度より買い物弱者対応策として、福島市との共同開催となっている。

朝市開場前恒例のラジオ体操と、イベントの目玉として生卵1パック10円販売を実施した。

回	開催日時	場所	出店数	来場者数
1	4/16(日) 7:30~8:30	街広	4店	約60人
2	5/14(日) 10:00~11:00	出張	5店	約70人
3	5/21(日) 7:30~8:30	街広	5店	約70人
4	6/11(日) 10:00~11:00	出張	4店	約60人
5	6/18(日) 7:30~8:30	街広	5店	約80人
6	7/9(日) 9:00~10:00	出張	4店	約70人
7	7/16(日) 7:30~8:30	街広	4店	約70人
8	8/13(日) 9:00~10:00	出張	4店	約60人
9	8/20(日) 7:30~8:30	街広	4店	約70人
10	9/10(日) 9:00~10:00	出張	4店	約70人
11	9/17(日) 7:30~8:30	街広	4店	約80人
12	10/15(日) 7:30~8:30	街広	4店	約70人
13	11/3(祝) 7:30~8:30	街広	4店	約80人
14	11/12(日) 10:00~11:00	出張	4店	約60人

(2)街なかバーベキューの開催

秋の福島の収穫を祝い、来場者に県産の野菜や肉を提供する(有料)「街なかバーベキュー!!」を11月3日(金・祝)の商店街の日に3年連続で開催した。

- バーベキュー販売は限定30セット。

1セット3,000円(3~4人前)七輪・皿・はし等込

- 福島城下うまいもの市のおぶくま鍋や、まちなかフレンドパークも同時開催。



(3)まちなかイルミネーション事業への協力

光のしずく事業(福島市イルミネーション)実行委員会への支援・協力をを行い、冬のまちなかにあかりを灯した。

- 点灯式への支援協力(平成29年12月1日)

※点灯期間:

駅前広場先行点灯

平成29年11月15日(水)~平成30年1月31日(水)

パセオ通り周辺点灯

平成29年12月1日(金)~平成30年1月31日(水)



(4)福島バスまつりへの協力

公共交通の振興と中心市街地の活性化のため、福島バスまつり実行委員会が主催するバスまつりの企画・運営の段階から参加し、当日の運営も含めて協力をした。

- 実行委員会、実務担当者会議への出席(計3回)
- 第10回福島バスまつりへの協力(平成29年9月9日(土))



3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

市内中心部で開催されるイベントを主体に各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出や中心市街地の活性化に寄与することを目的として、インターネット(公式ホームページ・スマートフォンサイト)において一括した情報発信を行った。

I E

広域連携の推進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進

2 福島西道路の南伸及び北伸促進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進

3市の相互地域開発並びに経済発展を図ることを目的に3会議所合同の懇談会を開催した。

(1)会議の開催

- 会頭会議
9月20日(水) (東京都千代田区)
- 専務理事会議
4月26日(水)、9月15日(金)(福島市)
- 地域連携事業ワーキンググループ
4月5日(水)、7月20日(木)(福島市)、1月19日(金)(米沢市)

(2)第36回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会の開催

- 開催日 11月20日(月)
- 開催場所 ウェディングエルティ (福島市)
- 参加人数 計130名(来賓21名、福島商議所65名、相馬商議所19名、米沢商議所25名)
- 開催内容

【第1部 懇談会】

① 講演

「東北中央自動車道の進捗状況について」

講師 国土交通省東北地方整備局
福島河川国道事務所長

石井 宏明 氏

「広域観光交流について」

講師 一般社団法人東北観光推進機構
専務理事推進本部長

紺野 純一 氏

② 意見発表

東北中央自動車道の活用と期待について
(相馬・米沢から1名ずつ)

③ 大会決議

東北中央自動車道の建設促進について

【第2部 交流懇親会】

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

(3)要望活動の実施

「東北中央自動車道 相馬－福島－米沢間の建設促進について」

① 8月8日(火)

要望先：国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

要望者：福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
 〃 専務理事 石井 浩

② 8月24日(木)

要望先：国土交通省 東北地方整備局

要望者：福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
 相馬商工会議所 会頭 草野 清貴
 米沢商工会議所 会頭 吉野 徹

③ 9月20日(水)

要望先：国土交通省、財務省、福島県・山形県地元選出国會議員

要望者：福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
 相馬商工会議所 会頭 草野 清貴
 米沢商工会議所 会頭 吉野 徹



■東北中央自動車道 開通区間

- 11月4日
「福島大笹生IC～米沢北IC」延長35.6km
- 3月10日
「相馬玉野IC～霊山IC」延長17.0km

(4)福島・相馬・米沢地域間交流事業

① 7月16日(日)

「Y-1 グルメグランプリ」(米沢市)へ出店

② 8月4日(金)

「福島わらじまつり」(福島市)へ
 『相馬騎馬隊』・『米沢鉄砲隊』出演



③ 3月25日(日)

相馬福島道路 霊山IC・相馬玉野IC間開通記念イベント「浜のサムライワールドin松川浦」(相馬市)へ出店

(5)福島・相馬・米沢広域観光PRの実施

3市の更なる連携強化と交流人口の促進を目的に商工会議所会報誌での相互PRを行った。



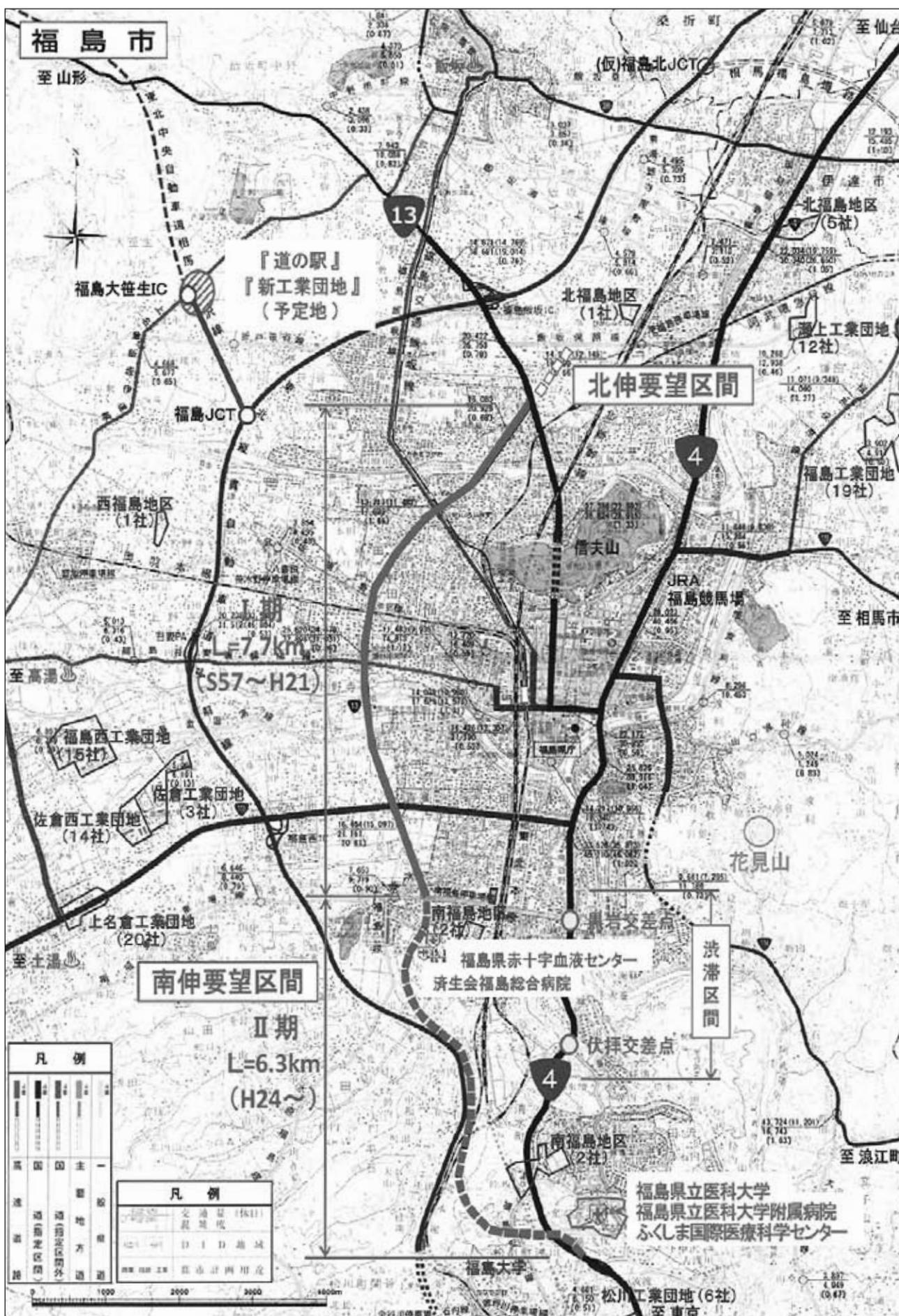
2 福島西道路の南伸及び北伸促進

福島西道路は、一般国道13号から県道南福島停車場線までの事業区間（I期）が完了し、約7.7km全線が4車線で結ばれている。

県道南福島停車場線から一般国道4号までの事業区間（II期）については、平成24年度に国の新規事業箇所認定され、地元への説明会を経て立ち入り調査や測量が行われ、平成28年5月に地盤改良等工事に着手し、着実に事業が進められている。

また、福島西道路のネットワークの確立による物流の向上や、中心市街地の渋滞緩和等の解消として、北福島幹線との接続する北伸についても事業化を推し進める必要がある。

これらを踏まえ、当所会頭が福島西部環状道路建設促進期成同盟会会長となり、事業が継続的かつ着実に進むよう官民挙げての要望を、国や国会議員等へ働きかけた。



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

IF

観光振興と 交流人口拡大の推進

1 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

1. 「ふくしま花のまちフェスティバル2017」実施
2. 花ももの木プランター設置事業の実施

2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. 観光集客拠点と連携した観光情報の発信
2. web版 ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

3 福島市名誉市民古関裕而氏に関連した各種事業の実施

1. 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施

4 観光振興のための連携の推進

1. 広域連携による交流人口拡大への支援・協力

5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力

1. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
2. あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援
3. 第19回ふくしま吾妻荒川・花見山ツデーマーチへの支援
4. 2017ふくしま花ウォークへの支援
5. 第15回あづまの郷ウォーク大会への支援

6 国際交流の推進

1. 留学生対象 福島県見学旅行事業の実施（風評被害・風化対策事業）
2. ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施
3. 台湾経済団体との交流促進事業の実施（風評被害・風化対策事業）

1 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

1. 「ふくしま花のまちフェスティバル2017」の実施

当市随一の観光拠点である花見山と、福島駅前広場に設置する花のモニュメント及び花時計設置事業を始めとした様々な事業を通して、観光客のおもてなしをすることにより本事業を実施した。

・実施時期

平成29年4月1日(土)～6月30日(金)

※但し、花時計は年間事業として実施

・場 所

メイン会場を「駅前広場」とし、駅前通りを始め、周辺の商店街を対象



2. 花ももの木プランター設置事業の実施

プランターに植栽した花ももの木90鉢を4月の花見山シーズンに合わせて開催した「ふくしま花のまちフェスティバル2017」期間中、福島駅前通り及び福島駅東口広場に設置した。

- ・設置期間 平成29年4月5日(水)～5月9日(火)



2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. 観光集客拠点と連携した観光情報の発信

(1) 「金わらじ」の展示

創立100周年を記念し製作した「金わらじ」(3m)をコラッセふくしま1Fアトリウムに常設展示し、わらじまつりをPR。除幕式を下記日程で開催。
【日時】平成29年12月13日(水) 10:00
【場所】コラッセふくしま 1Fアトリウム



(2) 「紅白わらじ」の展示

創立100周年記念事業として福島市本庁舎1Fに「紅白わらじ」(3m)を展示し、わらじまつりをPR。
【開催日】平成30年1月5日(金)
【場所】福島市本庁舎1F



(3) わらじARスタンプラリーの実施

100周年記念事業として展示した金わらじ、紅白わらじ、その他わらじ関連ポイントをスマートフォンアプリを利用してスタンプを収集するスタンプラリーを実施。下記記載ポイント6か所すべてをまわってご応募いただいた方に豪華賞品を贈呈。

また、ポイントではスマートフォンをかざすとわらじの画像が出現するAR効果を活用し、カメラ撮影が出来るようにした。

撮影ポイント	スタンプ取得数	ナビ到着数	AR撮影数
コラッセふくしま	54	67	16
福島市役所	48	61	19
古閑裕而記念館	40	45	14
護国神社	41	41	21
黒沼神社	42	49	18
羽黒神社	40	45	29
合計	265	308	117

スタンプラリー応募者数：40名

当選者数：9名

(4) 「健脚わらじ」の展示

「福島わらじまつり」PRのため、JR福島駅新幹線乗換口に、まつりで使用した長さ5メートルの健脚わらじを展示した。



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2. web版 ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

アマチュアカメラマンにより福島市の優れた風景写真を撮影していただき、その作品をweb上に展示する事業を実施した。当事業の実施により、「いつでも・だれでも・どこからでも」福島市の四季折々の風景写真を閲覧・利用できるシステムを整備し、写真により福島市の自然の素晴らしさを全国に伝えた。

(1) 作品の希望者への貸借

年度	作品貸出		サイトアクセス 件数
	申込団体数	増 減	
H29	7	▲ 14	1,012
H28	21	3	1,512
H27	18	▲ 2	2,429
H26	20	▲ 2	2,341

H29年度 県別貸出数

福 島	4
東 京	1
宮 城	1
ベトナム	1



3 福島市名誉市民古関裕而氏に関連した各種事業の実施

1. 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施

(1)NHKへの要望

- 要望日 平成29年10月18日(水)
- 要望先 NHK菅康弘理事、藤澤浩一番組部長、土屋勝裕プロデューサー
- 要望者 福島市、豊橋市、福島商工会議所

(2)実現に向けた署名活動の実施

古関裕而（福島市出身）、その妻である金子（愛知県豊橋市出身）両市共同で署名活動を実施した。

- 実施主体 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説実現協議会（福島市）
古関裕而さん金子さんをテーマにしたNHK朝ドラ実現を願う会（愛知県豊橋市）
- 署名者数 166,244名
(福島市89,369名、豊橋市76,875名)
- 実施期間 平成28年10月29日～平成30年3月31日

(3)ラジオ「届け！ふるさとのメロディ～古関裕而・金子その愛～」の放送

- 放送日 平成29年11月12日(日)
- 放送局 ラジオ福島
- 内 容 古関裕而の名曲の放送に加え、渡邊会頭や当青年部のインタビュー、さらにNHK朝の連続テレビ小説誘致活動や署名活動について放送した。

4 観光振興のための連携の推進

1. 広域連携による交流人口拡大への支援・協力

(1)東北絆まつり2017仙台への参画

東北六魂祭の後継事業として開催された震災復興イベント「東北絆まつり2017仙台」に参加し、東北6県の県庁所在地の夏祭り（青森ねぶた祭・盛岡さんさ踊り・仙台七夕まつり・秋田竿燈まつり・山形花笠まつり）とともに、東北の元気を全国に発信した。

- ・開催日 平成29年6月10日(土)・11日(日)
- ・会場 仙台市
- ・内容 福島わらじまつりとして参加（(大わらじパレード・わらじおどり・ダンシングソーダナイト)



(2)福島フェス2017 at 六本木ヒルズアリーナへの参画

今年で5回目を迎えた福島フェスに夏まつりで使用した大わらじを展示。併せて会議所創立100周年を記念して製作した金わらじも展示した。

また、若鷺流舞踊会によるわらじおどりの指導を会場に訪れた方々に実施し、実際におどりを

を体験していただいた。

会場内には、ふくしまの地酒ブースや福島県内の食材を使った飲食ブースや観光PRブースが設けられた。

- ・開催日 平成29年10月14日(土)・15日(日)
- ・会場 東京都六本木ヒルズアリーナ
- ・内容 大わらじ・金わらじ・小わらじの展示および会場内おどり指導として参加



(3)企業合同物産展 大手町・丸の内JAPAN市 東北復興編への参画

東京2020オリンピック・パラリンピックと東北への関心高揚を目的に、東北6市の夏祭りが都心に勢ぞろいした。福島からは当所創立100周年を記念して製作した金わらじを披露した。

わらじおどりとダンシングソーダナイトの披露とともにミススピーチキャンペンクルーから福島市の観光紹介をした。

期間中、会場では東北6県の食材販売や観光情報の発信が行われた。

- ・開催日 平成29年11月16日(木)・17日(金)
- ・会場 東京都六本木ヒルズアリーナ
- ・内容 金わらじ・小わらじの披露および会場内でのおどり披露



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力

1. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力

(1) 創立100周年記念スペシャルマッチの開催

- ・開催日 平成29年4月16日(日)
- ・試合 2017明治安田生命J3リーグ第5節
福島ユナイテッドFC vs SC相模原
(結果1-1)
- ・その他 議員事業所・女性会・青年部の会員事業所に対して招待チケットを進呈

(2) サポーターズクラブへの加入促進

- ・加入促進チラシの全会員事業所への配布

(3) ホームゲーム来場の促進

- ・パッケージチケットの企画、斡旋

(4) 地域の応援ムードの盛り上げ

- ・JR福島駅東口・西口駅前広場への応援のぼりの設置

(5) クラブ活動に関する広報支援

- ・所報「ふくしま」並びにホームページでの、試合情報等の広報

(6) J2、J1昇格に向けた環境整備への支援

- ・「福島市にサッカースタジアムをつくる会」活動
- ① 「ミクニワールドスタジアム北九州」への視察会の実施
【日 時】平成29年9月9日～10日
【参加者】11名

2. あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援

第20回あづま荒川クロスカントリー大会出店募集

- ・出店募集内容
大会参加者、来場者等の飲食、特産品等販売ブース展開
- ・出店日時
平成29年12月10日(日)
準備7:45～(ブースの出店時間)～14:30
清掃
- ・出店料
1店2,000円

(テント備品・保険料等として)

- ・出店者(前回比3事業所増)
福島菓子協同組合
土湯温泉観光まちづくり協議会
(有)ニューキムラヤ
(有)吾妻屋
(株)ナカガワ
グリーンライフ JP
俺の窯(芝精機(株))
トリガー
(有)Foodファクトリー

【参考】申し込み実績の推移

平成29年度 1,788名
平成28年度 1,973名
平成27年度 1,884名
平成26年度 1,861名
平成25年度 1,745名

3. 第19回ふくしま吾妻荒川・花見山ツデーマーチへの支援

- ① 運営委員会への出席
 - ② 会員事業所への広報の協力
 - ③ イベント会場の設営及び大会当日の協力
- 今年度実施日 平成29年4月8日・9日

4. 2017ふくしま花ウォークへの支援

- ① 運営委員会への出席
 - ② 会員事業所への広報の協力
 - ③ 大会当日への出席
- 今年度実施日 平成29年4月8日

5. 第15回あづまの郷ウォーク大会への支援

- ① 運営委員会への出席
 - ② 会員事業所への広報の協力
 - ③ 大会当日への出席
- 今年度実施日 平成29年11月3日

6 国際交流の推進

1. 留学生対象 福島県見学旅行事業の実施（風評被害・風化対策事業）

海外の風評被害の払拭と風化防止を目的に、福島県内の大学に通う留学生を対象に、県内の観光や様々な体験を通じて福島県を理解いただくとともに、各参加者にSNSを使い自身で情報発信を行ってもらう県内の見学旅行事業を実施した。

(1)参加者

福島大学・会津大学に通う外国人留学生16名
（中国13名、ハンガリー2名、ドイツ1名）

(2)日程

平成29年11月18日（土）～19日（日）

(3)主な訪問先

- ・二本松の菊人形（二本松市）
- ・高柴デコ屋敷（郡山市）
- ・福島県環境創造センター交流棟「コミュニティン福島」（三春町）
- ・アクアマリンふくしま（いわき市）
- ・いわき・ら・ら・ミュウ（いわき市）
- ・いわき市石炭・化石館ほるる（いわき市）



高柴デコ屋敷での体験風景



二本松の菊人形（霞ヶ城公園）での集合写真

2. ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施

(1)講演会「深層台湾」の開催

- ・講師 一般財団法人台湾協会 理事
元三井物産台湾董事長 高 寛氏
- ・日時 平成29年7月12日（水）
（ザ・セレクトン福島、出席者34名）

(2)福島空港利用チャーター便による台湾ツアー商品の周知協力及び参加支援の実施

福島空港からの台湾への直行チャーター便を利用した台湾ツアー商品について、協会会員に対する台湾視察への支援並びに福島空港利活用促進の一環として、協会会員に対して周知を行うとともに、参加する会員への参加費補助を行った。

(3)日台友好親善コンサートへの協力

福島ロータリークラブと台湾ロータリークラブの支援により、台湾愛楽管弦楽団によるコンサートが実現した。

当所では本コンサートを共催し、鑑賞を希望する会員事業所へチケットを案内した。

コンサート開催日 平成29年4月21日（金）

(4)台北駐日経済文化代表処・謝長廷代表との懇談会

日台友好親善コンサートの開催に合わせて来福した台北駐日経済文化代表処の謝代表との懇談会を開催し、震災からの復興に取り組んでいる本市の現状などを伝えた。

- ・開催日 平成29年4月22日（土）
- ・出席者

台北駐日経済文化代表処代表	謝 長廷 氏
同 顧問兼台湾文化センター長	朱 文清 氏
同 総務部次長権代表秘書	張 瑞麟 氏
同 政務部主席課長	王 瑞豊 氏
福島市長	小林 香 氏
ふくしま台湾友好協会会長	渡邊 博美 氏
ふくしま未来農業協同組合代表理事組合長	菅野 孝志 氏
日台友好親善コンサート実行委員会委員長	後藤 忠久 氏
福島商工会議所専務理事	石井 浩 氏



3. 台湾経済団体との交流促進事業の実施 (風評被害・風化対策事業)

平成25年度・26年度と継続して、震災時最大規模の支援をいただいた親日国である「台湾」に主眼を置いた事業を展開してきた。平成29年度も東北六県商工会議所連合会の主催による現地訪問事業に参加し、台湾経済団体と新たな交流を持つとともに、風評被害の払拭及び風化の防止に大きな成果を上げることができた。

本県の復興に資するために、この取り組みを強化・継続していく必要があるため、改めて台湾へ訪問し、台湾経済団体との交流をより深めるとともに、風評被害の払拭・風化の防止及びインバウンドの促進に努めた。

また、本県の経済・観光振興に向けた知見を深めることを目的に、経済・観光視察等も併せて実施した。

・実施内容

- ① 日本東北六県感謝祭（日本東北楽日2017だ
いすきとうほく）への参加
- ② 台湾の流通事情視察（新光三越）
- ③ 東北各県の魅力と現状説明・意見交換
台日商務交流協進会、中華民国三三企業交
流会、台北市日本工商会

・日 程 平成29年12月7日～12月9日

・参加者 14名

I G

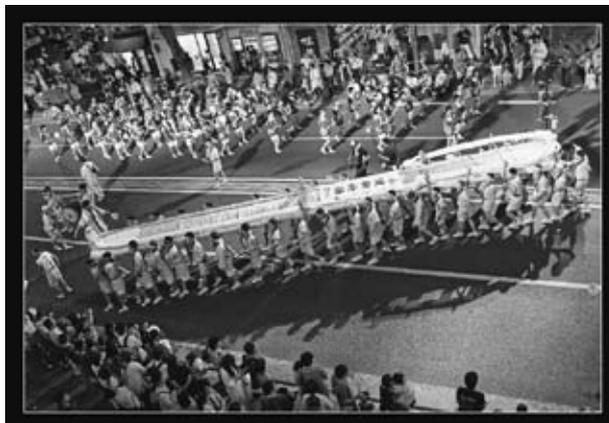
地域の祭り・ 伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 ふくしま山車祭りの実施協力
- 4 福島踊屋台の活動支援

1 福島わらじまつりの実施

第48回福島わらじまつりの実施

(福島市制施行110周年・福島商工会議所創立100周年記念)



(平成29年度フォトコンテスト特選作品)

- 開催期間 平成29年8月4日(金)・5日(土)
- 会場 信夫通り(国道13号)
- 行事内容

初日は、市制施行110周年・会議所創立100周年記念パレードとして、相馬宇多郷騎馬会と米沢藩古式砲術保存会による記念パレードを開催。その後、台湾民族舞踊団による演舞を実施。

オープニングセレモニーの後、平成わらじ音頭によるわらじおどりと、趣向を凝らした華やかなコスチュームによる情熱的な踊りのダンシングソーだナイトを実施した。

2日目は、勇壮なわらじ競走やダンシングソーだナイトを実施した。また、両日とも長さ12mの大わらじパレードを陸上自衛隊福島駐屯地隊員および青年団体協力により開催。併せて小わらじ2基による子どもわらじパレード及び長さ7mの福幸わらじ立てを行った。

その他、昼間の交流人口拡大を目指し、わらじ作り体験教室を日中の時間帯に実施した。

- 参加規模

開催内容	団体数	人数
大わらじパレード	12	300名
オープニング	16	80名
わらじおどり	32	3,210名

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

開催内容	団体数	人数
福幸わらじ立て	10	60名
わらじ作り体験教室	—	100名
小学生わらじ競走	7	70名
女性わらじ競走	3	30名
一般わらじ競走	28	280名
ダンシングソーダナイト	49	2,897名
合計	157	7,027名

2 ふくしま花火大会の実施協力

第39回ふくしま花火大会の実施

- ・開催期間 平成29年7月29日(土)
- ・会場 阿武隈川・松川合流地点
- ・行事内容

○テーマ「花美咲く ふくしま夏夜空
～39th Anniversary～」

縁起花火

オープニング花火

花火3業者による競演

《川崎火工服部煙火店》

《丸玉屋》

《菅野煙火店》

○打ち上げ総数：約1万発



3 ふくしま山車祭りの実施協力

第10回ふくしま山車祭りへの協力

ふくしま山車祭り実行委員会が主催する、第10回ふくしま山車祭りに企画段階より参画するとともに、当日は職員を派遣し、運営について協力した。

- ・実行委員会、担当者会議への出席
- ・開催に向けた協賛金募集への協力



4 福島踊屋台の活動支援

福島踊屋台の活動支援

福島市内に唯一現存する貴重な文化遺産である踊屋台の復活に資するため、NPO法人福島踊屋台伝承会の福島踊屋台巡行に対し支援を行った。

- ・開催日 平成29年6月3日(土)
(「第10回ふくしま山車祭り」にて巡行)
平成29年9月30日(土)
- ・場所 福島市稲荷神社西参道周辺



I H

消費拡大の推進

1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 「2017-18ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」の作成・配布
2. 優待食事券事業「2017ランチで食うポン」の作成・配布

1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 「2017-18ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行」の作成・配布

- ・発行目的 市内飲食店、宿泊施設、物産店、タクシーの利用促進
- ・発行日 平成29年9月8日(金)
- ・発行回数 22回目(平成7年度に初回発行)
- ・発行部数 冊子20,000部
- ・掲載店数 飲食店92店、温泉旅館・ホテル11施設、菓子・物産関係5社・福島地区ハイヤータクシー(協)
- ・情報内容 掲載店舗情報の他に観光情報、観光物産情報、くだもの情報等を掲載
- ・掲載料 会員11,000円(1枠)
- ・配布先 観光案内所及び県外出先機関、各温泉組合、市内旅館・ホテル、タクシー会社、市内金融機関に設置のほか、コンベンション等で配布



2. 優待食事券事業「2017ランチで食うポン」の作成・配布

震災からの復興と、飲食業界における停滞ムードの払拭並びに飲食店の売上増進を目的として、参加店で使用できる優待食事券事業を実施した。

参加飲食店を記載したクーポン付パンフレットを作成し、通常1,000円以上であるメニューをクーポン持参のお客様に1,000円(税込)で提供していただく取組みである。秋は新たに福島商工会議所のホームページや特設のスマートフォンサイトを立ち上げ、クーポン画面を見せるだけでもクーポンを使用できる仕組みとした。

2010年春に始まり、2017年、秋の実施で10回目となった。

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所の
発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

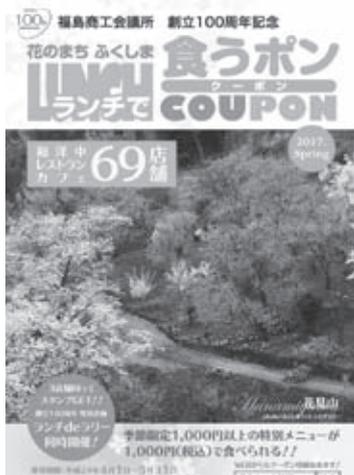
IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

■実施内容

(1)春の「ランチで食うポン」

- 期 間
平成29年 4月1日(土)～5月31日(水)
- 実 績
クーポン券 78,846枚
- 発行部数
パンフレット…10万部
添付クーポン券…90万枚
(9枚/1部×10万部)
- 参加店舗 69店舗
福島商工会議所管内：67店舗
飯坂町商工会管内：1店舗
松川町商工会管内：1店舗

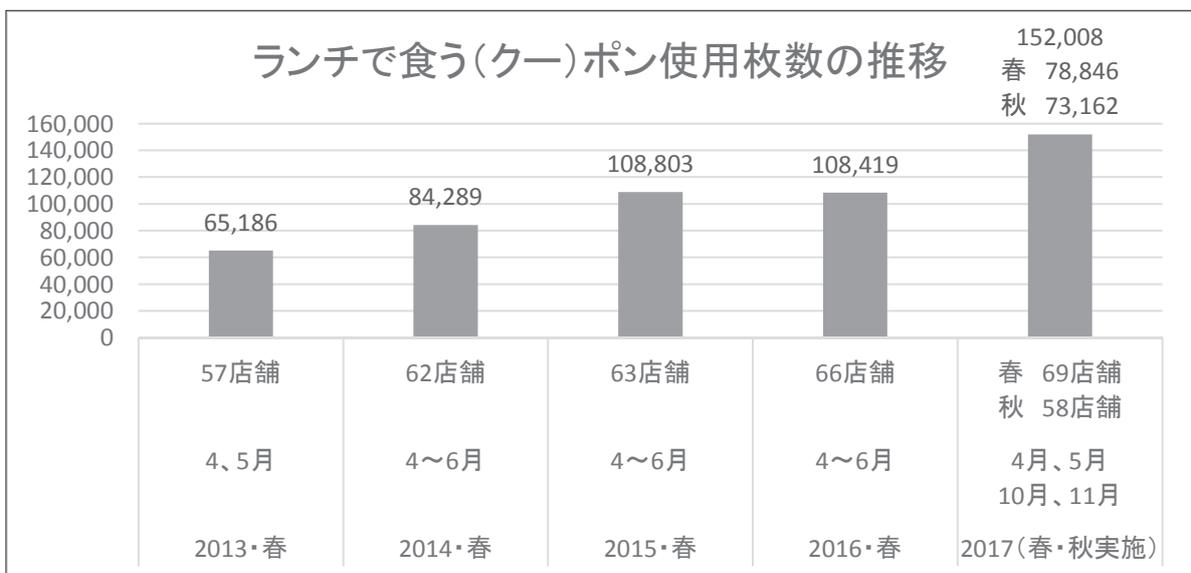


(2)福島商工会議所創立100周年記念 「秋のランチで食うポン」

- 期 間 平成29年10月1日(日)
～11月30日(木)
- 実 績 クーポン券 73,162枚
(新規ケータイクーポン表示利用も含む)
- 発行部数 パンフレット…8万部
添付クーポン券…72万枚
(9枚/1部×8万部)
- 参加店舗 58店舗
福島商工会議所管内：56店舗
飯坂町商工会管内：1店舗
松川町商工会管内：1店舗



(2) クーポン使用枚数の推移



※2017年は春・秋ともに2ヶ月間の実施

Ⅱ 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

Ⅱ A 小規模企業振興基本法、改正小規模支援法に対応した中 小企業経営発達支援事業の推進 (伴走型個社支援の強化)

1 経営発達支援事業 (5カ年計画) の推進

Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化

1. 金融に関すること

- (1)小規模事業者経営改善資金融資制度 (マル経融資) の利用促進
- (2)小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
- (3)会員向け特別融資制度 (メンバーズローン) の利用促進
- (4)各種制度資金 (国・県・市等) の利用促進
- (5)金融相談会の開催

2. 税務・経理に関すること

- (1)記帳、決算指導及び確定申告に関する支援
- (2)記帳の電子化に関する支援 (ブルーリターンA等)
- (3)雑損控除、消費税申告に関する支援

3 消費税に関すること

- (1)消費税軽減税率導入及び転嫁対策に関する相談事業の実施

4. 労務に関すること

5. 原子力損害賠償に関すること

6. 産学官連携の推進

7. 専門家による指導體制の充実

- (1)中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
- (2)嘱託専門職員 (専門指導センター) の活用
- (3)専門家 (中小企業診断士等) の個別企業への派遣指導
- (4)弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
- (5)国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

Ⅱ C 経営革新の推進

1. 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化

- (1)経営革新計画策定及び認定に関する支援
- (2)経営革新に関する個別相談会の開催

Ⅱ D 事業再生・事業 承継の支援

1. 事業再生に関すること

- (1)経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
- (2)事業転換、早期撤退に関する助言

2. 事業承継に関すること

- (1)事業承継のマッチングに関する支援
- (2)事業承継に関する個別相談の実施

Ⅱ E 創業の推進

1. 新規創業支援の充実

- (1)創業スクールの実施
- (2)創業に関する個別相談の充実

※ⅡA～ⅡEの具体的な内容については、「[8](#) 経営改善普及事業」P134～142で報告

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

ⅡF ふるさと元気支援 補助事業 (新規創業・新分野進 出・新たな販売促進等 への補助支援)の推進

1 ふるさと元気支援補助事業 (新規創業・新分野進出・新たな 販売促進等への補助支援)

1. 目的

地域の活力を取り戻すために、商工会議所のふるさと元気支援基金を活用して、新分野に進出する事業所や新たな雇用を創出する創業者など、地域の需要や雇用を支える事業を興す方々を支援することにより、本市の賑わい創出と地域経済を活性化させることを目的に、平成28年度から平成32年度の5年間にわたり事業を実施する。

2. 募集対象者

- (1) 福島商工会議所の会員事業所（創業後に会員となる者を含む）で、次に該当する者。

但し、申請時点で会費の未納が無い者。

該当者（個人・法人問わず）	分類
①福島市内で創業してから概ね5年以内の者（今後、創業する者を含む。）	「創業」
②福島市内で既に事業を営んでおり、今後、業種転換や新たな事業に進出する者及び進出して概ね2年以内の者	「新分野進出」
③福島市内で既に事業を営んでおり、創業、新分野進出以外で、今後、販売促進や販路拡大に効果があると認められる新たな事業を展開する者	「新たな販売促進等」

- (2) 応募者又は法人の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、また、反社会的勢力との関係を有しないこと。なお、反社会的勢力から出資等の資金提供を受ける場合も対象外とする。

3. 募集対象事業

- (1) 販売促進や販路を拡大し、売上を増加させるための事業であること。
(2) 国（独立行政法人を含む）・県・市、その他の補助金、助成金を活用していない事業であること。

4. 事業年度

平成28年度～平成32年度（5年間）

5. 平成29年度の募集期間

- (1) 1回目 平成29年6月1日(木)～7月21日(金)
- (2) 2回目(追加募集) 平成29年10月2日(月)～11月17日(金)

6. 事業予算

240万円/年

7. 補助率

「創業」「新分野進出」「新たな販売促進等」ともに、補助対象経費の2/3以内(上限は30万円)

8. 審査会

- (1) 1回目
 - ・日 時：平成29年8月22日(火)
 - ・結 果：応募件数 8件
 - ・採択件数：3件 採択金額合計 900,000円
- (2) 2回目(追加募集)
 - ・日 時：平成29年12月6日(水)
 - ・結 果：応募件数 16件
 - ・採択件数：9件 採択金額合計 2,261,066円

9. 採択企業

- (1) 1回目

No.	区分	事業所名	応募のポイント
1	新分野	(株)岩見	<p>《オールイングリッシュによる五感を使った体験型英会話スクールの展開》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語を「話す」ためには、コミュニケーション能力を高める指導を入れることが今後の英語教育の柱になってくることから、生徒5～6人に外国人講師で講義しオールイングリッシュの環境を整えながら、すべてのカリキュラムに「五感」を使ったアクティビティを導入することで記憶や感情とつなげ、やる気をくすぐり、記憶に残りやすい英会話スクールとする。 ・今回、HPのリニューアル、チラシの作成・配布、ポスティングを活用した募集拡大キャンペーンを展開し、認知度を上げ、新規入会者を獲得する事業に対する支援を行う。
2	創業	カレー屋☆流星軒	<p>《カレー専門店が提供するステーキ！新規顧客獲得事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業所は、チキン専門のカレー屋として開業した。開業3年目、常連顧客・地域のニーズに応える形でステーキの提供を始めたところ、好評であったことから、ランチ提供のニーズも高かったことから、今般カレーと併せてステーキメニューを強化することとした。 ・ステーキ屋としても認知向上を図る為、店名の改称・大看板設置の他、店舗改装等でイメージチェンジも図り、新規顧客獲得を目指すために実施する看板製作、店舗改装、店名改称に伴うHPリニューアル作成等の支援を行う。
3	新分野	五福(株)	<p>《日本では入手困難な本場台湾の味！持ち帰り飲料提供事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業所は平成20年にチェンバ大町のチャレンジショップにて、台湾家具・雑貨販売からスタート。現在、県庁通り(電電ビル)の本店とMAX福島店の2店舗で営業。 ・今回は、本店近くへの大原総合病院の移転により新しい人の流れが期待されることを踏まえての、本店店舗の大規模なりニューアルに合わせて、台湾現地からの輸入による、タピオカミルクティー、ライチジュース、マンゴージュース、パパイヤミルクなど7種の持ち帰り飲料及びフルーツの素材の味を生かしたスムージーの提供を開始するための、冷凍冷蔵庫、スムージーブレンダー、シーラー機の購入及び、新規事業PRのための地元ミニコミ誌への記事掲載等の支援を行う。

(2) 2回目（追加募集）

No.	区分	事業所名	応募のポイント
1	創業	(株)EVIジャパン	<p>《企業イメージアップ・販路拡大事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)EVIジャパンは、革新的対外設置式補助人工心臓の開発・製品化を手掛ける高度医療機器製造会社で平成26年4月に設立、平成29年に渡りに工場を竣工した。 ・現在課題となっているのが「地元福島」という地域に向けての会社認知度の向上であり、今回の補助金を活用して、会社パンフレットの作成及び案内看板の設置を行い課題の克服・販路拡大に結び付けていくために支援する。
2	新分野進出	(有)神谷製作所	<p>《金属加工技術を利用した家具製造事業の展開》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昭和26年に創業した、トラックや建設機械部品等の加工製造を行っている会社。本年8月にインテリア部門を開設し、製造業の熟練の技と言える同社職人の溶接技術を活用し、鉄と無垢材を組み合わせたオリジナルアイアン家具の提案製造に取り組んでいる。 ・不動産部門（仲介）も開設しており [ものづくり技術⇔オリジナル家具⇔住まい] の3要素を組み合わせ、製造技術の新たな可能性に挑戦しており、本補助金を活用して広告販促のためのホームページや冊子を作成し、全国からの家具受注を図るための活動について支援する。
3	新たな販売促進等	(資)阿部留商店	<p>《ラジウム玉子を次世代に繋ぐブランディング事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラジウム玉子の元祖は、当店の先代であるが、飯坂温泉街だけでも12店舗がしのぎをけずるお土産品となっている。しかしながら、玉子を包む包装紙が似通っている現状から他店との区別が出来ない状況となっている。 ・そのような状況から、今後の10年を見据えて、20代～40代までの若年層をターゲットとし、当店のロゴマーク、商品パッケージ・紙袋等のデザインを一新するとともに、HP開設、SNS（インスタ、ツイッター）等による完全栄養食と言われるラジウム玉子の効果を含めてPRすることで、ラジウム玉子はもちろん、飯坂温泉の活性化にも繋げていくことについて支援する。
4	新たな販売促進等	(株)いげた	<p>《サンチェ・イゲタ新規顧客獲得事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イゲタは市内中心部のパセオ通りにて江戸時代から続く老舗の小売店である。 ・30代・40代の新規顧客、さらには10年後を見据え20代の若い顧客層を獲得するため、情報発信力の強化を行うために、店舗に設置してあるモニターを活用した映像コンテンツの充実、ショップカードの作成、インスタ映えのする商品写真の撮影、さらにパセオ通り側のエントランスの改修など多面的な情報発信力の強化を図り、新規顧客の獲得・売上の増加に結び付けていくことについて支援する。
5	新たな販売促進等	(株)三和紙店	<p>《果樹の剪定枝を活用した新しい紙製造事業の展開》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当社は昭和9年創業の紙製品や農業資材（果物出荷資材）の卸売業者である。 ・剪定枝のチップを利用した商品の開発は、福島の特産品である桃の木を利用した和紙のPRと、野積みになっている環境の改善の両方に効果があると思われるが、新しい紙を加工して雑貨や文具等の自社開発商品を手掛けることは未経験であるため、試作品を作成しての商品展示と、さらに的確に販売する戦略を構築するために、展示会に参加することについて支援する。

No.	区分	事業所名	応募のポイント
6	新たな販売促進等	(有)松北園茶舗	<p>《茶の香り漂う、まちなかのオアシスにしたい！》</p> <ul style="list-style-type: none"> 松北園茶舗は、昭和5年に創業、平成元年に法人化した日本茶専門店の老舗である。 新規顧客の獲得はもちろん、中心市街地の活性化・商人のおもてなしの心をアピールするため、清潔感のある空間（トイレ）の充実を図ることにより、来店数の増加を図り、「松北園に行くと思える」と感じてもらえるサービスを提供することで、まちのオアシスとしての存在になることについて支援する。
7	新たな販売促進等	ダイアナSpring	<p>《3D体験イベントを活用しての新規獲得事業》</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康でいるための方法をアドバイスするのがチーフプロポーションカウンセラーの仕事だが、まだまだ認知度が低いのが課題の為、今回ダイアナでしか体験できない自分の体を360度立体診断できる3Dボディスキャナーをサロン内で体験していただき、理想体型・目標体型シミュレーション・生活習慣等のチェックをダイアナ本社コンサルタントによる無料のカウンセリングを実施する。 今回の補助金で上記企画をDM中心に既存会員に積極的にPRし、新客紹介者である既存会員の再来訪及び新客獲得の促進に繋げていくことについて支援する。
8	新たな販売促進等	(株)第一印刷	<p>《地域資源と企業を結ぶパッケージ活用による販売促進》</p> <ul style="list-style-type: none"> キャラクターなかよしこけしの販促として、花見山公園や土湯温泉こけし等の地域資源を活用したデザインパッケージと、地元企業が製造販売する商品等をマッチングさせ、新しい視点からの販売促進を行う。 商品が広まれば、印刷物の受注の機会も増えてくる。事実、既に商品展開による中では、弊社の商品開発に共感し、オリジナルの商品開発の依頼を受ける等、複数先との取引実績もある。 地域資源の活用により、福島地域おこしに貢献出来るとともに、企業とのタイアップにより、企業間の関係強化を図るために支援する。
9	新たな販売促進等	(株)ニューメディア福島センター	<p>《ケーブルテレビの地域連携と地域貢献》</p> <ul style="list-style-type: none"> 同社は、米沢を本拠地に新潟・函館でケーブルテレビ事業を営んでいる。同社の参入とサービス内容は、今後の情報技術の変革と課題を見据えた福島市の情報インフラ整備の促進という側面を持っている。 今回の申請は、同社サービスの広報費に対するものであり、福島市での地域に根差した事業の継続展開をするうえで、地域に信頼される商工会議所の理解を得ることを目的としている。

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

II G

ビジネス拡大の 推進

1 医産連携推進事業の充実

1. 福島市医産連携推進事業の展開と福島県立医科大学との連携

2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会・新入会員交流会の開催
2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
3. 商取引の紹介・斡旋
4. 運転免許証自主返納に対する取り組み

3 優良会員事業所表彰制度

4 経営リスク回避策の支援

1. 事業継続計画（BCP）に関すること

1 医産連携推進事業の充実

1. 福島市医産連携推進事業の展開と福島県立医科大学との連携

福島市の製造業等が医療福祉分野との連携により技術開発を図り、新たな産業創出を推進することを目的とした福島市医産連携研究会を平成25年度より設置しており、平成29年度は下記の通り事業を実施した。

組 織

- 会員数 86社
- 役 員

会 長 澁谷 修一（有）福島熔材工業所）
副会長 林 克重（タカラ印刷株）
幹 事 細井 建紀（株アイバック）
渡辺 隆（東北精密工業株）
菅野 寿夫（アサヒ電子株）
中野泰三郎（株中野製作所）

- アドバイザー

仲井 康通（国立大学法人福島大学）
錫谷 達夫（公立大学法人福島県立医科大学）
増井誠一郎（公立大学法人福島県立医科大学）
宇野 秀隆（福島市産業交流プラザ）

(1)会議関係

①研究会

会員を対象とした医産連携の取組み事例等の紹介や知財に関する基礎、業認可取得に関する講演会を開催

- 1) 第1回（平成29年5月23日（火））
- 2) 第2回（平成29年9月12日（火））
- 3) 第3回（平成30年1月25日（木））
- 4) 第4回（平成30年3月22日（木））

②役員会

- 1) 第1回（平成29年4月14日（金））
- 2) 第2回（平成29年6月20日（火））
- 3) 第3回（平成30年2月16日（金））
- 4) 第4回（平成30年3月9日（金））

③事業化推進分科会

研究会のメンバーの中で技術を有しかつ企業連携による開発に意欲的なものづくり企業を構成員として、開発を具体化する可能性や方策、更に

は参加企業の連携の在り方など、事業化推進に向けた具体的検討を進めることを目的に設置

- 1) 第1回（平成29年4月14日（金））
- 2) 第2回（平成29年8月23日（水））
- 3) 第3回（平成29年9月7日（木））
- 4) 第4回（平成29年10月10日（火））
- 5) 第5回（平成29年11月1日（水））
- 6) 第6回（平成29年11月15日（水））
- 7) 第7回（平成29年11月29日（水））
- 8) 第8回（平成30年1月17日（水））
- 9) 第9回（平成30年3月9日（金））

④事業推進プロジェクト

分科会内で協議内容を基に製品化に向けた具体的協議の実施

- 1) 第1回（平成29年7月12日（水））
- 2) 第2回（平成29年11月16日（木））
- 3) 第3回（平成30年1月25日（木））
- 4) 第4回（平成30年2月9日（金））
- 5) 第5回（平成30年3月22日（木））

⑤医療機器メーカーとの意見交換等

- 1) (株)富士通、富士通マーケティング(株)
（平成29年9月12日（火））
- 2) (株)パナソニック、パナソニックヘルスケア(株)
（平成29年10月10日（火））

(2)情報提供

- ①会員に対する情報提供活動の実施
- ②会員企業ガイドブックの作製・配布

(3)視察

- ①「MEDTEC JAPAN 2017」・(株)田中医科器械製作所
（東京 平成29年4月20日（木））
- ②福島県立医科大学付属病院
（平成29年11月15日（水））
- ③「メディカルジャパン2018（大阪市）」・「名古屋メディカルデバイス産業振興協議会（名古屋市）」
（平成30年2月22日（木）・23日（金））

(4)出展関係

- ①「メディカルクリエーションふくしま2017」への出展
 - 1) 開催日 平成29年10月25日（水）・26日（木）
 - 2) 会場 福島県郡山市
「ビッグパレットふくしま」
 - 3) 出展内容 「福島市医産連携研究会」として3ブースを確保し、福島市内

6社が共同出展を行った他、来場者に対し「企業ガイドブック」を配布した。

- ※出展企業 (株)アイバック・(株)中野製作所・(株)永沢工機・(有)福島熔材工業所・イービーエム(株)・アサヒ電子(株)

②BIZ SAITAMA さいたま市産業交流展2017

- 1) 開催日時 11月8日（水）・9日（木）
- 2) 開催場所 大宮ソニックシティ
（埼玉県大宮市）
- 3) 福島市医産連携研究会としての出展社
タカラ印刷(株)・(株)中野製作所・福島市医産連携研究会



総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会・新入会員交流会の開催

(1) 会員交流会

開催日：平成30年3月15日(木)

場 所：コラッセふくしま5階研修室

参加数：38社40名

内 容：第1部 講 演

「写真の力でお客様に見つけてもらうには
～ビジネスインスタグラム入門」

講 師 株式会社SML

代表取締役 熊坂 仁美 氏

第2部 ビジネスマッチングタイム

参加数：24社27名

内 容：自社PRタイム&名刺交換会

参加企業から約2分間の自社PRをご説明後、その後は名刺交換などを行った。



(2) 新入会員交流会

開催日：第1回 平成29年10月2日(月)

第2回 平成30年3月26日(月)

場 所：コラッセふくしま12階 きいちご

参加数：第1回 14社16名

第2回 11社12名

内 容：(1) 事業ガイダンス

① 商工会議所の組織等について

② 各課事業内容について

(2) 福島商工会議所事務所・中小企業相談所内見学

(3) 交流会



2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による 会員事業所の情報発信と取引拡大支援

「ザ・ビジネスモール」は、商取引支援を目的に全国の商工会議所が共同運営する企業情報サイト。会員事業所にその周知と登録業務を行った。当所では、同サイトを当所の電子商工名鑑として平成22年度から活用しており、東日本大震災の発生後は特に販路拡大に役立つ同サイトの利用促進を呼び掛けている。

- 公開情報：事業所名、住所、資本金、設立または創業年、従業員数、URL、業種、業務内容、連絡先
- 周知方法：職員による会員巡回、チラシの配布等による周知
- 登録件数：計85事業所（対前年度3事業所増）

導入年からの登録件数推移

年 度	登録件数	対前年比 (%)	新規ID取得数	対前年比 (%)	備 考
平成29年度	85	3 (103.7%)	8	-	
平成28年度	82	5 (106.5%)	8	-	
平成27年度	77	▲ 1 (98.7%)	0	△ 0 (0%)	9月 商取引拡大セミナー開催
平成26年度	78	▲ 1 (98.7%)	2	0	
平成25年度	79	▲ 1 (98.8%)	2	▲ 9 (18.2%)	
平成24年度	80	11 (116.0%)	11	▲11 (50%)	巡回時のチラシ配布
平成23年度	69	22 (146.8%)	22	14 (275%)	利用促進セミナー開催
平成22年度	47	-	8	-	9月導入開始

※IDとは…自社の情報をより充実させたり、見積り依頼サービスを受けるために必要なキーコード。

ID取得により上記の基本的な公開内容以外にも「わが社の自慢」(画像つきでの商品・設備・サービスの紹介)などの情報を事業所自らが登録・変更できる。

3. 商取引の紹介・斡旋

管内中小企業者をはじめ、全国各地の商工会議所や企業などからの商取引の紹介・斡旋を行った。

平成29年度も販路拡大や業者照会の問合せが各地から寄せられた。

問合せ元	文書	電話	来所	合計
県 内	0 件	25 件	4 件	29 件
県 外	2 件	10 件	2 件	14 件
合計	2 件	35 件	6 件	43 件

4. 運転免許証自主返納に対する取り組み

運転免許証自主返納者の支援に関する協定の締結

全国的に社会問題になっている高齢運転者の交通事故を減少させるため、福島商工会議所、福島市商店街連合会、福島・福島北地区交通安全協会、福島・福島北警察署が一体となって、運転免許自主返納者の支援に関する協定を締結した。

(1) 支援事業概要

高齢者運転免許自主返納制度は、加齢等とともに運転に必要な判断能力や身体能力が衰えて車の運転が危険と思われる高齢者の方に、運転免許を返納していただく制度で、返納した方は、「運転経歴証明書」を有料(1,000円)で申請することができ、この証明書の提示によって福島商工会議所並びに福島市商店街連合会の加盟店舗で各種サービスを受けることができる仕組み。

なお、福島市居住者だけでなく福島市を訪れた観光客も利用可能。

- (2) 調 印 日 平成29年12月27日(水)
- (3) 調印場所 福島警察署
- (4) 内 容
 - 福島警察署からの趣旨説明
 - 協定書への署名
 - 写真撮影



3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰

1. 実施目的

「元気で賑わいのある県都ふくしまを目指して」～福島再生の鼓動～を本年度の基本理念に掲げ、環境改善や地域貢献などを積極的に推進している会員事業所を顕彰することにより、会員事業所の経営意欲を高め地域経済の活性化を図ることを目的とする。

2. 表彰対象者

- ・福島市内に事業所を有する福島商工会議所の会員事業所

3. 表彰の種類及び応募基準

- (1) 経営革新賞
 - ・製品（商品）製造において独自の技術・技能を持ち、他の模範と認められる会員事業所 等
- (2) 環境改善賞
 - ・省資源・省エネルギー化に積極的に取り組んでいる会員事業所 等
- (3) 地域貢献賞
 - ・コミュニティ活動やボランティア活動等を通じ地域活動に貢献している会員事業所 等

4. 応募期間

平成29年10月16日(月)～12月15日(金)

5. 選考委員会

平成30年2月15日(木)

6. 受賞者

賞	事業所名等	受賞理由
経営革新賞	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一	◇受賞理由 ・本年7月には医療機器製造販売業許可を取得し、一般医療機器としての安全性認証取得に向け取り組んでいる。 ・また、自社の経験や知識を活かし、福島市医産連携研究会の会長として、福島市内企業の医療分野参入に関心のある企業への協力や会員企業の取りまとめを行っており、地域経済への貢献度合いも大きい。 ・更に2014年より、ドローンビジネスを展開するエンルートエムズ社と連携し、福島市に産業用ドローンの生産拠点を設ける活動に取り組み、地元中小企業連携による機体生産体制を整え、その中核機関としてオール福島体制での復興に向けた積極的な活動を行っていることは高く評価できる。
環境改善賞	コボックス(株) 代表取締役 小林 仁一	◇受賞理由 ・省エネ・再生エネルギーの補助金を利用するために申請を代行し、太陽光、地中熱などの再生可能エネルギーの活用、高効率空調機による機器更新や照明のLED化、ランニングコスト「ゼロ」のヒートパイプ融雪システムの導入、建物の断熱化など省エネルギー化に積極的に取り組んでいる。 ・鳥谷野に事務所を移転する際に、建物の高断熱気密化やLED導入し、本社社屋をモデル展示場として具体例を顧客への提案に活用している。 ・大原総合病院をはじめ県内の数多くの企業に対して、LED化、ヒートパイプ融雪などの提案を行い環境への負荷の低減に大いに貢献していることは高く評価できる。

賞	事業所名等	受賞理由
	<p>(株)クラロン 代表取締役会長 田中 須美子</p>	<p>◇受賞理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内唯一日本で一番大切にしたい会社の厚生労働大臣受賞企業であり、経済産業省が実施している最先端の働き方改革「平成28年度 新・ダイバーシティ経営企業100選」を東北で唯一受賞している企業。 132名の従業員の平均年齢は48歳。会社の定年は60歳。しかし、本人の希望があれば1年ごとに更新し、嘱託やパートなど非正規ではなく、正社員として雇用し続けている。 80歳以上が1人、60歳以上が20人もいて、最高齢は81歳の女性営業課長。従業員132人のうち100名は女性。管理職は全部で18名いて、そのうち女性は10名。国が決めた女性管理職の目標値は3割なので、クラロンはそれをはるかに上回っている。さらに障がい者は37名、その内の11名は重度障がい者となり、法定雇用率計算では34.8%になる。 社会福祉法人でない株式会社で、これだけの数の障がい者を雇用している会社は全国を見てもほとんどない。高齢者だけでなく、女性と障がい者を見事に活かしきっていることは高く評価できる。
<p>地域 貢献 賞</p>	<p>渋谷レックス(株) 代表取締役社長 渋谷 裕司</p>	<p>◇受賞理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 卸会社が商品開発を行うのは全国的にも「稀」な取り組みであるが、震災後に海外（中国）に売り出すための商品づくりを行い、中国大連へ進出。現在は、中国、香港、タイ、ベトナム、シンガポール、マレーシアに輸出し、風評被害の払拭に貢献している。 平成27年には福島初の総合貿易商社をめざし、輸出商品開発、販路開拓、セミナー、勉強会開催など、福島県の大和魂（商品）を世界に届けるというコンセプトのもと「合同会社福島越境コンソーシアム」（桑折商事倉庫(株)、渋谷レックス(株)、トーホー産業(株)、会津喜多方グローバル倶楽部の4団体）を立ち上げ、福島県内の中小企業が海外に挑戦するサポートを無償で支援している。 コンソーシアムの支援は、輸出をしたい人たちを集めた会合での無料講演会をはじめ、輸出の手続きでの注意事項から、商品、成分、味などに関する相談など、持っているノウハウすべてを惜しみなく無償で提供していることは高く評価できる。
	<p>トーホー産業(株) 代表取締役会長 守山 勝雄</p>	<p>◇受賞理由</p> <ul style="list-style-type: none"> 当社は、昭和54年に設立した「包装の未来」をお客様と共に考える卸売業。取扱品は、ラベル、袋、化粧箱、衛生用品から包装機器に至るまで幅広く包装資材を取り扱っている。社内に包装資材専門の企画室を設置しており、付加価値の高いパッケージの企画・デザインから納品までスピーディな対応が可能となっている。 平成25年には、シンガポールに包装資材卸売を展開する現地法人 TOHO Global Arrows Pte Ltd を開設し、シンガポールに進出する日本企業のサポートを行っている。 また、地域貢献活動として、鳥谷野地区の近隣事業所を巻き込んだ清掃活動を10年近くにわたり全社員で実施しているとともに、企業スポーツにも積極的に取り組んでいる。 特に、ソフトボールチームは、全日本一般男子ソフトボール大会において、全国大会に12回出場し、準優勝1回、第3位2回の優秀な成績を残しており、ソフトボールプレイヤーなどの地域の雇用確保にも務めていることは高く評価できる。

4 経営リスク回避策の支援

1. 事業継続計画（BCP）に関すること

災害発生時における事業者の損害を最小限におさえ、中核事業の継続及び早期復旧に資することを目的として、県内事業所の事業継続計画（BCP）策定支援セミナーを開催。

(1)セミナー開催内容

- ①開催日 平成29年9月14日(木)
- ②開催場所 福島県ハイテクプラザ（郡山市）
- ③開催内容
 - 講演「経営戦略としてのBCP」
講師 東京海上日動リスクコンサルティング(株)
経営企画部企画ユニット
主幹研究員 指田 朝久 氏
 - 講演「BCP策定支援先企業の事例紹介」
講師 (有)フジ薬局
代表取締役 藤田 元 氏
- ④参加者数 100名

(2)構成団体

福島県
福島県商工会議所連合会
福島県商工会連合会
福島県中小企業団体中央会
公益財団法人福島県産業振興センター
東京海上日動火災保険(株)

Ⅱ H 人材育成事業の 推進

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
2. 組織階層別セミナーの実施
 - (1) 新入社員研修
3. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
 - (1) 2017人材育成塾「県北技塾」
4. 生産性向上支援訓練セミナーの実施
 - (1) 「生産管理-生産性分析と向上」

2 各種検定試験による商工技術の向上

1. 簿記検定試験
2. リテールマーケティング（販売士）検定試験
3. 珠算能力検定試験
4. PC検定試験
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験
6. ビジネス実務法務検定試験
7. カラーコーディネーター検定試験
8. 環境社会検定試験（eco検定）
9. ビジネスマネージャー検定試験

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催

福島市の商業力の底上げを図るため、啓発編として「商売繁盛のための意識啓発講座」（オープニングセミナー）の開催、また実践編として「商売力・商人力向上のための個別実践講座」（訪問コンサルティング事業）を開催した。



(1)啓発編「商売繁盛のための意識啓発講座」

※オープニングセミナー

7/7(金) 受講者数122名 受講料 1人1,000円

- ・テーマ 「心の時代」にモノを売る方法
～見える人にしか見えない商売繁盛の仕組みづくり～
- ・講師 オラクルひと・しくみ研究所
代表 小阪 裕司氏
- ・内容 「売れない」原因は何か？人の「買う」「行く」を生むメカニズムや、それに基づく商売の重点課題、商売に明日からすぐ使える実践法などについてご講演いただいた。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

貴店の魅力は何か？ 福島商工会議所 実践商売繁盛塾 コンサル 貴店を訪問

ウルトラⅮ 事業

今の商売でやってみたいことがある商人はいませんか？

今年度の商売繁盛塾は今年から「実践講座」に変更します。自分のお店の魅力を見つけて、お客様に合ったお店は、大成功・ネット販売・組合・店舗など様々な形で展開される可能性があります。「お客様二重に」として、「二重に手に入る打ってあたり」、そんな考えを持つあなたの行動をプロフェッショナルがアドバイスし、売上アップ・集客アップをお手伝いします。正しい貴店が取り組むよう指導いたします。貴店の行動に即していただきます。貴店の行動は、本当に、お役にたかいます。新しい指導のやりかた、この機会を逃さず、ご連絡ください！

貴店を訪問するコンサルタント 福島市在住の日本各地のお店を支援中！

高橋幸司氏 KOBAYASHI 高橋幸司の事務所 取締役社長

【貴店の魅力は何か？】

「貴店の魅力は何か？」という問いかけは、貴店にとって重要な問いかけです。この問いかけに答えることで、貴店の強みや特徴を明確にし、お客様に合ったお店を運営することができます。また、この問いかけを通じて、貴店の強みや特徴を明確にし、お客様に合ったお店を運営することができます。

～訪問スキーム～
貴店の魅力を一瞬に伝える。集客力向上

参加事業所
支援期間 8月～12月 訪問回数 4回
高橋幸司氏
高橋幸司事務所 代表社員

参加店 募集概要

参加店数 限定 5 事業所 事前説明会 7/26(水)14時～15時
事業期間 7/7(金)～8/8(金) 福島県商工会議所主催 (7/26～27開催)
参加料 50,000円(税込)
対象業種 小売店、サービス業、飲食業(日本酒業のみ)等
申込方法
①必ず事前にエントリーが必要(事前記入の2/3/AKでお申込み下さい)
②事前説明会7/26(水)に参加した場合、事務局から参加料を前払させていただきます。
③参加料を前払する場合は、エントリーシート等の内容により参加店を決定させていただきます。ご了承ください。

お問い合わせ 福島商工会議所 経営支援課 TEL.0246-29920 (福島) 月～金 9時～17時(受付時間) FAX.0246-21100

(2)実践編[商売力・商人力向上のための個別実践講座]

7/26(水) 個別実践講座・事前説明会 参加者9名

参加決定事業所 4社 参加料 1社50,000円

(参加事業所業種)

- 自動車整備業
- プロポーションづくり総合コンサルティング業
- 医薬品小売業
- 印刷・ビデオ編集業

個別支援講師 (有)高橋幸司の事務所

取締役社長 高橋 幸司氏

個別支援期間 H29. 8月～H30. 1月 5回/1社

- 講師は福島県出身、中小企業診断士、商店専門のコンサルタントとして、支援事例は北海道から九州まで全国に及ぶ。今回は上記4社に対して、計5回各店舗を訪問し、店主との会話を通して、売上アップ・集客アップに繋がる方法や考え方などについて支援した。また、経営指導員の資質向上を目的に当所職員も講師の事業所訪問に同行した。

1/25(木) 個別実践講座・報告会

(参加店主からの声・一例)

- 店に様々な変化が見られたが、一番は社員全員のモチベーションが上がってきた。
- 対話だけでなく、行動の節々にも気づきが多くあることを多々感じた。

- とても前向きになれた。今まで、自分もスタッフも気づけなかったことが、お客様の目線で考えられるようになった。
- 少しずつだが、お店に通って下さる人、大好きと言って下さる方が増えた。
- 先生の「1割丁寧にすると9割うまくいく」の説明が、とても記憶に残っている。
- 今回の個別実践講座に参加し、先生に出会えて、新たな気づきがたくさんあり、本当に感謝したい。
- 参加する前は、なんとかしなければという、不安と焦りでなかなか落ち着かなかったが、先生との対話を重ね落ち着いて、じっくり考えられるようになった。
- サービス内容や料金の見直し等を検討するきっかけとなり、今後の展望が明るくなりました。

2. 組織階層別セミナーの実施

(1)新入社員研修

- 開催日時 平成30年3月24日(金) 9:30～17:00
- 会場 福島商工会議所会議室
- 講師 篤志館(株) 代表取締役 駿河台大学特別講師 雨間けい子氏
- 受講者数 32名
- 内容
 1. 学生と社会人の違い
 2. 仕事の目的と進め方
 3. マナーの重要性を理解する
 4. 電話応対の基本
 5. 職場のコミュニケーション
 6. 報連相が会社を伸ばす
 7. 目標が未来の自分を創る!
 8. 気づきと今後の目標



3. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施

(1)2017人財育成塾「県北技塾」

- ・開催日 平成29年10月3日(火)～10月26日(木)
- ・開催場所 コラッセふくしま
- ・開催日数 8回(8日間)
- ・受講者数 316名(2016年実績:246名/8回)
- ・講座内容 下記の通り

「非鉄金属材料学」	日本大学工学部 教授 藤原 雅美氏
「腐食・防食の基礎」	福島県ハイテクプラザプロジェクト研究科 プロジェクト研究科長 杉内 重夫氏
「不良原因の解析方法」	福島県ハイテクプラザ工業材料科 主任研究員 矢内 誠人氏
「精密測定技術」	福島県ハイテクプラザ生産・加工科 専門研究員 緑川 祐二氏
「デジタル技術で理解を深める材料力学」	福島県ハイテクプラザ工業材料科 主任研究員 工藤 弘行氏
「生産管理の基礎」	福島大学共生システム理工学類 教授 樋口 良之氏
「品質管理の基礎」	ものづくり支援アドバイザー 亀井 浩之氏
「原価管理の基礎」	中小企業基盤整備機構東北本部 震災復興支援アドバイザー 市川 昭男氏

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

4. 生産性向上支援訓練セミナーの実施

今後の企業経営の上で、地域の中小企業等が持続的に成長するためには、労働者一人一人の生産性向上が重要であると考えられることから、中小企業等の人材育成を支援することを目的に、「生産管理」に携わる方等を対象にセミナーを開催した。

(1)「生産管理～生産性分析と向上」

生産方式を理解し、生産性向上のために現状分析と改善活動ができる知識、技能を習得する。

- ・講師 ザ・オフィスせき 代表 関 洋一氏
現職：盛岡市企業支援マネージャー、岩手大学客員教授、中小企業大学校仙台校講師 等
- ・開催日 平成30年1月24日(水)～学科
2月2日(金)～演習
- ・開催場所 コラッセふくしま
- ・受講者数 17名

2 各種検定試験による商工技術の向上

1. 簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度 合計	昨年度 合計	対比増減
		1級	2級	3級			
第146回	29年6月11日(日)	17 (1)	133 (72)	151 (87)	301 (160)	297 (89)	4 (71)
第147回	29年11月19日(日)	22 (1)	142 (15)	297 (133)	461 (149)	484 (147)	▲23 (2)
第148回	30年2月25日(日)	— (—)	246 (76)	262 (144)	508 (220)	540 (195)	▲32 (25)
合 計		39 (2)	521 (163)	710 (364)	1,270 (529)	1,321 (431)	▲51 (98)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	4級	合 計	対前年比
平成29年度	39	521	710	—	1,270	▲51
平成28年度	40	592	683	6	1,321	▲108
平成27年度	31	683	713	2	1,429	▲2
平成26年度	33	567	828	3	1,431	75

【各級の程度・能力】

1級	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。
2級	株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身につく、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。
3級	企業に働く者の必須の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

2. リテールマーケティング（販売士）検定試験（主催：日本商工会議所）

回次・級	施行年月日	受験者数 (合格者数)	前年度受験者数 (合格者数)
第80回 2級	29年 7月 8日 (土)	12 (4)	30 (9)
第80回 3級	29年 7月 8日 (土)	46 (25)	79 (52)
第81回 1級	30年 2月 21日 (水)	2 (0)	0 (0)
第81回 2級	30年 2月 21日 (水)	96 (37)	86 (60)
第81回 3級	30年 2月 21日 (水)	136 (43)	158 (80)
合 計		292 (109)	353 (196)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
平成29年度	2	108	182	292	▲61
平成28年度	0	116	237	353	1
平成27年度	1	143	208	352	44
平成26年度	1	116	191	308	4

3. 珠算能力検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数 (合格者数)						今年度 合 計	前年度 合 計	対比 増減
		1級	2級	3級	4級	5級	6級			
第210回	29年 6月 25日 (日)	24 (6)	39 (21)	54 (24)	7 (6)	10 (8)	15 (11)	149 (76)	121 (63)	28 (13)
第211回	29年 10月 22日 (日)	21 (4)	30 (8)	42 (20)	2 (2)	10 (8)	7 (7)	112 (49)	113 (56)	▲1 (▲7)
第212回	30年 2月 11日 (日)	24 (7)	39 (14)	52 (30)	11 (10)	10 (7)	7 (4)	143 (72)	141 (73)	2 (▲1)
合 計		69 (17)	108 (43)	148 (74)	20 (18)	30 (23)	22 (16)	404 (197)	375 (192)	29 (5)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計	対前年比
平成29年度	69	108	148	20	30	22	404	29
平成28年度	55	97	158	25	18	22	375	▲39
平成27年度	45	138	141	28	34	28	414	20
平成26年度	37	125	145	29	24	29	394	▲31

【各級の程度・能力】

	【みとり算 (10題)】	【かけ算 (20題)】	【わり算 (20題)】
1級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

4. PC検定試験（主催：日本商工会議所） ※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計	前年度合計	対比増減
文書作成	2 級	14	10 (4)	29 (18)	18 (12)	11 (6)
	3 級	16	15 (10)			
	ベーシック	7	4 (4)			
データ活用	2 級	14	10 (8)	23 (17)	17 (14)	6 (3)
	3 級	9	7 (6)			
	ベーシック	4	6 (3)			
プレゼン 資料作成	2 級	4	6 (3)	7 (4)	1 (1)	6 (3)
	3 級	2	1 (1)			
合 計		70	59 (39)	59 (39)	36 (27)	23 (12)

受験者数の推移：過去3年

年度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合計	対前年比
	2級	3級	ベーシック	2級	3級	ベーシック	2級	3級		
平成29年度	10	15	4	10	7	6	6	1	59	▲15
平成28年度	20	7	1	20	8	2	14	2	74	51
平成27年度	8	4	2	5	1	0	2	1	23	▲13

【各級の程度・能力】

文書作成	2級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3級	指示に従い、ビジネス文書の雛形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン 資料作成 (新規)	2級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

5. 福祉住環境コーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数 (合格者数)			今年度合計	前年度合計	対比増減
		1 級	2 級	3 級			
第38回	29年7月9日(日)	-	50 (22)	13 (7)	63 (29)	59 (24)	4 (5)
第39回	29年11月26日(日)	2 (0)	36 (19)	6 (4)	44 (23)	53 (17)	▲ 9 (6)
合 計		2 (0)	86 (41)	19 (11)	107 (52)	112 (41)	▲ 5 (11)

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計	対前年比
平成29年度	2	86	19	107	▲ 5
平成28年度	2	88	22	112	9
平成27年度	2	80	21	103	▲ 10
平成26年度	5	82	26	113	▲ 17
平成25年度	3	85	42	130	▲ 25

【各級の程度・能力】

1 級	3 級・2 級で得た知識をもとに、新築や住宅改修の具体的なプランニングができる。さらに、安全で快適なまちづくりへの参画など、幅広い活動ができる。
2 級	3 級レベルの知識に加え、介護、医療、福祉、住環境等の専門的な知識を身につけ、住環境の現場にて具体的な解決策を提案できる。
3 級	福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識を有している。

6. ビジネス実務法務検定試験（主催：東京商工会議所） ※H26より施行

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計	前年度合計	対比増減
		1 級	2 級	3 級			
第41回	29年7月2日(日)	—	13 (0)	6 (2)	19 (2)	20 (8)	▲1 (▲ 6)
第42回	29年12月10日(日)	0 (0)	18 (6)	14 (4)	32 (10)	27 (15)	5 (▲ 5)
合 計		0 (0)	31 (6)	20 (6)	51 (12)	47 (23)	4 (▲11)

受験者数の推移

年 度	1 級	2 級	3 級	合 計	対前年比
平成29年度	0	31	20	51	4
平成28年度	0	25	22	47	▲ 4
平成27年度	1	17	33	51	2
平成26年度	0	20	29	49	—

【各級の程度・能力】

1 級	業務上必要な法律実務知識をビジネス全般にわたって持っており、その知識に基づいて多面的な観点から高度な判断・対応ができる。
2 級	企業活動の実務経験があり、弁護士などの外部専門家への相談といった一定の対応ができるなど、質的・量的に法律実務知識を有している。
3 級	ビジネスパーソンとしての業務上理解しておくべき基礎的法律知識を有し、問題点の発見ができる。

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

7. カラーコーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計	前年度合計	対比増減
		1級	2級	3級			
第42回	29年6月18日(日)	-	4(2)	7(2)	11(4)	14(11)	▲3(▲7)
第43回	29年12月3日(日)	3(1)	8(5)	19(12)	30(18)	36(11)	▲6(7)
合計		3(1)	12(7)	26(14)	41(22)	50(22)	▲9(0)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
平成29年度	3	12	26	41	▲9
平成28年度	2	6	42	50	3
平成27年度	1	15	31	47	19
平成26年度	3	12	13	28	▲10
平成25年度	0	11	27	38	▲1
平成24年度	1	19	19	39	▲19

【各級の程度・能力】

- 1級** 「ファッション色彩」「商品色彩」「環境色彩」の各分野における専門的な知識を身につけ、より実践で役立つ能力を有している。
- 2級** 3級レベルの知識に加え、色彩の応用力など幅広い知識を有している。
- 3級** 色彩に関する基礎的な知識を有している。

8. 環境社会検定試験（eco検定）（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数 (合格者数)	前年度合計	対比増減
第22回	29年7月23日(日)	24(13)	25(19)	▲1(▲6)
第23回	29年12月17日(日)	42(31)	29(19)	13(12)
合計		66(44)	54(38)	12(6)

受験者数の推移（導入年度：平成20年度）

年度	合計	対前年
平成29年度	66	12
平成28年度	54	▲21
平成27年度	75	▲14
平成26年度	89	▲175
平成25年度	264	44
平成24年度	220	▲3

「エコピープル」

商工会議所ではeco検定合格者を「エコピープル」と呼んでいる。幅広い環境問題に対する基本的な知識を有し、そこから生まれる問題意識を日常の行動に移そうとしている方々、あるいは既にそうした活動を行っているeco検定合格者に対して、商工会議所として敬意を込めた名称。

【取得の意義】

- 企業にお勤めの方** 企業の社会的責任対応や今後の環境ビジネスの展開に向けて、知識を活用できるようになる。また、取得社員が増えることで、企業のイメージアップにもつながり、ISO取得後の継続学習の一環として、社員の意識改革や自己啓発にも役立てられる。
- 学生の方** 環境保全に取り組んでいる企業・団体などへの就職活動や進学時のアピール材料になる。知識の幅を上げ、国際的な視野でこれからの社会の姿を考えられるようになる。
- 一般の方** 日常生活の中で、環境に配慮した生活知識を身につけることができる。また、環境への知識をもとに、地域再生や地域振興のために活動していただくことを期待できる。

9. ビジネスマネジャー検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数 (合格者数)	前年度合計	対比増減
第5回	29年7月16日(日)	27 (3)	27 (4)	0 (▲1)
第6回	29年11月12日(日)	5 (3)	23 (2)	▲18 (1)
合 計		32 (6)	50 (6)	▲18 (0)

受験者数の推移（導入年度：平成27年度）

年 度	合 計	対前年
平成29年度	32	▲18
平成28年度	50	16
平成27年度	34	—

経営者と社員の結節点であるマネジャーのミッションは、「チームとして成果を出すこと」。

「人と組織のマネジメント」「業務のマネジメント」「リスクのマネジメント」を系統立てて学習する機会を提供し、マネジャーとしての活躍が期待されるビジネスパーソンの養成を目的に始まった検定試験。

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

Ⅱ | 雇用対策事業の推進

1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催

2 雇用創出事業の推進

1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
2. 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施

3 会員事業所従業員の婚活事業の推進

1. 「出会いパーティー」の開催

1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催



高校と企業の連携強化と相互理解により、新規高卒者雇用環境の改善および学生の就職支援を図ることを目的として、会員企業の人事担当者と高等学校の就職担当者との懇談会を開催した。

また、懇談会開催前に高等学校就職担当の先生を対象とした企業見学を実施し、コバックス(株)・(株)こんの 福島営業所の2社を訪問し、事業内容の説明を受けたほか会社見学を行った。

【企業見学会】

- ・開催日 平成29年11月30日(木)
- ・見学企業 コバックス(株)
 (株)こんの 福島営業所
- ・出席者数 高等学校 10校13名

【懇談会】

- ・開催日 平成29年11月30日(木)
- ・開催場所 福島商工会議所 会議室
- ・出席者数 会員企業 12社13名
 高等学校 10校14名
 雇用・育成委員会 8名
 福島公共職業安定所 1名
 福島県商工労働部雇用労政課 1名
 福島市商工観光部商業労政課 1名
- ・懇談内容 ①高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表
 ②会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表
 ③意見交換

2 雇用創出事業の推進

1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施

福島県地域ジョブ・カードセンターは、内閣府に設置されている「ジョブ・カード推進協議会」で策定される「全国推進基本計画」を踏まえて「福島県地域ジョブ・カード運営本部」（平成23年度より労働局により運営）において策定された地域の推進計画を推進しジョブ・カード制度の普及およびその円滑な実施を目的として設置された（平成20年7月1日開設～現在）。

当所では、中小企業の人材育成や即戦力の確保など人材確保の一環として、ジョブ・カード制度の普及促進に向けジョブ・カード普及サポーター企業の開拓や有期実習型訓練、実習併用職業訓練の雇用型訓練の計画認定、実施、申請の助成等、制度の普及促進へ向け事業を実施した。

(1)訓練コース設定等	実績数
①ジョブ・カード普及サポーター企業数	701
②公表承諾企業数	640
③確認済訓練実施計画数	95
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	95
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④同（訓練生の募集人数）	112
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	112
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

2. 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施

市民生活の基盤である雇用を維持していくためには、企業の経営改善を支援し、雇用の拡大を図ると共に、求職者自身が直接企業のニーズを把握しミスマッチを解消していく仕組みをつくり上げることが必要である。

当所では、求職者が実際に受入れ企業の中で“働く”ことを体験し、働くということの意義や地域における企業の役割などを学びながら、就職へのチャンス拡大に繋げることを目的とし本事業を実施した。

- 事業所訪問件数 353社
- 登録事業所数 187社

(2)訓練実施状況	実績数
①訓練開始企業数	35
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	35
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
②訓練開始者数	40
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	40
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
③訓練終了企業数	23
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	23
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④訓練修了者数	28
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	28
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

(3)訓練修了後の就労状況	実績数
①訓練修了3カ月後に就労している者（就労者数）	15
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	15
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
②①のうち正社員として就職した者（就職者数）	14
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	14
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
③①のうち訓練実施企業での在職者（就労者数）	15
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	15
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④③のうち正社員として就職した者（就職者数）	14
キャリア形成促進助成金（認定実習併用職業訓練コース）	0
キャリアアップ助成金（人材育成コース）	14
キャリア形成促進助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

- 職場見学体験講習受講者数 28名
- 職場見学体験講習受入事業所数 13社

年度	事業所訪問件数	職場見学体験講習受講者数
平成29年度	353	28
平成28年度	359	45
平成27年度	467	46
平成26年度	462	55
平成25年度	480	47
平成24年度	1,175	43

※平成25年度から、雇用促進コーディネーター1名体制で実施。

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3 会員事業所従業員の 婚活事業の推進

1. 「出会いパーティー」の開催

- 開催日 平成30年3月10日(土)
- 場 所 コラッセふくしま
- 参加数 当所会員事業所等に勤務する独身男女
25名
- 内 容 第1部 婚活応援セミナー
「ビジネスシーンでも役立つコ
ミュニケーション力アップ法」
第2部 交流パーティー
自己紹介やフリートークを経
て5組のカップルが成立。
以後の交際状況等について
は、追跡調査を行う。

平成29年度 婚活支援事業

出会いパーティー 2018♡Spring

福島商工会議所が“出会いの春”をお届けします

開催日時 **2018.3.10** (土)

13:00スタート 12:45より受付開始
(18:00終了予定) 早稲穂セミナーからご参加ください。

参加費 前席 3,000円
後席 2,000円

参加人数 独身男女各15名 計30名

申込締切日 ~2018年2月28日(水)

会場 会場1 コラッセふくしま8階 福島商工会議所 会議室
会場2 コラッセふくしま12階 展望レストランIchigo
対象 会員事業所の独身男女
年齢 20歳~45歳まで 男性 20歳~40歳まで

13:00 婚活応援セミナー
14:30 15分休憩
15:30 16:00 婚活交流会(グループトーク形式)
16:20 質疑応答(17:00~18:00)
18:00 フリートーク
17:30 閉会挨拶
18:00 終了(予定)

定費だけでなく!
ビジネスシーンでも役立つ
コミュニケーション力
アップ法を伝授
2018年3月10日(土)13:00
15:30~18:00 会場1 コラッセふくしま8階

申込方法 いずれかの方法でお申し込みください。

申込先 福島商工会議所 婚活サービス課
〒960-8501 福島市立河原町1-20 コラッセふくしま8階
TEL:024-525-3566

申込先 イベント事務局 (サテライトパーティー会場内)
〒960-2661 福島市東区南栄1-3-1 アエル17階
TEL:024-572-7116 (夜間)

主催: 福島商工会議所 協賛: イベント事務局 (サテライトパーティー会場)

出会いパーティー2018♡Spring申込書

氏名	性別	男・女
年齢	[ご提出時:]	
職業	所属先	
申込先	〒	
申込日	年 月 日 (日)	
申込料	前席	
後席		
住所	〒	

※お申し込みの際は、必ずお申し込みの欄に記入してください。

II J 各種調査・ 情報提供

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
2. 容器包装リサイクル業務の実施
3. GS 1 コードの登録受付業務の実施
4. 貿易関係証明の発行
5. 加工食品の放射性物質測定事業の実施

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景況観測）調査
2. 年末年始商戦アンケート調査
3. 中小企業景況調査

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施

- (1) 受託先
独立行政法人環境再生保全機構
- (2) 受託業務内容
 - ① 浜通り地区(いわき、相馬、原町)を除く県内に事業所を有する汚染負荷量賦課金納付義務者に対する、申請書、添付書類及び納付書の送付
 - ② 汚染負荷量賦課金申告説明会（4月13日）の開催
 - ③ 納付義務者に対する制度の啓蒙及び指導
 - ④ 申告書類の受理等の業務
- (3) 取扱数
汚染負荷量賦課金取扱事業所数（89件）

2. 容器包装リサイクル業務の実施

リサイクル社会の拡大と定着を図り、循環型社会の実現に寄与することを目的とする福島リサイクル推進協議会に対して、協議会運営及び事務所から排出される古紙を資源化するための効率的な分別回収に対する支援を行った。

古紙分別回収の実績（毎月1回）

[平成29年度回収実績]

• 回収事業所数	20事業所
• 回収量 (kg)	
• 上質紙	9,910
• 新聞	21,155
• ダンボール	20,945
• 雑誌	63,860
合計	115,870
• 1社当たり回収量	5,793.5kg/年（約482kg/月）

総括概要

主要事業実施概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

3. GS 1コードの登録受付業務の実施 (旧称：JANメーカーコード)

POSシステムの導入に必要な商品メーカーコードの登録受付業務と申請者からの各種相談に対応。

(1) 受託先

一般財団法人流通システム開発センター

(2) 件数

年 度	新規登録	更新登録	合 計
平成29年度	4	24	27
平成28年度	3	27	30
平成27年度	3	23	26
平成26年度	9	20	29
平成25年度	9	25	34

4. 貿易関係証明の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明は、真正・公正な証明として海外でも認知されており、会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務及び相談に対応した。

- 証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- 発給件数 976件

発給件数

年 度	合 計	対前年比
平成29年度	976	123
平成28年度	853	232
平成27年度	621	125
平成26年度	496	354
平成25年度	142	▲ 5
平成24年度	147	▲ 22
平成23年度	169	▲ 70

5. 加工品の放射性物質測定事業の実施

東京電力福島第1原発事故による風評被害の払拭に向け、事業者の信頼性を確保するため、加工食品を対象とした放射性物質測定装置によるスクリーニング検査事業を実施した。

- 実施期間
平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)
※平成30年度も継続実施
- 対 象
県内製造し出荷・販売する加工食品
- 検査機器
TBベクレルモニター
(ゲルマニウム半導体検出器)
- 検査実績
3社4検体

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. 1. LOBO (早期景気観測) 調査 (QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK)

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計するもの。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- 調査内容
売上・採算・仕入単価・従業員の状況及び業界として当面する問題など
- 調査対象
管内5事業所 ※組合含む
- 調査回数
毎月1回 (計12回)

2. 年末年始商戦アンケート調査

管内の景気動向を把握する一環として実施した。今回の年末年始商戦調査では、前回と同様、売上が増加した店（好調）とそうでない店（不調）の二極化が進んでいることが明らかになった。また、1月3日の降雪により売上に大きな影響を受けた店も多く、総じて厳しい年末年始商戦だったと考えられる。「2日の初売初日こそ前年売上がクリアしたが、3日・4日は降雪もあり大きく売上がダウン」「3日に大雪が降った影響で売上が落ちた。大きな痛手だった」など、大雪の影響に関するコメントが多く寄せられた。

- 調査内容
年末商戦並びに歳末ギフトの結果、年始商戦並びに福袋の結果について
- 調査対象
管内でクリスマス商戦や初売りを実施した事業所
市内大型店7店、一般小売店27店
- 調査期間
平成29年12月15日(金)～平成30年1月5日(金)

3. 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集及び分析を行い、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握する事で中小企業関係機関の施策及び指導、ならびに一般企業者の経営の参考にする事を目的として実施。

- 調査内容
売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について
- 調査対象
管内52事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業7社、小売業19社、サービス業13社）
- 調査回数
4半期に1回実施（計4回）
- その他
当所議員事業所を中心に53社に同様の調査を行い、全105社の結果をまとめ定期刊行物「所報ふくしま」及びホームページで発表。

ⅡK 業種別振興事業 の推進

- 1 卸売業に関する事
- 2 小売商業に関する事
- 3 工業に関する事
- 4 建設業に関する事
- 5 金融業に関する事
- 6 運輸交通業に関する事
- 7 旅館飲食業に関する事
- 8 情報文化に関する事
- 9 不動産業に関する事
- 10 庶業に関する事

※ 1～10については、「Ⅵ 会議 7部会」
(P39～P45) で報告

Ⅱ L 福利厚生の充実

1 会員事業所の福利厚生と 事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

- (1)生命共済制度
- (2)特定退職金共済制度
- (3)個人保険（商工会議所福祉制度）

2. 共済加入者還元バスツアーの開催

3. 共済制度加入者懇談会の開催

2 会員事業所従業員の健康増進と 疾病リスク対策の推進

- 1. 生活習慣病健診の実施

3 会員事業所従業員の永年勤続表 彰事業の実施

1 会員事業所の福利厚生 と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

(1)生命共済制度（平成30年 3月31日現在）

- ・事業所数 1,339事業所
- ・加入者数 6,093人
- ・加人口数 8,258口

※給付金・保険金の支払状況

給付の種類	件数・金額	年間累計	
		件数	金額（円）
独自給付金	結婚祝金	49	540,000
	出産祝金	87	980,000
	事故通院給付金	65	1,285,000
	病気入院給付金	111	3,475,000
	家族災害死亡	1	50,000
	小計	313	6,330,000
アクサ給付金	事故入院給付金	18	2,180,000
	死亡給付金	14	43,608,219
	高度障害給付金	0	0
	ガン入院一時金	23	700,000
	6大生活習慣病入院一時金	18	310,000
	ガン先進医療一時金	1	100,000
	小計	74	46,898,219
給付合計		387	53,228,219

(2)特定退職金共済制度（平成30年 3月31日現在）

- ・事業所数 160事業所
- ・加入者数 1,022人
- ・加人口数 6,227口

※退職給付金の支払状況

件数・金額 給付の種類	年間累計	
	件数	金額（円）
退職給付金	79	56,299,138
解約手当金	0	0
遺族給付金	2	1,155,841
給付合計	81	57,454,979

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

(3)個人保険（商工会議所福祉制度）

（平成30年3月31日現在）

- 事業所数 3,015事業所
- 加入者数 4,361人

※制度別の内訳

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	142	157
711	医療保障プラン	59	70
721	個人年金プランS	58	59
731	ガン保険	17	18
735	ガン治療	476	610
751	終身保障プラン	110	113
762	アクセス	1	4
801	総合	1,692	2,761
841	通増定期	11	19
845	定期保険群集団	138	147
851	低払型定期保険	302	390
861	長期傷害保険	9	13
	合 計	3,015	4,361

2. 共済加入者還元バスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- 実施日 平成29年10月18日、26日
- 参加人数 135名（69事業所）
- 行 先 栃木県日光方面



3. 共済制度加入者懇談会の開催

共済制度の加入促進および当所とアクサ生命保険への理解醸成を目的として、少人数による加入者懇談会を開催した。

[実施日及び参加人数]

実施日	参加事業所数
平成29年5月26日	9社
平成29年7月26日	3社
平成29年9月27日	5社

2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施

会員事業所の福利厚生の実施・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリック症候群の健診項目にも対応した内容とした。

- ・実施期間 平成29年7月10日～15日
- ・受診者数 126事業所・495名

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

会員事業所において永年勤続された優良な従業員に対し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰するとともに記念品を贈呈した。

- ・表彰日 平成29年7月28日
- ・会場 ウエディングエルティ
- ・受章者数 53事業所169名



Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

Ⅲ A

商工会議所の運営強化

1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実
2. 福島市長等との懇談会の開催
3. 福島大学との意見交換会の開催
4. 他地区商工会議所の視察会の開催
5. 議員親睦事業の開催
 - (1)議員親善ゴルフ大会
 - (2)創立100周年記念会員交流ビアパーティー
 - (3)議員忘年会
6. 福島市新年市民交歓会の開催

2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

3 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況
2. 青年部の活動状況

4 福島県商工会議所連合会の運営

5 外郭団体との連携

1. 福島市商店街連合会
2. 福島市商店街連合会青年部
3. 福島青色申告会連合会
4. 福島市青色申告会
5. 福島県珠算連盟
6. 福島珠算連盟
7. 福島エネルギー懇談会
8. 東北経済連合会福島地域懇談会
9. 福島県警察官友の会連合会
10. 福島地区警察官友の会
11. 福島県クリーンふくしま運動推進協議会
県北地域協議会
12. 福島県自衛隊協力会連合会
13. 福島市自衛隊協力会
14. 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
15. 福島リサイクル推進協議会
16. ふくしま台湾友好協会

1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催。

- 常議員会 計5回開催
- 議員懇話会 計3回開催

2. 福島市長等との懇談会の開催

- 開催日 平成30年1月29日
- 出席人数 計11名
福島市長・副市長、関係部署部長等
正副会頭・専務・常務
- 説明 福島市
平成30年度の事業内容等について
- 意見交換

3. 福島大学との意見交換会の開催

- 開催日 平成30年2月21日
- 出席人数 計23名
福島大学正副学長等
正副会頭・担当委員長・専務・理事等
- 懇談 COC+事業について
福島大学協力会（仮称）について
食農学類（仮称）設置準備状況について
- 意見交換

4. 他地区商工会議所の視察会の開催

総務委員会が、部会再編の先進商工会議所視察会を開催した。

- 開催日 平成30年1月15日～16日
- 出席者数 7名
- 内 容

「豊川商工会議所における部会再編について」
「豊川商工会議所における会員満足度向上に係る事業について」

「津商工会議所における部会活動について」

「津商工会議所における会員満足度向上に係る事業について」



5. 議員親睦事業の開催

(1)議員親善ゴルフ大会 第1回 (第218回)	開催日：平成29年6月16日 場 所：パーシモンカントリークラブ 参加数：11名 表 彰：優勝 佐藤 允昭氏 準優勝 渡辺 豊氏
第2回 (第219回)	開催日：平成29年8月18日 場 所：ボナリ高原ゴルフクラブ 参加数：18名 表 彰：優勝 菅野日出喜氏 準優勝 丹野 典之氏
第3回 (第220回) 議員・女性会 ・青年部交流	開催日：平成29年11月18日 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：16名 表 彰：優勝 佐藤 允昭氏 準優勝 丹野 典之氏

(2)創立100周年記念会員交流ビアパーティー

- 開催日 平成29年7月28日
- 場 所 サンパレス福島
- 参加者 554名

※ビアパーティーに先立ち記念講演会を開催

テーマ 「福島で幕末維新を語る」

講 師 磯田 道史氏

(3)議員忘年会

- 開催日 平成29年12月13日
- 場 所 ホテル辰巳屋
- 参加者 113名（来賓16名・議員等97名）

※忘年会に先立ち総会・議員懇話会を開催

テーマ 「日本経済・福島経済の現状と今後の見通し」

講 師 日本銀行福島支店長 菅野 浩之氏

6. 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。

- 開催日 平成30年1月4日
- 場 所 ホテル福島グリーンパレス
- 申込数 969名（当日出席者数880名）



2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

各部会・委員会の活動内容について議員間で共通の認識を持つことで、より活動の活性化を図ることを目的に議員懇話会を開催し、各部部长・委員長よりそれぞれの活動内容について説明をした。

- ・開催日 平成30年3月5日（議員懇話会）
- ・内容 「各部会・委員会の平成29年度事業概要並びに平成30年度事業計画について」
（各部部长並びに委員長から説明）

3 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況

地域経済の担い手たる企業の女性経営者及び社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽にはげむとともに会員間の連携を図り、また地域に根ざす企業として福島の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

(1)会議の開催

- ① 第37回通常総会
 - ・開催日 平成29年5月22日
 - ・会場 ホテル辰巳屋
 - ・出席数 38名

(2)研修会・全体会の開催

講演会やわらじまつりへの参加、視察会など会員親睦事業等の全体会を実施した。（年間7回開催）



▲わらじおどり参加後の懇親会 場所：ホテル辰巳屋



▲(株)ヤクルト本社福島工場視察研修会
場所：(株)ヤクルト本社福島工場



▲果物の木オーナー制度リンゴの収穫
場所：安斎果樹園

(3) コラッセ夢ばざー (第35回バザー)



▲今年も大勢の買い物客が詰め掛けたばざー

地域社会福祉への貢献を目的として、議員事業所からもたくさんの商品協賛をいただいてバザーを開催し、地域住民との交流や街の賑わいの創出を図りながら、女性会活動の対外的PRを行った。

- ・日 時 平成29年10月14日(土) 11時～
- ・場 所 コラッセふくしま1階アトリウム
- ・実施内容 日用品・食料品、雑貨等の販売

(4) 花時計の花植替え及び維持・管理



▲花時計完成セレモニー
場所：福島駅東口駅前広場

福島駅に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している「巨大な花時計」が福島駅前のシンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなど、PR及び年間の維持管理に努めた。また、福島商工会議所創立100周年記念事業の一環として花時計の全面リニューアル工事を行った。

2. 青年部の活動状況

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に「『人数分の物語』～押し出せ自分！動き出す熱意！～」を平成29年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

(1) 総会の開催

[第33回通常総会]

- ・開催日 平成29年4月27日(木)
- ・会 場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 71名

[臨時総会]

- ・開催日 平成29年12月21日(木)
- ・会 場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 62名



(2) 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催日時・場所	出席者数	内 容
29年5月18日(木) 18:30～ ホテル辰巳屋	60名	5月定例会 「加藤貴之直前会長慰労会」
29年6月3日(土) 信夫通り 他	25名	6月定例会 「第10回ふくしま山車祭り」
29年7月20日(木) 商工会議所会議室	45名	7月定例会「ANB33」 Akashi year New Business matching starting from the 33
29年8月4日(金) ～5日(土) 信夫通り 他	延べ62名	8月定例会 「福島わらじまつり 大わらじ担ぎ 手参加」
29年8月26日(土) ～27日(日) 茂庭広瀬公園	43名	9月定例会 「YEG CAMP」
29年10月28日(土) 10:00～ 街なか広場	約400名	10月定例会 「ふくしまからはじめよう ～マーチングfromふくしま2017～」

開催日時・場所	出席者数	内 容
29年11月16日(木) 18:30～ レストランki-ichigo	40名	11月定例会 「Tell me your history」
29年12月21日(木) 19:00～ ザ・セレクトン福島	53名	12月定例会 「クリスマスパーティー」
30年1月25日(木) 18:00～ ホテル辰巳屋	43名	1月定例会 「新春セミナー・新年会」
30年2月15日(木) 18:30～ 商工会議所会議室	38名	2月定例会 「委員会活動報告会」
30年3月15日(木) 18:00～ ザ・セレクトン福島	75名	3月定例会 「平成29年度卒業生送別会」 (卒業生9名)

10月定例会「ふくしまからはじめよう～マーチングfromふくしま2017～」

青年部主催のイベント「マーチングfromふくしま2017」を10月に街なか広場で開催した。当日は古関裕而作曲の楽曲をさまざまな団体に演奏してもらうことおよび2020東京オリンピック開幕1000日前の盛り上げを作ることを目指し、自衛隊第6音楽隊による本格的な演奏やダンススクールによるダンス、高校生と小学生のコラボレーション演奏など様々な形態での演奏となった。またオリンピックや世界大会に出場経験のあるアスリートをゲストに迎えてトークショーを行い、延べ約2,000人の入場者となった。

1. 日 時 平成29年10月28日(土)
10:45～16:30
2. 場 所 街なか広場
3. 内 容 音楽イベント、トークイベント
出演者
(音楽) 自衛隊第6音楽隊、福島商業
高等学校吹奏楽部、波恵ダン
ス、Blue Spika、福島第三小学
校、ave、Shimva、00Z (ゼロ
ゼロゼット)
(トーク) 大林 素子 氏、清水 宏保
氏、岩村 明憲 氏
4. その他 東京2020参画プログラムおよび1000日
前キャンペーン認定イベント



▲陸上自衛隊第6音楽隊による演奏



▲トークイベントにご出演いただいた大林素子氏、清水宏保氏、岩村明憲氏

4 福島県商工会議所連合会の運営

※「団体の加入及び連携 福島県商工会議所連合会 (P146～P147)」
で報告

5 外郭団体との連携

1 福島市商店街連合会 商店街販売促進事業、従業員の研修、商店及び商店街の連絡 [事業費総額] 7,204,231円	10 福島地区警察官友の会 福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業 [事業費総額] 1,673,584円
2 福島市商店街連合会青年部 青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力 [事業費総額] 1,851,196円	11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県北地域協議会 地域内の清掃美化の促進 [事業費総額] 194,799円
3 福島青色申告会連合会 青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動 [事業費総額] 2,718,027円	12 福島県自衛隊協力会連合会 自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力 [事業費総額] 1,242,950円
4 福島市青色申告会 青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動 [事業費総額] 1,568,595円	13 福島市自衛隊協力会 自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力 [事業費総額] 730,394円
5 福島県珠算連盟 珠算の普及及び技能の向上に関する事業 [事業費総額] 3,700,420円	14 福島わらじまつり実行委員会 わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討 【福島わらじまつり実行委員会】 [事業費総額] 36,291,788円 【福島夏まつり委員会】 [事業費総額] 30,533,343円
6 福島珠算連盟 珠算の普及及び技能の向上に関する事業 [事業費総額] 1,548,652円	15 福島リサイクル推進協議会 事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業 [事業費総額] 1,405,023円
7 福島エネルギー懇談会 エネルギー問題の研究開発に関する事業 [事業費総額] 2,350,091円	16 ふくしま台湾友好協会 双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換及び親善協力 [事業費総額] 1,396,652円
8 東北経済連合会福島地域懇談会 東経連の会議への出席や県内での講演会の開催及び東経連活動を円滑に行なうための情報提供 [事業費総額] 538,227円	
9 福島県警察官友の会連合会 福島県警察官の士気の高揚を図るための支援事業 [事業費総額] 2,771,939円	

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

Ⅲ B

運営基盤の強化

1 議員・職員による新規会員加入促進

1. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施
2. 日本商工会議所「組織強化表彰」受賞

2 会員事業所の巡回訪問

1 議員・職員による新規会員加入促進

1. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動の実施

平成28年度に達成した4000会員を堅持するため、議員事業所等の協力を得て「4000会員堅持キャンペーン」を展開。紹介元と新規入会者に対し、市内飲食店で使用できるお食事券をプレゼントするなど加入促進に取り組み、4,000会員を維持した。

2. 日本商工会議所「組織強化表彰」受賞

日本商工会議所通常会員総会において、当所の会員増強並びに組織向上の取り組みが称えられ、日商三村会頭より表彰状が授与された。



2 会員事業所の巡回訪問

平成21年度から始めた全会員事業所の巡回訪問。約4,000の会員を全職員で訪問し、経営支援に関する情報提供や相談事項への対応に努めた。

Ⅲ C

事務局機能の強化

1 職員の経営支援能力等の向上

1 職員の経営支援能力等の向上

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会等が主催する各種研修会等に職員を積極的に派遣し資質向上を図った。

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅱ）	
中小企業大学校東京校	2017.06.05～06.30
共済担当職員研修会	
東北六県連	2017.06.19～06.20
経営指導員研修会（1回目）	
福島県商工会議所連合会	2017.06.15～06.16
経営指導員全国研修会（熊本）	
日本商工会議所	2017.06.21～06.24
中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅱ）	
中小企業大学校仙台校	2017.08.21～09.15
小規模事業者支援研修（ITスキル向上等研修）	
中小企業整備基盤機構	2017.08.29～08.31
マル経等基礎研修会	
日本商工会議所	2017.09.06～09.07
経営分析力向上特別研修会	
日本商工会議所	2017.09.26～09.27

経営安定対策事業研修会（事業承継）	
日本商工会議所	2017.10.04～10.05
補助員研修会	
福島県商工会議所連合会	2017.10.19～10.20
共済業務担当者研修会	
福島県商工会議所連合会	2017.11.06～11.07
経営指導員研修会（2回目）	
福島県商工会議所連合会	2017.11.16～11.17
経営支援に活かす税務対応Ⅱ（所得税）	
中小企業大学校東京校	2017.12.04～12.15
創業支援の進め方と廃業について	
中小企業大学校仙台校	2017.12.11～12.13
創業支援者向け講習会	
東北経済産業局	2017.12.19
マル経総合研修会	
日本商工会議所	2018.01.25～01.26

Ⅲ D

情報収集力と
発信力の強化

1 情報戦略の構築

1. 会員事業所への発信情報の研究・強化
2. 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化

(1)街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信

(2)ももりんビジョンによる情報発信

3. メディアへの発信情報の研究・強化

(1)マスコミとの意見交換会の開催

(2)ラジオによる情報発信

4. コーポレートアイデンティティー計画の構築

2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信

2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

3 物産展示室における資料提供の
拡充・強化4 ICT環境の整備促進（ホーム
ページによる情報発信）

5 オリジナルカレンダーの作成

1 情報戦略の構築

1. 会員事業所への発信情報の研究・
強化

各職員が、会員事業所への情報発信を日々念頭におきながらそれぞれの業務に取り組んだ。ホームページやファックス等を利用し、担当業務上における情報の迅速な発信に努めた。

2. 未加入事業所と市民への発信情報の
研究・強化(1)街かど情報ステーション「ほっとボックス」
による情報発信

街なかの店舗の協力を得て、当所が開催するイベントやセミナー等の情報を紙媒体を利用して市民に発信。街なかへの交流人口拡大に向けた施策を継続実施した。

① 協力店舗

8店舗（平成19年12月から開始）

おぐら茶屋、コスメハウスポピー、第一薬局、チェンバおおまち、中合、ふくしん総合相談センター、ヘアサロンさんかく、松北園茶舗（50音順）



② 発信情報

イベント、講演会、観光情報 他

③ 更新頻度

原則 月1回

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携XI その他の
会議等への
参加

(2)ももりんビジョンによる情報発信

会員事業所のみならず、未加入事業所や市民へ商工会議所の事業を紹介することを目的とし、福島駅東口前のスクリーンにてCMを放送した。

- ・CM時間 15秒
- ・放映本数 1本／1時間、15本／1日、年間4,665本

月	放映内容	本数
4月	マル経融資	450本
5月	マル経融資	465本
6月	マル経融資	450本
7月	マル経融資	465本
8月	マル経融資	450本
9月	マル経融資 職場見学体験講習	315本 135本
10月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 255本
11月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 255本
12月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 270本
1月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 270本
2月	マル経融資 職場見学体験講習	45本 60本

※2/8から3月末まで、ビジョン機器更改工事のため、放映休止

3. メディアへの発信情報の研究・強化

(1)マスコミとの意見交換会の開催

調査事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的で開催。

- ① 報道機関：市内の報道機関17社
(新聞・テレビ・ラジオ)
- ② 開催頻度：毎月1回開催(計12回)

回	開催年月日
第1回	29年4月26日
第2回	29年5月22日
第3回	-中止-
第4回	29年7月21日
第5回	29年8月28日
第6回	29年9月27日
第7回	29年10月25日
第8回	29年11月29日
第9回	29年12月22日
第10回	30年1月24日
第11回	30年2月21日
第12回	30年3月22日

(2)ラジオによる情報発信

ラジオを利用して当所の情報を発信した。福島市の活性化に向けて取り組む事業や、交流人口拡大のための賑わい創出事業や各種産業の振興につなげる事業など、会員事業所の皆様に役立つ情報を丁寧にわかりやすく紹介した。

- ① 番組名 福島商工会議所だより
- ② 放送内容 福島商工会議所事業の紹介
- ③ ラジオ名 FM-POCO (76.2MHz)
※福島コミュニティ放送株
- ④ 放送時間 毎週木曜日 午前8時30分より放送
- ⑤ 放送エリア 福島市とその周辺エリア

放送期間	放送内容
～4/6	駅前元気プロジェクト ハルフエス
4/13～4/20	花の絵手紙コンクール
4/27～5/25	ランチで食うボン
6/1～6/15	新生命共済制度
6/22～6/29	100周年記念講演・ビアパーティー
7/6～7/13	駅前元気プロジェクト ナツフェス
7/20～8/3	第48回福島わらじまつり
8/10～8/31	当所会員募集のご案内
9/7～9/21	ワインヴァンピーノフクシマ
9/28～10/12	コラッセ夢ばざーる
10/19～11/9	秋のランチで食うボン
11/16～12/7	マル経融資制度
12/14～1/4	事業承継個別相談会
1/11～1/25	貿易何でも相談会
2/1～2/15	ももりん貸し傘事業
2/22～3/8	わらじARスタンプラリー事業
3/15	中心市街地まちづくり講演会
3/22～4/5	駅前元気プロジェクト ハルフエス

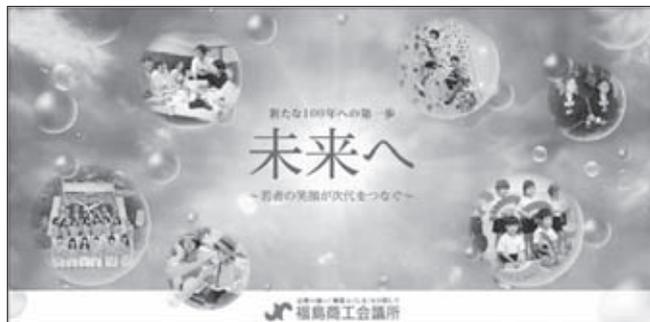
4. コーポレートアイデンティティ計画の構築

当所の創立100周年を盛り上げるため、「ふるさとの元気を支えて1世紀。」をキャッチフレーズに、会員事業所および一般市民に伝えるために下記の通りPRを行った。

(1)地下歩道広告（東西自由通路）及び当所エレベーターホールにおける創立100周年PR



▲期間：平成29年4月～12月



▲期間：平成30年1月～

2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信



新たに専門家のコラムの掲載を始めるなど内容の充実を図るとともに、会員の“興味”をひき、会員のためになる誌面づくりを強化した。

- 発行日 毎月10日
- 発行部数 4,500部
- ページ数 全16ページ

[コンテンツ]

表紙のテーマ	「ひと・まち・えがお100年」
特集	当所事業の他、地域の婚活支援など時宜を得た情報等についての詳細を紹介
不動産ひとくちコラム	税制改正やトラブルなど誰もが関係する土地家屋に関するお役立ち情報を提供
こちら中小企業相談所	経営に役立つ最新情報を提供
東北中央自動車道がつなぐ	相馬市・米沢市の観光情報等を提供
会議所のうごき	実施事業を報告
会員ビジネスボード	会員の新品、新サービスなどを何でも紹介する、会員限定の無料情報発信サービスを提供
新会員のご紹介	新たにご入会いただいた事業所を紹介

2 DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

所報「ふくしま」に会員事業所のチラシやパンフレットを同封し、販路拡大に役立ていただくことを目的としたサービスを実施。

- 利用数 87件
- 利用例 ①自社PR・事業内容の案内
②商品・新サービス
③各種イベント・セミナー開催案内など

3 物産展示室における資料提供の拡充・強化

地元名産品の紹介コーナーを設けるとともに創立100周年記念事業「小学生作文コンクール」で応募いただいた全作文を封入した“タイムカプセル”を設置した。また、経営支援を中心とするチラシ・パンフレット、書籍等を整備し、情報提供の強化を図りながら来訪者にご利用いただきやすい空間を創った。

◇チラシ・パンフレット関係

- ・東日本大震災支援制度
- ・セミナー
- ・経営
- ・融資・税制・会計
- ・共済・保険・雇用
- ・新規創業・海外展開 他

◇書籍関係

- ・まちづくり
- ・統計調査
- ・企業経営調査
- ・歴史 他

◇タイムカプセル(2037年(20年後)開封)



他、福島県内の観光・物産や福島市内のイベントに関するチラシ・パンフレットも常備。

4 ICT 環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

事業担当者それぞれが積極的に鮮度の高い情報の発信を行なった結果、アクセスは前年度の倍以上に伸びた。例年春に実施している「ランチで食うポン」を、創立100周年事業として秋にも実施したことや、スマートフォンを使ってクーポンを利用できるようにしたことも影響したとみられる。

1. アクセス総数	104,509件（前年度：49,578件）	〈内訳〉国内（上位の10都道府県）	
		福島県	50,281件
		東京都	21,556件
		神奈川県	10,545件
		北海道	4,427件
		大阪府	3,662件
		宮城県	2,695件
		愛知県	1,244件
		埼玉県	1,001件
		山形県	824件
		千葉県	661件
		国外（アメリカ、ドイツ等）	1,564件
2. 地域別アクセス数			
・国内	102,945件（前年度：48,544件）		
・国外	1,564件（前年度：1,034件）		

5 オリジナルカレンダーの作成

会員事業所へのサービス事業の一環として、9作目となる当所オリジナルカレンダーを作成した。

テーマ：「未来へ～笑顔が次代をつなぐ～」

次なる100年に向けての一步を踏み出す平成30年、今後も様々な事業を通じて、子ども達の笑顔が輝く福島の未来をつくっていききたい、地域の方々と手を携えながら前進していききたいと思いを込め、幼児から大学生までの各世代の学びや活躍の場を訪問し、その姿を収めた写真を集めた。

■仕様：A2版カラー7ページ

②～⑦については、「Ⅶ 事業」内にて記載しています。該当ページは下表の通りです。

事業項目	記載箇所	ページ
② 意見活動（陳情・要望活動等）	I C 政策提言・要望活動の推進 2 政策提言・要望活動の実施	P 69～71
③ 調査研究	II J 各種調査・情報提供 2 地域経済に関する各種調査の実施	P 116～117
④ 広報	Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化	P 129～132
⑤ 証明等（貿易関係証明）	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 115～116
⑥ 技能技術の普及及び検定	II H 人材育成事業の推進 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施	P 103～105
	2 各種検定試験による商工技能の向上	P 106～111
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	II G ビジネス拡大の推進 2 ビジネスチャンスの提供	P 98～99

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

Ⅶ事業 I
活力ある
福島の創造

Ⅶ事業 II
会員事業所
の発展

Ⅶ事業 III
魅力ある
商工会議所

Ⅶ事業
経営改善普
及事業他

Ⅷ登録

Ⅸ事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

8 経営改善普及事業

1. 小規模企業振興基本法(小規模基本法)に対応した中小企業経営支援事業の充実

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的として平成26年6月20日に施行された「小規模企業振興基本法」に則り、経営指導員、専門経営指導員が経営相談の充実・強化を図った。

(1)巡回・窓口相談事業

① 経営指導員の指導

業種	巡回件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	144	7	103	1	74	2	0	1	55	243
建設業	213	9	185	0	17	3	0	0	34	248
小売業	350	16	262	3	138	3	1	3	123	549
卸売業	63	1	48	0	10	1	0	0	8	68
サービス業	569	15	463	2	110	13	0	0	131	734
その他	48	0	36	0	8	1	0	0	11	56
小規模計	1,387	48	1,097	6	357	23	1	4	362	1,898
小規模以外	90	4	77	4	14	0	0	0	2	101
回数計	1,477	52	1,174	10	371	23	1	4	364	1,999

業種	窓口件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	96	13	37	5	181	3	1	0	155	395
建設業	108	31	68	37	42	0	2	0	123	303
小売業	213	44	162	47	180	1	2	3	182	621
卸売業	41	2	16	1	37	0	1	0	53	110
サービス業	406	81	329	138	212	4	1	0	298	1,063
その他	32	0	15	10	10	2	1	0	34	72
小規模計	896	171	627	238	662	10	8	3	845	2,564
小規模以外	45	8	6	28	37	1	1	0	1	82
回数計	941	179	633	266	699	11	9	3	846	2,646

② 専門経営指導員の指導

業種	巡回件数		
	企業数	専門指導件数計	
		回数	人数
製造業	63	100	100
建設業	121	256	256
小売業	107	194	194
卸売業	43	64	64
サービス業	171	254	254
その他	22	41	41
小規模合計	527	909	909
小規模人数			
小規模以外	52	52	52
回数計	579	961	961
人数計			

業種	窓口指導（通信・電話によるものを含む）		
	企業数	専門指導件数計	
		回数	人数
製造業	61	221	221
建設業	69	153	153
小売業	96	197	197
卸売業	20	52	52
サービス業	121	223	223
その他	12	28	28
小規模合計	379	874	874
小規模人数			
小規模以外	19	30	30
回数計	398	904	904
人数計			

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 講習会等の開催による指導

(1) 専門指導員等の指導

内容	区分	経営革新	経営一般	金融	税務	労働	取引	その他	計
		延回数	0	8	2	0	0	0	0
集団指導	延人数	0	180	40	0	0	0	0	220
	延回数	0	0	0	30	0	0	12	42
個別指導	延人数	0	0	0	760	0	0	8	768

(2) 金融に関すること

① 金融の斡旋

区分	金額	斡旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件数	金額	件数	金額
日本政策金融公庫	一般・特別	13	6,860万円	7	2,310万円
	経営改善資金	48	20,540万円	45	19,890万円
	合計	61	27,400万円	52	22,200万円

小規模事業者経営改善 資金制度 (マルケイ資金)	融資実績	申込件数・金額		48件・20,540万円	
		斡旋件数・金額		48件・20,540万円	
		融資決定件数・金額		45件・19,890万円	
		資金の用途	運転資金	31件・8,201万円	※決定件数中、 運転・設備資金 の併用申込 決定分あり
設備資金	26件・11,689万円				
会員向け特別融資制度 (メンバーズローン)	斡旋件数・金額		0件・0円		

② 小規模事業者経営改善資金審査会

回数	開催年月日	審査件数	審査金額
第1回	29年4月17日	4件	900万円
2	5月18日	5件	2,480万円
3	6月8日	4件	1,550万円
4	7月7日	5件	2,490万円
5	7月21日	5件	3,290万円
6	8月24日	2件	650万円
7	9月21日	6件	1,640万円
8	10月23日	1件	1,400万円
9	11月20日	2件	700万円
10	12月7日	3件	900万円
11	30年1月15日	0件	0万円
12	2月8日	4件	2,840万円
13	2月28日	2件	450万円
14	3月29日	5件	1,250万円
合計	14回	48件	20,540万円

(3) 講習会の開催状況

① 集団指導

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
29年4月27日	小規模事業者持続化補助金セミナー	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一 氏	28名
29年7月5日 29年7月6日	金融相談会 (1日公庫)	福島商工会議所(経営指導員) 日本政策金融公庫(担当者)	29名
29年8月1日	にっぽん全国IT経営力強化塾・プラスITセミナー 第1回	「中小企業のための『攻めのIT経営』 ～IT活用で稼ぐ力を高めろ!～」 講師1 明治大学経営学部教授 岡田 浩一 氏 講師2 小林ハードウェア(株)(青森市) 代表取締役 小林孝太郎 氏 ※経済産業省2016攻めのIT経営 中小企業百選受賞企業	16名
29年8月24日	にっぽん全国IT経営力強化塾・プラスITセミナー 第2回	「小規模事業者のための身の丈にあった全社最適IT導入大作戦」 講師 (株)ナーツ(東京都) 代表取締役 野中 栄一 氏	9名
29年9月15日	にっぽん全国IT経営力強化塾・プラスITセミナー 第3回	「低予算で効果的な集客の仕組みをズバリ教えます!」 講師 (株)ナレッジ21 取締役会長 横屋 俊一 氏	20名
29年11月14日	創業支援セミナー 個別相談会	第1部 講演 「あなたの夢をビジネスプランに!創業計画の立て方」 講師 TKC東北会会員 税理士 行形 裕司 氏 第2部 施策紹介(知って得する!創業支援策) (1)「創業時に知っておきたい『伸びる会社の人事労務管理』のはなし」 (2)「福島商工会議所からのご案内」 (3)「日本政策金融公庫からのご案内」 第3部 個別相談会(経営・融資・労務ごとに実施)	12名
29年11月22日 29年11月27日	金融相談会 (1日公庫)	福島商工会議所(経営指導員) 日本政策金融公庫(担当者)	11名

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
29年11月28日	事業承継セミナー	「事業承継の真実」 講師 福島県事業引継ぎ支援センター 統括責任者・公認会計士 小倉 昇 氏	29名
	個別相談会		3名
29年12月5日	中小企業経営セミナー・個別相談会	第1部 講演 「黒字体質の会社をつくる8つのステップ」 講師 TKC東北会会員 税理士 行形 裕司 氏 第2部 説明 「今知っておきたい！中小企業・小規模事業者支援策」 (1)「経営者が知っておきたい！『伸びる会社の人事労務管理』のはなし」 (2)「福島商工会議所からのご案内」 (3)「日本政策金融公庫の中小企業・小規模事業者向け融資・支援」 第3部 個別相談会（経営・融資・労務ごとに実施）	34名
30年3月24日	新入社員研修	[会員事業所の新入社員教育と早期戦力化への支援] 講師 篤志館(株) 代表取締役 駿河台大学 特別講師 雨間けい子 氏	32名

② 個別指導

開催日	講習会内容	講師の職・氏名	参加人数
29年4月～30年3月	無料法律相談（随時）	弁護士 片岡 正彦 氏	8名
29年4月～毎月第3水曜日	貿易何でも相談会	ジェトロ認定貿易アドバイザー 岩永 秀典 氏	1名
30年2月6日～3月14日	所得税税務指導（15回）	税理士（敬称略） 江本 潔／鍛冶 輝雄／八俣 啓二／二階堂良子 阿部 崇／小野 宏一／玉根 一憲／阿部 寿子 羽田 征夫／加藤 浩／深瀬 善太／大和田利明	623名
30年3月16日～3月29日	消費税個別指導（15回）	税理士（敬称略） 深瀬 善太／白岩 裕嗣／二階堂良子／高橋 英樹 田部 光洋／渡邊 高志／菅野 敦史／野尻 伸吾 行形 裕司／神野 聡／阿部 寿子／大和田利明 佐藤 充孝／安部修太郎／佐藤 昌彦	135名

(4)経営安定特別相談事業

経営の不安定な中小企業に対し、健全経営を図るための相談や指導事業を実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
29年12月8日 福島商工会議所	「おもてなしの心」伝えられる！ 講師 スマイル幸師・OFFICEアイム代表 森川あやこ 氏	61人
30年1月17日 福島商工会議所	「断トツに売れて行く！お店の秘密」 講師 (株)ベンチャーコンサルタント 代表取締役 寺田 勝紀 氏	39人

② 倒産防止関連事業の開催

個別相談件数 3件

(5) 専門家活用経営支援事業

① 専門家派遣

中小企業者の経営・技術力強化を図るため、経営上の課題解決への助言・診断を行う専門家を派遣した。(一般枠)

派遣回数 2件

② 集合研修

震災により経営環境が激変した中小企業者等の経営課題に対応するための研修事業を実施した。

開催日等	開催内容	参加人数
30年1月31日 白河商工会議所	「ABC / ABMを利用した業務の可視化」 講師 (株)甲子高原フジヤホテル 代表取締役 永野 和雄 氏	14人
30年2月22日 福島商工会議所	「ディスプレイに効くカラーコーディネート術」 講師 カラーサロンイリーデ 主宰 五十嵐信子 氏	12人
30年3月15日 福島商工会議所	「写真の力でお客様に見つけてもらうには ~ビジネスインスタグラム入門~」 講師 (株)SML 代表取締役 熊坂 仁美 氏	43人

3. 経営支援特別事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

経済産業省が実施した「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、事業者の経営課題に応じて専門家派遣を行った。また専門家派遣には経営指導員の同行を原則とし、支援ノウハウの習得や指導後のフォローアップを行った。

専門家派遣 延件数	支援課題別内訳						
	経営革新	創業	IT活用	販売促進	知的財産	雇用・労務	その他
7件	0件	0件	4件	2件	0件	1件	0件

(2) 嘱託専門指導員（専門指導センター）の活用

区分	巡回指導	窓口指導	合計
内容	延回数	延回数	
経営一般	111	73	184
創業	0	1	1
合計	111	74	185

(3) 相談事業

支援内容	開催日・開催場所	相談員	相談件数
金融相談会 (1日公庫)	平成29年7月5日(水)、6日(木) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	12事業所
金融相談会 (1日公庫)	平成29年11月22日(水)、27日(月) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	10事業所

(4)消費税軽減税率対策窓口相談等事業

平成31年10月に予定されている消費税率10%への引き上げと、それに伴う軽減税率の導入に備え、当所において相談窓口を設置し、中小・小規模事業者からの相談にワンストップで対応しているが、さらに、中小・小規模事業者が軽減税率の導入にスムーズに対応すること及び、消費税率引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援することを目的に事業を実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
29年8月23日 福島商工会議所	「顧客を夢中にさせる接遇」 講師 アカデミーなないろスタイル 主宰 樋口智香子氏	55人
29年9月28日 福島商工会議所	「Instagramで集客しLINE@でリピート」 講師 イーンスパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠氏	39人
29年10月17日 福島商工会議所	「発想の転換で掴む“売り方の極意!”」 講師 アルト経営パートナー(株) 代表取締役 加藤 敦子氏	19人
29年11月21日 福島商工会議所	「ビジネスパーソンのための仕事で使える“雑談術”」 講師 リフレッシュコミュニケーションズ 代表 吉田 幸弘氏	59人

(5)経営計画策定及び実施等の支援

①小規模事業者持続化補助金の申請支援

小規模事業者が、商工会議所等の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助。

補助上限額：50万円（複数の事業者が連携して取り組む共同事業の場合は、連携事業者数に応じて上限100～500万円）

〈平成28年度第2次補正予算に対する申請対応〉

A. 会員事業所への周知PR

- 会議所ホームページへ掲載
- 会議所報にチラシを封入
- 会員事業所の対象事業所へFAXをダイレクト送付

B. 申請（経営計画策定支援）事業所数

- 平成28年度第2次補正 14事業所（内、7事業所が補助金採択）

4. 事業再生・事業承継の支援

(1)事業承継セミナーの開催

事業承継は、地域経済の根幹を担う中小企業にとって極めて重要な課題であるものの、景気の低迷や従業員不足など目前の様々な経営課題を抱える中、差し迫った問題としての認識が十分に進んでいないのが現状である。事業承継の重要性を理解いただくため、福島県事業引継ぎ支援センターと連携して事業承継セミナーを開催した。また、セミナー終了後、希望者を対象にした個別相談会も併せて実施した。

開催日等	開催内容
29年11月28日 29名	<p>名称 事業承継セミナー（福島県事業引継ぎ支援センターとの共催）</p> <p>目的 事業承継の重要性を理解いただくことを目的に開催</p> <p>内容 第1部 講演 「事業承継の真実」 講師 福島県事業引継ぎ支援センター 統括責任者 小倉 昇氏</p> <p>第2部 個別相談会（事前予約により4社参加）</p>

(2)事業承継 個別相談会の定期開催

事業承継セミナーの開催を契機として、事業承継への取り組みをさらに促進するため、福島県事業引継ぎ支援センターと連携し平成30年1月より個別相談会を定期的で開催した。(平成30年度も継続開催)

- ①日 時 毎月第2週の水曜日 10時～17時 1社約45分（事前予約制）
(H30. 1/10、2/14、3/14に開催)
- ②対 象 中小企業・小規模事業者の経営者・後継者
- ③参加者数 3社

5. 創業支援事業の推進

(1)地域創業促進支援事業（福島創業スクール）の実施

福島市に新たな商いの芽をつくり、元気な企業を創出するために創業スクールを開催した。講座は6日間をかけて商売の基礎知識を習得しながら自身のビジネスプランを何度も練り直して具体化した。

- ・日時・内容 下記の通り
- ・会 場 福島商工会議所 会議室
- ・受講者 3名
- ・新規創業者数 2名



日 程	時 間	テ ー マ	講師等名
1 講 9/23(土)	9:30~10:00	開講式	福島商工会議所
	10:00~12:00	創業の前に	福島駅西口 インキュベーションマネージャー 結城 幸次 氏
	13:00~15:00	創業のビジョンとビジネスモデル	
	15:00~17:00	ビジネスプランの作成準備	
2 講 9/30(土)	10:00~17:00	ビジネスプランをつくってみよう！	福島駅西口 インキュベーションマネージャー 結城 幸次 氏
	17:00~17:40	地域創業者による体験談（どら焼き専門店の開業）	(株)丹坊本店 代表取締役 村山由美子 氏
3 講 10/7(土)	9:00~12:00	商売とは（営業・販売戦略、マーケティング）	(有)高橋幸司の事務所 取締役社長 高橋 幸司 氏
	13:00~16:00	企業カラー、名刺、イメージづくり	
4 講 10/14(土)	10:00~14:30	会計の基礎知識	(株)エイチ・エーエル 取締役副代表 太田 敬治 氏
	14:30~16:30	税務・法務	
	16:30~17:30	創業に必要なお金をどう集めるか？	
	17:30~18:00	資金調達と公的支援制度の活用	(株)日本政策金融公庫 福島支店 国民生活事業 融資課長 押目 竜一 氏

日 程	時 間	テ ー マ	講師等名
5 講 10/28(土)	9:00~11:00	広告の仕方・考え方 チラシ・DM・POPの作り方	POPセンター福島 代表 川村 洋一氏
	11:00~12:00	知らなかったでは済まない商売に関する法律 (景品表示法、独禁法、下請け法)	公正取引委員会 事務総局東北事務所 取引課
	13:00~16:00	社会保険の基礎知識 雇用時の注意点など	行政書士法人社会保険労務士法人 ニア・コンサルティング 佐藤 巨人氏
6 講 最終 11/4(土)	10:00~14:00	ビジネスプラン作成	福島駅西口 インキュベーションマネージャー 結城 幸次氏
	14:00~16:20	ビジネスプランのプレゼンテーション	
	16:20~16:45	講評	
	16:45~17:00	閉講式	



(2)創業支援セミナーの開催

創業に際しての計画作成や創業支援策について、労務・金融の点から創業支援セミナーを開催し、参加者への相談にも対応した。

- ・開催日 平成29年11月14日(火) 14:00~17:00
- ・場 所 福島商工会議所 会議室
- ・参加数 12名
- ・内 容 聞いて得する！専門家が教える確かな創業プラン作り

第1部 講演

「あなたの夢をビジネスプランに！創業計画の立て方」

講師 TKC東北会会員 税理士 行形 裕司氏

第2部 施策紹介 (聞いて得する！創業支援策)

- (1)「創業時に知っておきたい『伸びる会社の人事労務管理』のはなし」
- (2)「福島商工会議所からのご案内」
- (3)「日本政策金融公庫の融資制度について」

第3部 個別相談会 (経営・融資・労務ごとに実施)

- ・共催者 日本政策公庫福島支店、TKC東北会福島県支部、福島県社会保険労務士会

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び 連携

XI その他の
会議等への
参 加

(3)産業競争力強化法に基づく創業支援事業への参画

福島市が国の認定を受けて実施する「産業競争力強化法に基づく創業支援計画」により、本計画に位置付けられる「創業支援機関」との情報交換等を行い連携を強化することで、創業支援体制の充実を図った。

- 実施主体 福島市
- 連携する創業支援機関（当所以外の支援機関）

(株)福島まちづくりセンター・飯坂町商工会・松川町商工会・飯野町商工会・(株)日本政策金融公庫福島支店・(株)東邦銀行・(株)福島銀行・福島信用金庫・福島県信用保証協会・福島県ベンチャー SOHOテレワーカー共働機構

9 受託事業

No.	事業名	記載箇所	ページ
1	雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブカード制度推進事業）	Ⅱ I 雇用対策事業の推進 2 雇用創出事業の推進	P 113
2	福島市雇用促進サポート事業	Ⅱ I 雇用対策事業の推進 2 雇用創出事業の推進	P 113
3	公害健康被害補償業務の徴収業務	Ⅱ J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 115
4	容器包装リサイクル事業	Ⅱ J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 115
5	GS 1 コード（旧称：JANメーカーコード）	Ⅱ J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 116
6	加工食品の放射性物質測定事業	Ⅱ J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 116
7	医産連携事業	Ⅱ G ビジネス拡大の推進 1 医産連携推進事業の充実	P 96
8	消費税軽減税率対策窓口相談等事業	Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化 3 経営支援特別事業 (4)消費税軽減税率対策窓口相談等事業	P 139

VIII 登 録

1 法定台帳

1. 作成年月日 平成29年4月1日付で調査し、4月7日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,860名
3. 負担金 2,000円

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

IX 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号 「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面積等

面積	積	内 容
919.57㎡	870.05㎡（8階）	事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡（9階）	テナント

4. 事務所レイアウト（8階）

貸事務所	A C 室	階段	エレベーター	リフレッシュ ルーム	W・C	W・C	エレベーター	エレベーター	階段	A C 室	資料室	福島県地域 ジョブ・カード センター事務室	印刷室	更衣室

X

団体への加入及び連携

1 外郭団体

外郭団体名（事務兼務）	事業内容
1 福島市商店街連合会	商店街販売促進事業、従業員の研修、商店及び商店街の連絡
2 福島市商店街連合会青年部	青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力
3 福島青色申告会連合会	青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動
4 福島市青色申告会	青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動
5 福島県珠算連盟	珠算の普及及び技能の向上に関する事業
6 福島珠算連盟	珠算の普及及び技能の向上に関する事業
7 福島エネルギー懇談会	エネルギー問題の研究開発に関する事業
8 東北経済連合会福島地域懇談会	東経連の会議への出席や県内での講演会の開催及び東経連活動を円滑に行なうための情報提供
9 福島県警察官友の会連合会	警察官の士気の高揚を図るための支援事業、各地区警察官友の会と県警察本部との連携を図るための事業
10 福島地区警察官友の会	警察官の士気の高揚を図るための支援事業
11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県北地域協議会	地域内の清掃美化の促進
12 福島県自衛隊協力会連合会	自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力
13 福島市自衛隊協力会	自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力
14 福島わらじまつり実行委員会	わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討
15 福島リサイクル推進協議会	事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業
16 ふくしま台湾友好協会	双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換及び親善協力
17 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会	暴力団など反社会的勢力による介入を排除し、県内経済の健全な発展と県民の安全な生活を守るための事業
18 福島市にサッカースタジアムを作る会	福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のための、サッカースタジアムの早期整備に向けた活動
19 古関裕而・金子夫妻 NHK 朝の連続テレビ小説実現協議会	夫妻をテーマにした連続テレビ小説放映実現に向けた活動

2 日本商工会議所（地位：常議員）

会議出席状況は下記の通り

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議
4月	4月20日				4月19日・20日	
5月						5月18日
6月 (鹿児島)	6月15日	6月15日			6月14日	
7月	7月20日	7月20日			7月20日	
8月						
9月	9月20日	9月20日	9月21日		9月19日・20日	
10月	10月19日				10月18日・19日	
11月	11月16日			11月27日	11月15日・16日	
12月	12月21日				12月20日・21日	
1月	1月18日	1月18日			1月17日・18日	
2月	2月15日				2月15日	
3月	3月15日	3月15日	3月15日		3月14日・15日	
計	10回	5回	2回	1回	10回	1回

※4月26日・8月31日～9月1日 日商：まちづくり・農林水産資源活用専門委員会

※5月16日・9月1日・2月16日 日商：女性等活躍推進専門委員会 東商 多様な人材活躍委員会 合同会議

※9月20日 日商と日本労働組合総連合会との懇談会 全国商工会議所女性役員研修会

※1月18日 野田総務大臣と日商との懇談会

※2月2日 日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所との懇談会

3 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

会議出席状況は下記の通り

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会
4月				
5月				
6月				6月2日
7月	7月3日			7月3日
8月			8月29日	
9月				9月4日
10月				
11月				
12月				12月21日
1月		1月18日		
2月				2月28日
3月				
計	1回	1回	1回	5回

※12月7日～9日 東北六県商工会議所連合会「訪台ミッション」

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業
他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

4 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

1. 会 議

会議出席状況は下記の通り

開催月	総会・監査会	会 頭 会 議	政策委員会	幹 事 会	事務局長会議	中小企業相談 所長会議
4月						
5月				5月12日		
6月	6月23日	6月23日	6月13日			6月19日
7月						
8月				8月21日		
9月						
10月			10月17日			
11月						
12月		12月25日				
1月				1月23日		
2月					2月27日	2月13日
3月				3月5日		
計	1回	2回	2回	4回	1回	2回

2. 要望活動

- ① 原子力損害賠償の完全実施に関する緊急要求・要望（平成29年5月31日／平成30年2月5日）
- ② 東北六県商工会議所連合会中央要望（平成29年7月20日）
- ③ 平成30年度福島県議会予算編成に対する要望（平成29年9月11日）
- ④ 平成30年度政府予算対策要望（平成29年12月1日）
- ⑤ 福島県知事に対する要望（平成29年12月25日）
- ⑥ 東北6県商工会議所連合会復興要望（平成30年2月2日）
- ⑦ 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会復興要望（平成30年2月2日）

3. 所管省庁・関係団体等との懇談

- ① 台北駐日経済文化代表処 謝代表との懇談会（平成29年4月22日）
- ② 日本商工会議所との夕食懇談会（平成29年6月10日）
- ③ 東北経済連合会 フォーラムがんばろう！東北（平成29年7月12日）
- ④ 東北経済連合会 第50回東北地方経済懇談会（平成29年9月6日）
- ⑤ 福島県内商工会議所と東京商工会議所との懇談会（平成29年9月8日）
- ⑥ 東北経済連合会海輪会長との懇談会（平成29年10月17日）
- ⑦ 福島県金融経済懇談会（平成29年11月30日）
- ⑧ 東北経済連合会 東北7県選出国會議員との懇談会（平成29年12月5日）
- ⑨ 知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議（平成29年12月25日）
- ⑩ 日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会との懇談会（平成30年2月2日）
- ⑪ 東北経済連合会 国と地方行政機関と東経連との懇談会（平成30年3月6日）

4. 職員研修会

- ① 第1回経営指導員研修会（平成29年6月15日～16日）
- ② 補助員研修会（平成29年10月19日～20日）
- ③ 共済業務担当者研修会（平成29年11月6日～7日）
- ④ 第2回経営指導員研修会（平成29年11月16日～17日）

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善普
及 事 業 他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参 加

XI その他の会議等への参加

1. 参加会議等

平成29（2017）年	
4月2日	第35回波恵ダンス発表会
4月5日	新生ふくしまイクボス宣言促進協定締結式
4月11日	平成29年度福島県立福島商業高等学校入学式
4月12日	オペラ「乙和の椿」公演実行委員会
4月14日	福島県風力発電構想検討委員会
4月15日	「ドールアート展2017in うつくしま」表彰式並びに歓迎レセプション
4月18日	健康経営促進キャンペーン ふくしま県民会議
4月20日	「福島医薬品関連産業支援拠点化事業」事業進捗報告会
4月24日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島監査役監査
4月24日	福島踊屋台伝承会第3回通常総会
4月25日	福島県貿易促進協議会理事会 他
4月25日	平成29年度第1回福島県新規高卒者就職促進対策会議
4月27日	ふくしま産業人材育成コンソーシアム第1回全体会議
4月28日	福島県保健福祉協会県北支部常任理事会
4月28日	平成29年度チャレンジふくしま県民運動推進協議会総会
4月29日	ミススピーチキャンペーンクルー選考会
5月11日	日本電信電話ユーザー協会福島支部理事会
5月11日	福島市中小企業福祉サービスセンター理事会
5月12日	旧広瀬座事業実行委員会
5月12日	福島県商工会館理事会
5月20日	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進協議会設立総会
5月22日	「ふくしまロボット産業推進協議会」設立総会
5月23日	一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会総会
5月23日	福島市振興公社理事会
5月24日	福島県信用保証協会理事会
5月25日	ブライトリングDC - 3 ウェルカムレセプション
5月25日	日本電気協会東北支部 表彰式及び関連行事
5月26日	地域振興施設「道の駅」整備計画策定委員会
5月26日	福島県警備業協会法人化30周年記念式典・祝賀会
5月26日	福島県鉄工機械工業協同組合創立70周年記念式典・祝賀会
5月29日	福島県商工会館総会
5月30日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会意見交換会・総会
5月31日	東北エネルギー懇談会定時総会
5月31日	福島まちづくりセンター株主総会
6月1日	福島県学術教育振興財団理事会
6月2日	オペラ「乙和の椿」公演実行委員会
6月5日	東経連 定時総会・理事会
6月6日	ふくしま被害者支援センター定時総会
6月6日	福島県電力活用推進協議会通常総会
6月6日	福島空港利用促進協議会平成29年度総会
6月6日	福島県火災共済協同組合理事会

6月6日	福島県建設産業団体連合会通常総会	
6月7日	中央最低賃金審議会の調査審議に係る実地視察	
6月8日	ふくしま ICT 利活用推進協議会通常総会及び特別講演会	
6月9日	財政モニター会議	
6月9日	福島県産業振興センター理事会	
6月12日	ソフトボール女子日本代表 GEM 4 (U23) 第1次強化合宿歓迎レセプション	
6月13日	福島県産業教育振興会総会	
6月13日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選対委員会	
6月14日	福島県学校教育審議会	
6月18日	福島水力発電促進会議	
6月19日	飯坂温泉観光協会通常総会	総括概要
6月20日	福島市廃棄物減量等推進審議会	
6月20日	福島空港ビル(株)定時株主総会	主要事業 実施概要
6月21日	福島まちづくりセンター株主総会	
6月21日	福島県スポーツ振興基金評議員会	施策体系
6月21日	福島県総合計画審議会	
6月22日	福島県火災共済協同組合第43回通常総代会	I 定款・ 規約等
6月22日	福島地域産業保健センター運営協議会	
6月23日	県事業再開・帰還促進事業実施申請書書面審査	
6月23日	独占禁止政策協力委員個別意見聴取	II 組織
6月26日	福島市会館ビル連絡協議会総会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
6月27日	復興道路会議～福島県～	
6月27日	地球にやさしい“ふくしま”県民会議県北地方会議	IV 事務局
6月27日	福島市企業立地懇話会総会	
6月28日	福島県産業教育振興会県北支会総会	
6月29日	福島市公設地方卸売市場経営展望策定検討委員会	V 庶務
6月30日	福島市消防本部服務倫理向上委員会	
6月30日	福島県高等学校教育研究会商業部会県北支部研究協議会講演会（講師）	VI 会議
7月4日	福島地方最低賃金審議会 意見交換会	
7月5日	磐梯吾妻観光推進協議会総会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
7月6日	福島県耐震化・リフォーム等推進協議会理事会	
7月7日	いわき商工会議所創立50周年記念式典並びに祝賀パーティー	VII 事業 II 会員事業所 の発展
7月8日	福島市制施行百十周年記念式典	
7月10日	平成29年度地域懇談会（県北地域）	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
7月11日	福島市都市計画審議会	
7月11日	福島広告協会第51回通常総会	VII 事業 経営改善普 及事業他
7月18日	厚生労働省 地方連携部会	
7月18日	福島県地域年金事業運営調整会議	VIII 登録
7月18日	福島県共同募金会理事会	
7月19日	東北税理士会福島県支部連合会定期総会	
7月20日	2020競技会場所在地商工会議所・商工会連絡協議会第1回専務理事会議	IX 事務所等
7月21日	福島県商工中金会講演会・懇親会	
7月22日	福島キッズ博	X 団体加入 及び連携
7月24日	東京2020オリンピック・パラリンピック復興ふくしま推進会議等	
7月24日	平成29年度第1回福島県子ども・子育て会議	XI その他の 会議等への 参加
7月27日	ふくしま地域ポータルサイト運営委員会懇親会	
7月27日	福島市民の消費生活を守る対策会議	
7月30日	アルプスの少女ハイジとスイス展オープニングセレモニー	

7月31日	福島地方最低賃金審議会
8月2日	ふくしま女性活躍応援会議
8月2日	ふくしま女性活躍応援会議ミニトーク
8月2日	ふくしま女性活躍応援会議主催リーダーパワーアップセミナー
8月2日	福島市中小企業振興会議
8月3日	福島地方最低賃金審議会
8月4日	福島県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金交付決定審査会
8月4日	福島地方最低賃金審議会
8月6日	原子力災害からの福島復興再生協議会
8月7日	福島市水道事業経営審議会
8月7日	福島地方最低賃金審議会
8月8日	まると福島フェア
8月20日	ふくしまスイーツコンテスト2017レセプション
8月23日	オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会全体会議
8月23日	(株)福島まちづくりセンター取締役会
8月23日	福島地方最低賃金審議会
8月24日	福島市廃棄物減量等推進審議会による視察
8月25日	ウィメンズイノベーションカレッジインふくしま
8月25日	古閑裕而朝ドラ実現協議会
8月31日	福島県中小企業振興審議会
9月5日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議
9月6日	東経連 東北地方経済懇談会（経団連との懇談会）等
9月7日	福島県男女共同参画審議会
9月11日	経営改善普及事業に関する功労者表彰等に係る「福島県表彰審査委員会」
9月15日	福島県総合計画審議会
9月16日	特選!! ご当地グルメ&ふくしま美酒フェスタ開会セレモニー
9月22日	働き方改革労使シンポジウム
9月26日	秋田商工会議所創立110周年記念式典他
9月27日	東北中央道地域活性化社会実験協議会
9月28日	最低賃金専門部会
9月28日	福島市都市計画審議会及び委嘱状交付式
9月29日	廃炉・汚染水対策福島評議会
10月1日	福島県秋冬観光キャンペーンオープニング
10月1日	中央町商工振興会創立30周年記念式典・祝賀会
10月2日	福島市公設地方卸売市場経営展望策定検討委員会
10月4日	コラッセふくしま管理組合理事会
10月5日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
10月10日	福島市中小企業振興会議
10月11日	地域振興施設「道の駅」整備計画策定委員会
10月12日	平成29年度福島市技能功労者表彰選考委員会
10月13日	日本電信電話ユーザー協会 電話対応コンクール福島県大会
10月14日	福島南高等学校創立30周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会
10月16日	福島市景観まちづくりセミナー
10月17日	福島地方最低賃金審議会
10月21日	山形商工会議所創立120周年記念式典等
10月25日	福島商業高等学校創立120周年記念式典等
10月27日	福島民報主催「東北中央自動車道について考える座談会」
10月28日	東京2020ふくしまアイデアコンテスト

10月28日	福島大学経済経営学類創立95周年記念式典・講演会・祝賀会	
10月29日	福島市古閑裕而記念音楽祭	
10月31日	ふくしまフードフェア2017開会セレモニー	
10月31日	東経連 産業経済委員会 視察会	
10月31日	平成29年度第2回ふくしま地域ポータルサイト運営委員会	
10月31日	魅力ある職場づくり推進会議第1回準備会議	
11月1日	日本電信電話ユーザー協会 施設見学会	
11月2日	福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業復興事業計画審査会	
11月4日	東北中央自動車道（福島大笹生 IC～米沢北 IC間）福島県側開通式等	
11月8日	(株)福島まちづくりセンター株主総会	
11月9日	全国商工会議所観光振興大会2017in 前橋	総括概要
11月9日	平成29年度御下賜金記念産業教育功労者表彰状伝達式	
11月10日	公正取引委員会主催講演会	主要事業 実施概要
11月10日	福島地区における有識者と公正取引委員会との懇談会	
11月13日	ふくしま産業賞第2回専門委員会	施策体系
11月13日	東経連 顧問会	
11月13日	納税表彰式	I 定款・ 規約等
11月14日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議	
11月16日	福島県環境審議会	
11月21日	金融庁業務説明会	II 組織
11月24日	県外在住功労者知事表彰式	
11月24日	地域振興施設「道の駅」整備計画策定委員会作業部会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
11月27日	福島新エネ社会構想実現会議	
11月28日	福島県火災共済協同組合理事会	IV 事務局
11月29日	信夫三山奉賛会定時総会	
11月29日	福島県商工会館理事会	V 庶務
11月30日	健康経営セミナー	
11月30日	福島県金融経済懇談会及び昼食懇談会	VI 会議
11月30日	福島県商工会連合会 商工会福島大会	
12月1日	光のしずく点灯式	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
12月4日	国有財産東北地方審議会	
12月5日	東経連 東北7県国会議員と東経連の集い	VII 事業 II 会員事業所 の発展
12月8日	国際ソロプチミストクリスマスパーティ	
12月9日	福島市福祉作品展ふれあいのつどい開会式	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
12月10日	大原総合病院新病院棟完成祝賀会	
12月11日	福島ユナイテッド FC2017シーズン納会	VII 事業 経営改善普 及事業他
12月11日	福島市福祉作品展表彰式	
12月14日	福島県事業再開等支援補助金審査会	
12月16日	福島県観光物産館リニューアルオープン・オープニングセレモニー	VIII 登録
12月17日	福島水力発電促進会議	
12月19日	東経連 産業経済委員会	IX 事務所等
12月19日	福島県魅力ある職場づくり推進会議	
12月20日	全広連福島大会組織委員会	X 団体加入 及び連携
12月26日	地域振興施設「道の駅」整備計画策定委員会作業部会	XI その他の 会議等への 参加
平成30（2018）年		
1月4日	アサヒグループ新年会・創立祝賀会	
1月5日	福島県労働福祉協議会 新春交歓会	
1月6日	福島市内12ライオンズクラブ賀詞交歓会	

1月10日	福島県建設産業団体連合会新年賀詞交歓会
1月12日	福島市振興公社理事会
1月17日	福島県環境審議会
1月17日	福島市農始祭
1月19日	建築三団体合同賀詞交歓会
1月19日	国道115号相馬福島道路 道路整備に関する懇談会
1月22日	第69回全国植樹祭福島県実行委員会第6回総会
1月23日	会館ビル管理業務研修会・新年会
1月23日	福島県商工中金会新春講演会・交流会
1月23日	福島県宅地建物取引業協会福島支部新春講演会
1月24日	福島踊屋台伝承会理事会・新年会
1月24日	福島経済同友会新年懇談会
1月25日	「東北絆まつり2018盛岡」実行委員会総会
1月25日	福島県地域年金事業運営調整会議
1月30日	(公社)福島青年会議所 OB・現役合同新年会
1月30日	公正取引委員会意見聴取会
1月30日	高湯温泉観光協会 新年会
1月31日	トラック輸送における取引環境・労働時間改善福島県地方協議会
1月31日	福島市中小企業振興会議
1月31日	東経連 産業経済委員会幹事会
2月1日	連合福島2018春闘「ふくしま労働シンポジウム」
2月3日	ミュージックフロムジャパン2018年音楽祭・福島
2月5日	福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議
2月6日	県産品輸出戦略検討会議
2月6日	福島県高齢・障がい・求職者雇用支援機構運営協議会等
2月8日	福島県子ども・子育て会議
2月8日	福島県男女共同参画審議会
2月8日	道の駅整備計画策定委員会
2月9日	ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成会議
2月11日	福島社交飲食業組合第45回通常総会・新春懇親会
2月15日	えふサポート第4回理事会
2月15日	旧広瀬座事業実行委員会
2月15日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
2月16日	ふくしま経済・産業・ものづくり賞表彰式・交流会
2月18日	原子力災害からの福島復興再生協議会
2月19日	ももりんく運営会議
2月19日	福島市旅館ホテル協同組合通常総会後の懇親会
2月22日	ももりんカフェ推進懇談会
2月22日	福島地域産業保健センター運営協議会
2月23日	福島県スポーツ振興基金助成審査委員会
2月25日	福島水産物商業協同組合通常総会後の懇親会
2月26日	福島市廃棄物減量等推進審議会
2月27日	(株)福島まちづくりセンター取締役会
2月27日	福島市功労表彰審査会
2月28日	東経連 第2回産業経済委員会
3月1日	ダイユー・リックホールディングス(株)お取引先懇談会
3月1日	福島県立福島商業高等学校卒業証書授与式
3月1日	東京オリパラ福島市推進協議会役員会

3月6日	東経連 国と地方行政機関と東経連との懇談会
3月6日	福島ユナイテッドFC キックオフパーティー
3月6日	福島県火災共済協同組合第3回理事会
3月8日	コラッセふくしま管理組合第88回理事会
3月9日	東北中央自動車道の利活用促進による地域活性化協議会
3月9日	福島県精神保健福祉協会第2回通常理事会
3月10日	相馬福島道路（相馬玉野～霊山間）開通式等
3月12日	福島県産業振興センター理事会
3月13日	トラック輸送における取引環境・労働時間改善福島県地方協議会
3月13日	福島県環境創造センター県民委員会
3月15日	東北エネルギー懇談会第2回企画委員会
3月20日	福島県共同募金会理事会
3月22日	福島県再エネ補助金審査会
3月23日	福島県トラック協会適正化事業評議員会
3月26日	福島県信用保証協会理事会
3月26日	福島県中小企業家同友会福島会場合同入社式
3月26日	福島市振興公社理事会
3月27日	福島県障がい者スポーツ協会第2回評議員会
3月28日	オペラ「乙和の椿」公演実行委員会
3月30日	天皇皇后両陛下福島県奉迎委員会設立総会

総括概要

主要事業
実施概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
及び連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 各種視察・表敬訪問受入関係

開催年月日	内 容
29年4月13日 於：福島市	前橋商工会議所 観光振興大会 PR 来所 ※当所石井専務理事との懇談を実施
29年5月18日 於：福島市	盛岡商工会議所 来所 ※当所組織力強化・共済制度等に関する懇談を実施
29年5月19日 於：福島市	駐日アラブ首長国連邦大使 来所 ※当所渡邊会頭との懇談を実施
29年5月24日 於：福島市	香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部代表 来所 ※当所渡邊会頭との懇談を実施
29年9月20日 於：福島市	JICA 副理事長ほか 来所 ※当所本田常務理事事務局長との懇談を実施
29年9月28日 於：福島市	花巻商工会議所サービス業部会 来所 ※当所100周年記念事業等に関する懇談を実施
29年11月1日 於：福島市	劇団四季会長 来所 ※当所渡邊会頭との懇談を実施

